MITSUBISHI

Changes for the Better

2007年度版 設計・施工資料

三菱ルームエアコン　霧ヶ峰
三菱ハウジングエアコン

'07

システムコントロール
商品技術ガイドブック

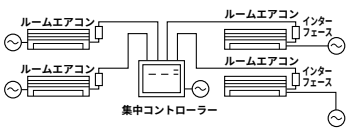
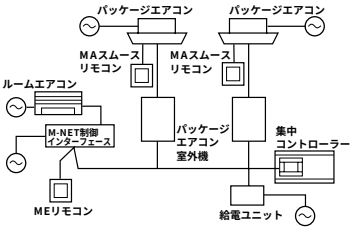
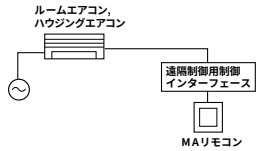
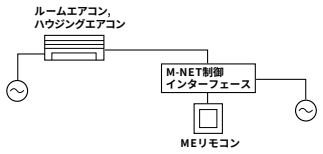
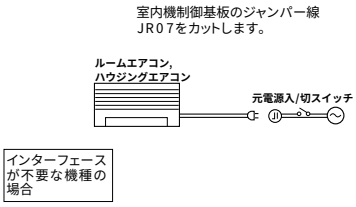
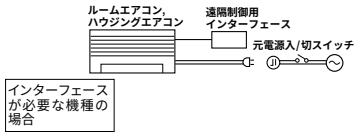
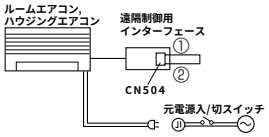
本カタログ掲載商品の価格には、配送･設置調整費･パイプ･工事費、
使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
エアコンを廃棄する場合は家電リサイクル法に基づく収集･運搬料金、
再商品化等料金(リサイクル料)が必要になります。

システムコントロール内容一覧

MAC－399IF,388IF （M－NET制御インターフェース）
MAC－397IF,384IF （遠隔制御用インターフェース）
MAC－820SC,822SC,821SC （集中コントローラー　4室用,6室用,8室用）

1 システムコントロールの概要 ---------- 3頁
2 システムコントロール適用表 ---------- 5
3 M-NETインターフェース ---------- 6
3.1 M-NET制御を使用した集中・個別管理 ---------- 6
3.1.1 概要 ---------- 6
3.1.2 MELANS機種別機能一覧表 ---------- 8
3.1.3 システムコントロール部材の電線接続概要 ---------- 24
3.2 MAC-399IF ---------- 27
3.2.1 製品仕様 ---------- 27
3.2.2 ディップスイッチの設定 ---------- 28
3.2.3 接続要領 ---------- 29
3.2.4 集中管理 ---------- 30
3.2.5 異常表示 ---------- 32
3.2.6 インターフェースの固定 ---------- 33
3.2.7 M-NET制御インターフェースご使用上の注意事項 ---------- 34
3.3 MAC-388IF ---------- 35
3.3.1 製品仕様 ---------- 35
3.3.2 ディップスイッチの設定 ---------- 36
3.3.3 接続要領 ---------- 37
3.3.4 単独設置 ---------- 38
3.3.5 集中管理 ---------- 40
3.3.6 遠方コントロール ---------- 42
3.3.7 コインタイマーへの接続 ---------- 43
3.3.8 異常表示 ---------- 44
3.3.9 室内機への取付け ---------- 44
3.3.10 M-NET制御インターフェースご使用上の注意事項 ---------- 45
4 遠隔制御用インターフェース ---------- 46
4.1 概要 ---------- 46
4.1.1 概要 ---------- 46
4.1.2 集中コントローラー ---------- 47
4.2 MAC-397IF ---------- 48
4.2.1 製品仕様 ---------- 48
4.2.2 接続要領 ---------- 49
4.2.3 遠隔制御用インターフェース本体の据付け ---------- 55
4.2.4 集中コントローラー接続 ---------- 56
4.2.5 遠方コントロール ---------- 57
4.2.6 状態表示 ---------- 64
4.2.7 停電自動復帰 ---------- 67
4.2.8 MAリモコン接続 ---------- 68
4.2.9 状態信号出力 ---------- 69
4.2.10 HA・JEM-Aシステム ---------- 70
4.3 MAC-384IF ---------- 71
4.3.1 製品仕様 ---------- 71
4.3.2 接続要領 ---------- 72
4.3.3 遠隔制御用インターフェース本体の据付け ---------- 73
4.3.4 集中コントローラー接続 ---------- 74
4.3.5 遠方コントロール ---------- 75
4.3.6 状態表示 ---------- 79
4.3.7 元電源発停/停電自動復帰 ---------- 82
4.3.8 HA・JEM-Aシステム ---------- 83
5 ロスナイ連動 ---------- 84
5.1 概要 ---------- 84
5.2 対応機種 ---------- 84
5.3 接続方法 ---------- 84
6 停電自動復帰（遠隔制御用インターフェースを使用しない方法） ---------- 86
6.1 ジャンパー線（JR07）のカットによる停電自動復帰 ---------- 86
6.1.1 概要 ---------- 86
6.1.2 対応機種 ---------- 86
6.1.3 方法 ---------- 86
6.1.4 動作 ---------- 86
7 HA・JEM-Aシステム（遠隔制御用インターフェースを使用しない方法） ---------- 87
7.1 概要 ---------- 87
7.2 対応機種 ---------- 87
7.3 接続方法 ---------- 87
8 '06・'07年度ワイヤレスリモコン機種の個別運転改造方法 ---------- 88
8.1 適用形名一覧表 ---------- 88
8.2 リモコン基板の改造 ---------- 89
8.3 室内機指定 ---------- 93
9 MAスムースリモコンの操作方法 ---------- 95
9.1 リモコンの機能選択のしかた ---------- 95
9.2 簡易タイマー運転のしかた（ワイヤードリモコンの場合） ---------- 97
9.3 消し忘れ防止タイマー運転のしかた（ワイヤードリモコンの場合） ---------- 99
9.4 操作ロックのしかた（ワイヤードリモコンの場合） ---------- 100
9.5 その他の表示・点滅について ---------- 100
9.6 エラーコード一覧表 ---------- 101

1 システムコントロールの概要

システム	こんなときに	システム例	制御内容	適用ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ	必要なｲﾝﾀｰﾌｪｰｽ	ﾜｲﾔﾚｽﾘﾓｺﾝ使用可否	制約事項
集中管理	ルームエアコンの運転/停止を集中管理したい。		一括停止，個別の運転/停止ができます。	集中コントローラー MAC-820SC(4室) MAC-821SC(8室) MAC-822SC(6室)	機種により選択 MAC-384IF MAC-397IF	○	――――
	M-NET制御でルームエアコンとパッケージエアコンの運転内容を集中管理したい。		一括/個別の運転/停止ができます。また個別に運転/停止、モード、設定温度、風速、風向、タイマー運転を制御できます。	Web対応集中ｺﾝﾄﾛｰﾗｰ G-50 ※2 システムリモコン PAC-SF44SR ※2 ｽｹｼﾞｭｰﾙﾀｲﾏｰ(M-NET用) PAC-YT34ST グループリモコン PAC-SC30GR ON/OFFリモコン PAC-YT40ANR MEリモコン PAR-F28ME 給電ユニット PAC-SC50KU 給電拡張ユニット PAC-SF46EP ※1	機種により選択 MAC-388IF MAC-399IF	× (注)	※1 配線長が長く、信号が減衰している場合、MEリモコンの接続台数が給電ユニットの制限を越える場合に使用してください。 ※2 手元操作禁止（MEリモコンからの操作を禁止）することができます。
ﾜｲﾔｰﾄﾞﾘﾓｺﾝ化	ワイヤレスリモコン機種をワイヤード化したい。		MAスムースリモコン/MAデラックスリモコンから、運転モード、設定温度、風速、風向、タイマー運転を制御できます。	PAR-22MA PAR-24MA PAC-YT35ST PAC-YT37ST	MAC-397IF	○	MAスムースリモコンからの操作は、MAスムースリモコンにあるスイッチの内容のみ設定可能です。
			MEリモコンより、運転モード、設定温度、風速、風向、タイマー運転を制御できます。	PAR-F28ME	機種により選択 MAC-388IF	× (注)	ルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンとの併用はしないでください。
元電源発停(停電自動復帰)	ブレーカスイッチにより運転/停止をしたい。	＜パターン1＞ 	ブレーカスイッチの入/切により、運転/停止を制御します。運転状態は、ブレーカスイッチを切る前の状態に戻ります。よってブレーカスイッチを切る前の運転状態が「停止」の場合は、ブレーカスイッチを入れても停止となります。	無し	無し	○	停電自動復帰
		＜パターン2＞ 		無し	機種により選択 MAC-384IF	○	
		＜パターン3＞ 	ﾌﾞﾚｰｶｽｲｯﾁの入/切により、運転/停止を制御します。ｽｲｯﾁを入れることにより必ず運転します。運転内容は事前に設定してください。	無し	機種により選択 MAC-384IF MAC-397IF	○	MAC-384IFは、元電源発停/停電自動復帰をスイッチ設定で切替え可能です。

(注) どうしてもルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンを併用したい場合は、34,45頁を参照してください。

システム	こんなときに	システム例	制御内容	適用コントローラー	必要なインターフェース	ワイヤレスリモコン使用可否	制約事項
遠方コントロール	無電圧a接点により運転/停止をしたい。	ルームエアコン,ハウジングエアコン / 遠隔制御用インターフェース / 遠隔操作(現地手配) スイッチ	遠方から運転/停止ができます。	接点（現地手配）	機種により選択 MAC-384IF MAC-397IF	○	――
	有電圧a接点により運転/停止をしたい。	ルームエアコン,ハウジングエアコン / アダプタ/インターフェース / 遠隔操作(現地手配) 抵抗 スイッチ 電源		接点/抵抗/DC電源(現地手配)	機種により選択 MAC-384IF MAC-397IF	○	――
	運転/停止状態を表示したい。	ルームエアコン,ハウジングエアコン / アダプタ/インターフェース / 遠隔モニタ(現地手配) 抵抗 LED 電源	遠方で運転/停止状態を表示することができます。	発光ダイオード(LED)/DC電源/抵抗(現地手配)	機種により選択 MAC-384IF MAC-397IF	○	出力信号でリレーを駆動することはできません。
	運転/停止,異常/正常状態を取り出したい。	ルームエアコン,ハウジングエアコン / 遠隔制御用インターフェース / リレー(現地手配)	運転/停止または異常/正常信号を取り出すことができます。	リレー(現地手配)	MAC-397IF	○	運転/停止、異常/正常のどちらか一方のみをとり出せます。
	カードキー/コインタイマーを使いエアコンの運転を制御したい	ルームエアコン / 遠隔制御用インターフェース CN591 / コインタイマー	遠方で個別運転を制限することができます。(制限事項:運転/停止)	カードキー/コインタイマー（現地手配）	機種により選択 MAC-384IF MAC-388IF MAC-397IF	○	MAC-384IF, MAC-388IF, MAC-397IF適用機種のみ対応できます。MAC-384IF, MAC-388IFの場合、接点短絡で停止とする、b接点対応のコインタイマー/カードキーのみ使用可能です。
		ルームエアコン,ハウジングエアコン / インターフェースまたはアダプタ / コインタイマー	ブレーカスイッチの入/切により個別運転を制限することができます。停電自動復帰を参考にしてください。(制限事項:運転/停止)	カードキー/コインタイマー（現地手配）	機種により選択 MAC-384IF MAC-397IF	○	エアコンの電源電圧、電源容量の確認が必要です。
HA・JEM-A	HA・JEM-A端子によりエアコンの運転/停止をしたい。	HAアダプタ(市販品または、コントローラーメーカー製) / ルームエアコン,ハウジングエアコン / テレコントローラー / 遠隔制御用インターフェース	遠方から電話で運転/停止を制御できます。また、運転状態を確認できます。	テレコントローラー	機種により選択 MAC-384IF MAC-397IF	○	使用するテレコントローラーにより機能が異なります。使用するテレコントローラーを確認の上、使用してください。当社製のテレコントローラーはありません。他社製のコントローラーをご使用ください。また、接続にはテレコントローラーのメーカーで用意されている接続用アダプタ（エアコン用HA・JEM-A対応）が必要となります。
ロスナイとの連動	エアコンの運転/停止にロスナイを連動させたい。	ルームエアコン / ロスナイ / インターフェースまたはアダプタ	エアコンの運転/停止に合わせてロスナイが運転/停止します。	無し	機種により選択 MAC-384IF MAC-397IF	○	ロスナイは、マイコン搭載タイプに限り対応可能です。機種を確認してください。制御詳細は、ロスナイの技術資料を参照してください。
		パッケージエアコン / ルームエアコン / ロスナイ / MAリモコン / パッケージエアコン室外機 / M-NET制御インターフェース / 集中コントローラー / MEリモコン / 給電ユニット	MELANS上でエアコンとロスナイを連動することができます。	Web対応集中コントローラー G-50等	機種により選択 MAC-388IF MAC-399IF	× (注)	ロスナイがMELANSに対応しているか確認してください。制御詳細は、ロスナイの技術資料を参照してください。

(注) どうしてもルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンを併用したい場合は、34,45頁を参照してください。

2 システムコントロール適用表

用途 / 形名	機種別インターフェース選定									
	集中管理		ワイヤードリモコン化						ロスナイとの連動	
	ルーム エアコンの 集中管理	パッケージ エアコンとの 集中管理 (M-NET制御)	MAリモコン 使用	MEリモコン 使用 (単独設置の場合)	停電自動復帰 ※5	元電源発停 ※6	遠方 コントロール	HA・JEM-A	エアコン 運転連動	MELANS システム
MSZ-LW**7S	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可 ※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	不要 ※2	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-ZW**7(S)	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可 ※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	不要 ※2	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-SW**7(S)	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可 ※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	不要 ※2	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-SJ**7(S)	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可 ※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	不要 ※2	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-J**7(S)	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可
MSZ-LXV**7S	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可 ※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	不要 ※2	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-ZXV**7(S)	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可 ※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	不要 ※2	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-JXV**7(S)	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可 ※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	不要 ※2	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-AXV**7(S)	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可 ※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	不要 ※2	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-SV**7(S)	MAC-397IF※4	MAC-399IF	MAC-397IF※4	不可 ※7	不要 ※1	MAC-397IF※4	MAC-397IF※4	MAC-397IF※4	MAC-397IF※4	MAC-399IF
MSZ-ZW**T(S)	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可 ※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-ZS**T(S)	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可
MSZ-CS**T(S)	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可
MSZ-SJ**T(S)	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可
MSZ-DJ**T	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可
MSZ-J**T(S)	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可	不可
MSZ-ZXV**T(S)	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-RXV**T(S)(E)	MAC-384IF	MAC-388IF	不可	MAC-388IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-388IF
MSZ-AXV**T(S)(E)	MAC-384IF	MAC-388IF	不可	MAC-388IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-388IF
MSZ-JXV**T(S)	MAC-384IF	MAC-388IF	不可	MAC-388IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-388IF
MSZ-SV**T(S)(E)	MAC-384IF	MAC-388IF	不可	MAC-388IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-388IF
MLZ-RX**RAS	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-399IF
MLZ-GX**RAS	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-399IF
MLZ-W**RAS	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-399IF
MLZ-**RAS	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-399IF
MBZ-**RAS	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-399IF
MTZ-**RAS	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-399IF
MFZ-**RAS	MAC-397IF	MAC-399IF	MAC-397IF	不可※7	不要 ※1	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-397IF	MAC-399IF
MSZ-**SXAS ※3	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-388IF または MAC-399IF	MAC-397IF ※8	MAC-388IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-388IF または MAC-399IF
MSZ-**RXAS ※3	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-388IF または MAC-399IF	MAC-397IF ※8	MAC-388IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-388IF または MAC-399IF
MSZ-VX**AXAS ※3	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-388IF または MAC-399IF	MAC-397IF ※8	MAC-388IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-388IF または MAC-399IF
MSZ-RXV**RJS	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-388IF または MAC-399IF	MAC-397IF ※8	MAC-388IF	不可	不可	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-388IF または MAC-399IF
MSZ-AXV**RJS	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-388IF または MAC-399IF	MAC-397IF ※8	MAC-388IF	不可	不可	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-384IF または MAC-397IF	MAC-388IF または MAC-399IF
MSY-**R(S)(E)	MAC-384IF	MAC-388IF	不可	MAC-388IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-384IF	MAC-388IF

※ 1: 室内制御基板上のジャンパー線（JR07）カットしてください。
※ 2: 室内制御基板上に実装されているＨＡ・ＪＥＭ－Ａ端子（CN104）を使用してください。
※ 3: システムマルチ、及び霧ヶ峰 VX マルチの室内機をシステムコントロールする場合、室内機全てにインターフェースの接続が必要です。
※ 4: MSZ-SV227,257,287 の場合、MAC-397IF 使用時、以下の制約があります。
①（リレーを使用した）状態出力はできません。
② MA リモコンの接続は 1 台のみとなります。（2 台接続不可）
※ 5: 元電源 OFF 前の状態（運転 / 停止）に戻します（運転内容も停電前の状態となります）。
※ 6: 元電源 ON で必ず運転します（発停以外の運転内容は停電前の状態となります）。
※ 7: パッケージエアコンとの集中管理を行う場合は、ME リモコンの使用は可能です。
※ 8:MA リモコンに内蔵された室温センサーに設定を切り替えてのエアコン本体室温コントロールはできません。

3 M-NETインターフェース

3.1 M-NET制御を使用した集中・個別管理

3.1.1 概要

<table>
<tr><td colspan="3">単独設置</td></tr>
<tr><td>概要</td><td colspan="2">M-NET制御インターフェースとパッケージエアコン用のMEリモコンを使用することにより、ルームエアコン、ハウジングエアコンのワイヤレスリモコン機種をワイヤード化できます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">適用</td><td>M-NET制御インターフェース</td><td>MAC-388IF</td></tr>
<tr><td>MEリモコン</td><td>PAR-F28ME</td></tr>
<tr><td>接続</td><td colspan="2">最大2台までMEリモコンを接続することができます。</td></tr>
<tr><td>最遠距離</td><td colspan="2">10m以内（M-NET制御インターフェースーMEリモコン間）</td></tr>
<tr><td colspan="3">集中管理</td></tr>
<tr><td>概要</td><td colspan="2">システムコントローラー、M-NET制御インターフェース、MEリモコンを使用することにより、ルームエアコン、ハウジングエアコンを集中管理することができます。　またM-NET制御に対応したパッケージエアコンのシステムにルームエアコンを混在させることも可能です。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">適用</td><td>M-NET制御インターフェース</td><td>MAC-399IF,388IF</td></tr>
<tr><td>MEリモコン</td><td>PAR-F28ME　MAリモコンは使用できません。</td></tr>
<tr><td>システムコントローラー</td><td>例、G-50(集中コントローラー)
PAC-YT40ANR(ON/OFFリモコン)
PAC-SC30GR(グループリモコン)
PAC-SF44SR(システムリモコン)</td></tr>
<tr><td>接続</td><td colspan="2">
<table>
<tr><th>給電ユニット</th><th>システムコントローラー</th><th></th><th>MEリモコン
(接続可能な台数)</th></tr>
<tr><td rowspan="5">PAC-SC50KU</td><td colspan="2">なし</td><td>24台まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">G-50</td><td>1台</td><td>12台まで</td></tr>
<tr><td rowspan="3">PAC-YT40ANR</td><td>1台</td><td>20台まで</td></tr>
<tr><td>2台</td><td>16台まで</td></tr>
<tr><td>3台</td><td>12台まで</td></tr>
<tr><td rowspan="5">PAC-SF44SR
PAC-YT34ST
PAC-SC30GR</td><td>1台</td><td>22台まで</td></tr>
<tr><td>2台</td><td>20台まで</td></tr>
<tr><td>3台</td><td>18台まで</td></tr>
<tr><td>4台</td><td>16台まで</td></tr>
<tr><td>5台</td><td>14台まで</td></tr>
<tr><td rowspan="5">CB-33KU-A</td><td colspan="2">なし</td><td>18台まで</td></tr>
<tr><td colspan="2">G-50</td><td>1台</td><td>6台まで</td></tr>
<tr><td rowspan="3">PAC-YT40ANR</td><td>1台</td><td>14台まで</td></tr>
<tr><td>2台</td><td>10台まで</td></tr>
<tr><td>3台</td><td>6台まで</td></tr>
<tr><td rowspan="5">PAC-SF44SR
PAC-YT34ST
PAC-SC30GR</td><td>1台</td><td>16台まで</td></tr>
<tr><td>2台</td><td>14台まで</td></tr>
<tr><td>3台</td><td>12台まで</td></tr>
<tr><td>4台</td><td>10台まで</td></tr>
<tr><td>5台</td><td>8台まで</td></tr>
</table>
※　G-50は、MEリモコン12台分、PAC-YT40ANRはMEリモコン4台分、PAC-SF44SR･PAC-YT34ST･PAC-SC30GRはMEリモコン2台分として計算してください。
※　給電拡張ユニットを接続することにより、接続台数を増やすことができます。詳細は、給電拡張ユニット(PAC-SF46EP)の資料をご覧ください。

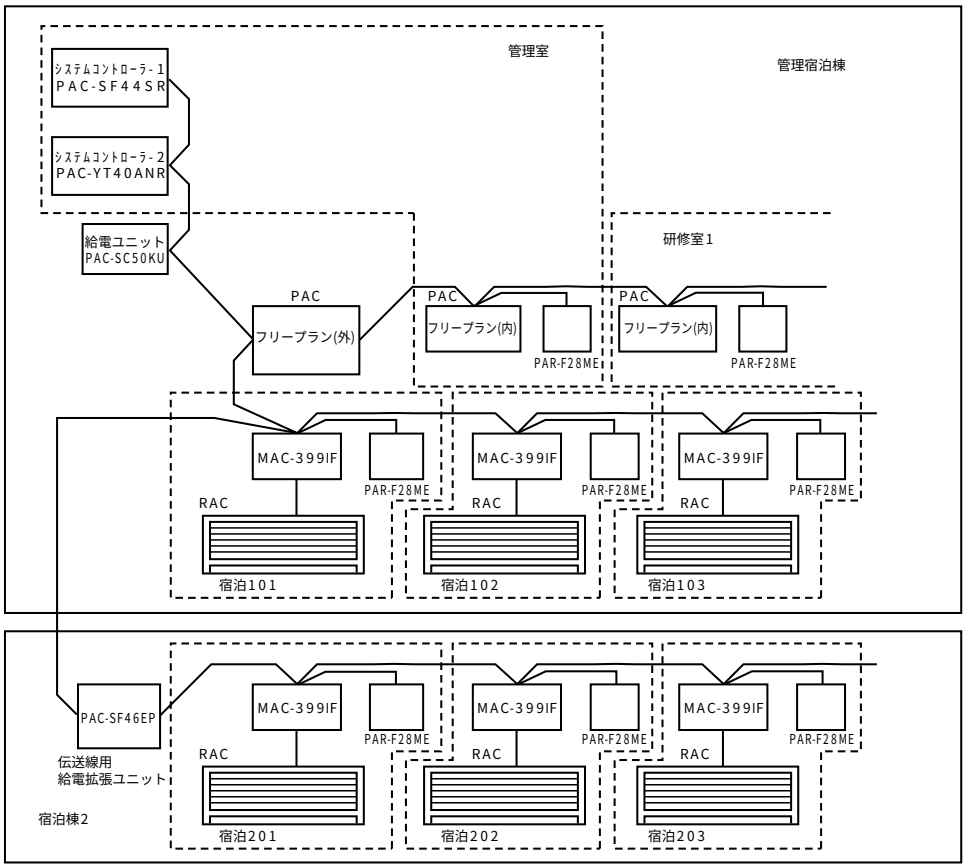
次頁にシステム例を示します。
</td></tr>
<tr><td>最遠距離</td><td colspan="2">200m以内(推奨信号線　CVVS 1.25㎟以上またはCPEVS φ1.2mm以上)</td></tr>
</table>

＜システム例＞

物件名	宿泊研修センター			
施設	管理宿泊棟			管理室、研修室3室、宿泊室14室
	宿泊棟2			宿泊室15室
制御	管理棟管理室にて集中管理を行う。			
	集中管理は詳細設定用とON/OFF用の2台			
	管理棟管理室にPAC1台。			
	管理棟研修室　研修室1：PAC3台、研修室2：PAC1台、研修室3：PAC1台			
	宿泊室はRACでワイヤードリモコンとする。			
必要部材	パッケージエアコン(PAC)	6台	フリープラン	電源AC200V
	ルームエアコン(RAC)	29台	MSZ-ZXV287(S)	電源AC100VまたはAC200V
	MEリモコン	29台	PAR-F28ME	接続台数により、給電拡張ユニットの必要/不必要が替わります。
	M-NET制御インターフェース	29台	MAC-399IF	電源はRAC室内ユニットから受電
	システムコントローラー1	1台	PAC-SF44SR (詳細設定用)	運転/停止、運転モード、風向、風速等の設定ができます。
	システムコントローラー2	1台	PAC-YT40ANR (ON/OFF用)	運転/停止ができます。
	給電ユニット	1台	PAC-SC50KU	電源AC100VまたはAC200V
	伝送線用給電拡張ユニット　※	1台	PAC-SF46EP	電源AC100VまたはAC200V RACにMEリモコンを使用しない場合は不要。詳細はPAC-SF46EPの資料を参照ください。
	配線	必要数	CVVS1.25㎟以上	

※伝送線用給電拡張ユニットは下記のような場合にご使用ください。
・配線長が長く、信号が減衰している場合。　・MEリモコンの接続台数が給電ユニットの制限を超える場合。
詳細についてはPAC-SF46EPの資料をご覧ください。

＜配線＞



＜給電ユニット選定＞

本システム例で使用するPAC-SC50KUの給電能力は、MEリモコン台数で24台までです。
PAC-SF44SRは、MEリモコン2台分、PAC-YT40ANRは、MEリモコン4台分なので、システムコントローラーとして、MEリモコン6台分に相当します。
よって、24-6=18となり、残りMEリモコン18台までPAC-SC50KUで給電可能となります。
それ以外のMEリモコンへは、PAC-SF46EPを使用して給電を行います。

3.1.2 MELANS 機種別機能一覧表

本表は、M-NET制御インターフェース MAC-388IF/399IFを使用した場合について記したものです。

機種名 / 機能	手元リモコン	システムコントローラー	
	MEリモコン PAR-F28ME	グループリモコン PAC-SC30GR	システムリモコン PAC-SF44SR
管理ユニット台数	16	16	50
管理グループ数	1	8	50
運転/停止	○	◎	◎
空調機運転モード切換 （冷房・暖房・ドライ）	○	◎	◎
室温設定	○	◎	◎
風速設定	○	◎	◎
風向設定	○	◎	◎
手元操作への禁止/許可 （運転/停止・ 運転モード・設定温度）	×	×	◎ ※1
特定モードへの操作禁止設定 （冷房禁止・暖房禁止・ 冷暖房禁止）	×	×	◎
室温表示	○	○	×
異常内容表示	○	◎	◎
異常履歴	×	○	○
フィルターサインリセット ※5	―	―	―
DAILYタイマー （1回のみ有効のタイマー） /簡単切タイマー	○/○	―	―
連続タイマー （繰り返し有効なタイマー）	○	―	―
グループ毎の スケジュール設定	―	×	×
換気モード操作 （自動換気・熱交換気・普通換気）	×	×	◎
換気機器の連動運転	○※3	◎※3	◎※3
外部入力（タイマー 接続・緊急停止入力など）	△ ※4	△ ※4	◎
室温設定範囲制限機能	○	×	×
操作簡易ロック機能	○	×	○
外部入力 （異常出力・運転出力）	×	×	◎
空調料金計算	×	×	×

◎:グループ別または一括の操作可能　○:グループ別での操作・対応可能　△:条件付きで対応
×:機能なし、対応不可
※1:外部入力から禁止設定可能。※2:異常発生時に運転LEDが点滅し異常の発生をお知らせします。
※3:連動機単独での運転/停止操作はできません。　※4:スケジュール動作として設定可能。
※5:ルームエアコンのフィルターサインは表示・リセットできません。

機種名 機能	システムコントローラー			エアコン付属の ワイヤレスリモコン
	ON/OFFリモコン PAC-YT40ANR	スケジュールタイマー (M-NET用) PAC-YT34ST	Web対応 集中コントローラー G-50	
管理ユニット台数	50	50	50	ー
管理グループ数	16	50	50	ー
運転/停止	◎	◎	◎	○
空調機運転モード切換 (冷房・暖房・ドライ)	×	△ ※4	◎	○
室温設定	×	△ ※4	◎	○
風速設定	×	×	◎	○
風向設定	×	×	◎	○
手元操作への禁止/許可 (運転/停止・ 運転モード・設定温度)	△ ※1	△ ※4	◎	ー
特定モードへの操作禁止設定 (冷房禁止・暖房禁止・ 冷暖房禁止)	×	×	×	×
室温表示	×	×	△	×
異常内容表示	△ ※2	◎	◎	×
異常履歴	×	×	○	×
フィルターサインリセット※5	ー	ー	ー	×
DAILYタイマー (1回のみ有効のタイマー) /簡単切タイマー	ー	ー	ー	○/×
連続タイマー (繰り返し有効なタイマー)	ー	ー	ー	×
グループ毎の スケジュール設定	×	○	○	ー
換気モード操作 (自動換気・熱交換気・普通換気)	×	×	◎	×
換気機器の連動運転	△ ※3	△ ※3	◎※3	×
外部入力(タイマー 接続・緊急停止入力など)	◎	◎	◎	×
室温設定範囲制限機能	×	×	×	×
操作簡易ロック機能	×	×	×	×
外部入力 (異常出力・運転出力)	◎	◎	◎	×
空調料金計算	×	×	×	×

注1.○、◎の項目でもエアコンがその機能を持たない場合は、操作できません。
※1:外部入力から禁止設定可能。※2:異常発生時に運転LEDが点滅し異常の発生をお知らせします。
※3:連動機単独での運転/停止操作はできません。　※4:スケジュール動作として設定可能。
※5:ルームエアコンのフィルターサインは表示・リセットできません。

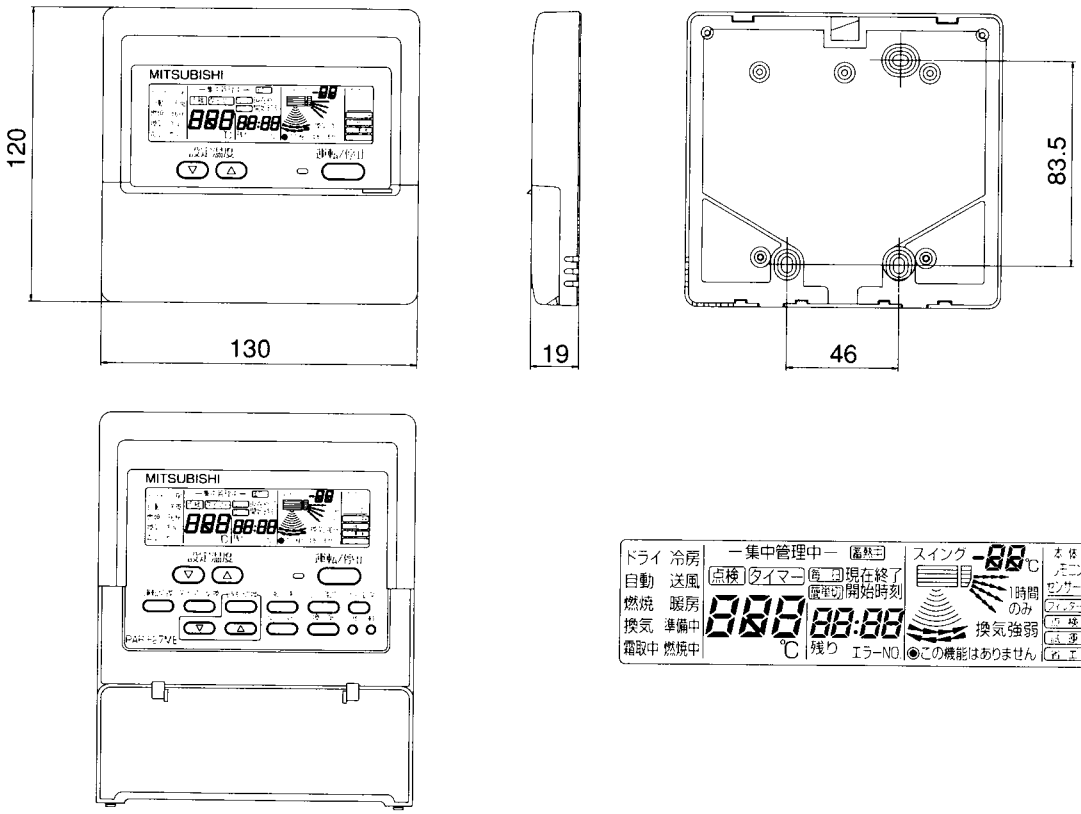
（1） MEリモコン　PAR-F28ME

■機能表

○:グループ別操作　◎:グループ別または一括操作
△:条件付きで対応　×:対応不可

項　　目	設定	表示	備　　考
運転/停止	○	○	空調機の運転/停止の切換ができます。
空調機運転モード切換 （自動・冷房・暖房・送風・ドライ）	○	○	冷房/ドライ/自動/送風/暖房の切換ができます。 ＊ユニットにより選択できないモードがあります。
室温設定	○	○	下記の範囲で温度設定ができます。 （）内は中温用室内機の場合。 冷房・ドライ：19℃～30℃（14℃～30℃） 暖房　　：17℃～28℃（17℃～28℃） 自動　　：19℃～28℃（17℃～28℃） 但し、室温設定範囲制限機能にて温度範囲が制限されている場合は、その範囲で調節できます。
風速設定	○	○	４段階または２段階に設定できます。 ＊ユニットにより選択可能な風量は異なります。
風向設定	○	○	４段階での固定またはスイングに設定できます。 ＊ユニットにより選択可能な風向は異なります。
手元操作への禁止/許可 （運転/停止・運転モード・設定温度・フィルターリセット）	×	○	上位コントローラーからの設定により、運転/停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセットの操作が禁止されます。 ＊禁止中は［一集中管理中一］が点灯します。
特定モードへの操作禁止設定 （冷房禁止・暖房禁止・冷暖房禁止）	×	○	上位コントローラーからの設定により、下記モードへの操作が禁止されます。 冷房禁止時:冷房・ドライ・自動 暖房禁止時:暖房・自動 冷暖禁止時:冷房・ドライ・暖房・自動
室温表示	―	○	空調機の運転時のみ、室内機の吸込み温度を表示します。
異常表示	―	○	現在発生している異常内容を、アドレスとともに表示します。 ＊異常内容によりアドレス表示しない場合もあります。
タイマー運転	○	○	3つのタイマーモードを搭載。利用形態により使い分けできます。 1日タイマー：1日に一回ずつのON/OFF設定ができます。 毎日タイマー:1日タイマーで設定されたON/OFF設定を毎日繰り返します。 簡単切タイマー:30分～4時間の範囲で切りタイマーを設定できます。 ＊簡単切タイマーを設定しておけば、次回運転時も自動的に切りタイマーが作動し、切り忘れ防止タイマーとしてもご利用できます。 ＊スケジュールタイマーを接続することにより、2パターンの週間スケジュール運転が可能です。
換気機器操作	○	○	フリープランロスナイと室内機との連動運転ができます。 ＊このとき、風量の操作はできますが、換気モードの選択はできません。
室温設定範囲制限機能	○	○	初期設定により、室温設定の温度範囲を制限することができます。 冷房・ドライ時は下限温度を通常時（19℃）より高い、暖房時は上限温度を通常時（28℃）より低い温度値に制限することができます。 ＊室温設定範囲制限機能を設定した場合、室内機の運転モードに自動モードがあっても自動モードを選択できません。
操作簡易ロック機能	○	○	リモコンスイッチの簡易ロックの設定/解除ができます。 ・全スイッチロック ・運転/停止スイッチ以外のスイッチロック
外部入力 （タイマー接続・緊急停止入力など）	△	△	スケジュールタイマーの接続ができます。
外部出力 （異常出力・運転出力）	×	×	外部出力はできません。

■外形図　MEリモコン　PAR-F28ME



■仕様表

項　　目	内　　容
製品寸法	120（H）×130（W）×19（D）mm
質量	0.2kg
電源	DC30V 室外機よりM-NET室内外伝送線を介して受電
使用環境	温度　0～40℃ 湿度　30～90%RH（結露なきこと）
材質	PS
外観色	カバー部　ピュアホワイト（マンセル6.4Y8.9/0.4） 液晶周辺部　ミディアムグレー（DIC・G-261）
据付方法	JISC8340の2個用のスイッチボックス（現地手配）へ取り付け、又は、壁に直付け。伝送線は、無極性2線でM-NET室内外/集中管理用伝送線に接続

本頁に掲載した内容は、フリープランシステム総合カタログより抜粋したものです。

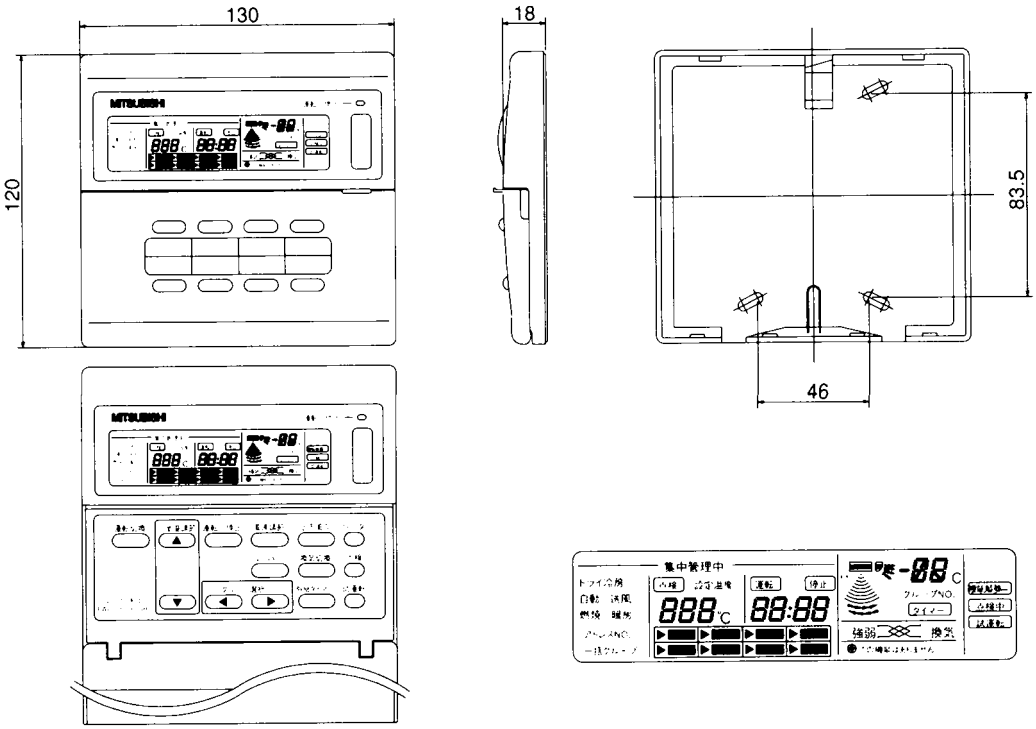
（2） グループリモコン　PAC-SC30GR

■機能表

○:グループ別操作　◎:グループ別または一括操作
△:条件付きで対応　×:対応不可

項　　目	設定	表示	備　　考
運転/停止	◎	◎	空調機の運転/停止の切換ができます。
空調機運転モード切換 （自動・冷房・暖房・送風・ドライ）	◎	○	冷房/ドライ/自動/送風/暖房の切換ができます。 ＊ユニットにより選択できないモードがあります。
室温設定	◎	○	下記の範囲で温度設定ができます。 （）内は中温用室内機の場合。 冷房・ドライ：19℃～30℃（14℃～30℃） 暖房　　：17℃～28℃（17℃～28℃） 自動　　：19℃～28℃（17℃～28℃）
風速設定	◎	○	4段階または2段階に設定できます。 ＊ユニットにより選択可能な風量は異なります。
風向設定	◎	○	4段階での固定またはスイングに設定できます。 ＊ユニットにより選択可能な風向は異なります。
手元操作への禁止/許可 （運転/停止・運転モード・設定温度・フィルターリセット）	×	◎	上位コントローラーからの設定により、運転/停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセットの操作が禁止されます。 ＊禁止中は［一集中管理中一］が点灯します。
特定モードへの操作禁止設定 （冷房禁止・暖房禁止・冷暖房禁止）	×	×	この機能については対応していません。
室温表示	―	○	空調機の運転時のみ、室内機の吸込み温度を表示します。
異常表示	―	◎	現在発生している異常内容を、アドレスとともに表示します。 ＊異常内容によりアドレス表示しない場合もあります。
換気機器操作	◎	○	フリープランロスナイと室内機との連動運転ができます。 ＊このとき、風量の操作はできますが、換気モードの選択はできません。
外部入力 （タイマー接続・緊急停止入力など）	△	△	スケジュールタイマー(M-NET用)の接続ができます。
外部出力 （異常出力・運転出力）	×	×	外部出力はできません。
接続可能位置	―	―	室内外伝送線:接続可 集中系伝送線:接続可（別途伝送線用給電ユニットが必要です）

■外形図　グループリモコン　PAC-SC30GR



■仕様表

項　　目	内　　容
製品寸法	120（H）×130（W）×18（D）mm
質量	0.2kg
電源	DC30V M-NET伝送線より給電（伝送線用給電ユニット又は室外機より M-NET伝送線を介して受電）
使用環境	温度　0～40℃ 湿度　30～90%RH（結露なきこと）
材質	ABS
外観色	カバー部　ホワイトグレー（マンセル4.48Y7.92/0.66） 液晶周辺部　ミディアムグレー（DIC551）
据付方法	JISC8336の2個用のスイッチボックス（現地手配）へ取り付け。又は、壁に直付け 伝送線は、無極性2線でM-NET室内外/集中管理用伝送線に接続

本頁に掲載した内容は、フリープランシステム総合カタログより抜粋したものです。

（3）システムリモコン　PAC-SF44SR

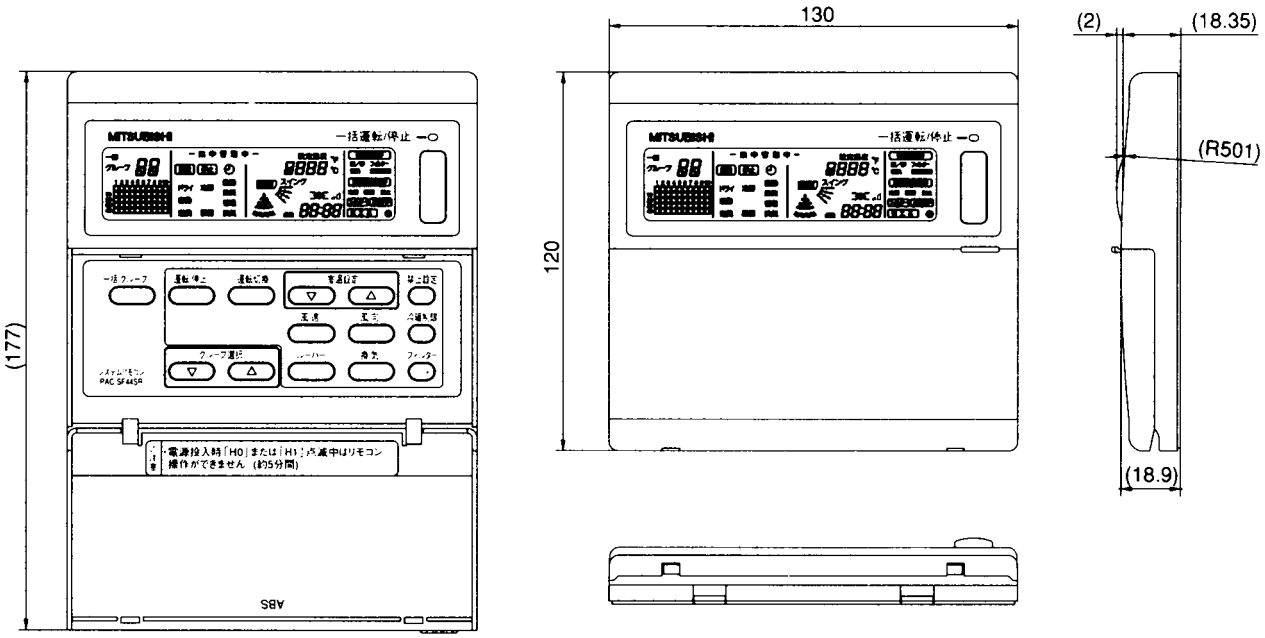
■機能表

○:グループ別操作　◎:グループ別または一括操作
△:条件付きで対応　×:対応不可

項　　目	設定	表示	備　　考
運転/停止	◎	◎	空調機の運転/停止の切換ができます。
空調機運転モード切換 （自動・冷房・暖房・送風・ドライ）	◎	○	冷房/ドライ/自動/送風/暖房の切換ができます。 ＊ユニットにより選択できないモードがあります。
室温設定	◎	○	下記の範囲で温度設定ができます。 （）内は中温用室内機の場合。 冷房・ドライ：19℃～30℃（14℃～30℃） 暖房　　：17℃～28℃（17℃～28℃） 自動　　：19℃～28℃（17℃～28℃）
風速設定	◎	○	
風向設定	◎	○	
手元操作への禁止/許可 （運転/停止・運転モード・設定温度・フィルターリセット）	◎	◎	上位設定時、手元リモコンでの運転/停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセットの操作を禁止することができます。※ ＊禁止中は［手元禁止中］が点灯します。 ロスナイグループには、運転/停止、フィルターリセットのみ禁止設定可能です。
特定モードへの操作禁止設定 （冷房禁止・暖房禁止・冷暖房禁止）	◎	◎	上位設定時、手元リモコンでの下記モードへの操作を禁止することができます。 冷房禁止時:冷房・ドライ・自動 暖房禁止時:暖房・自動 冷房禁止時:冷房・ドライ・暖房・自動
室温表示	―	×	室温表示はできません。
異常表示	―	◎	現在発生している異常内容を、アドレスとともに表示します。 ＊異常内容によりアドレス表示しない場合もあります。
スケジュール運転	×	×	スケジュールタイマー(PAC-YT34ST)との併用によりグループ毎のスケジュール運転が可能です。
換気機器操作（単独）	◎	○	フリープランロスナイのみのグループ運転操作が可能です。 ＊上記グループの運転モードは自動換気・熱交換気・普通換気となります。
換気機器操作（連動）	◎	○	フリープランロスナイと室内機との連動運転ができます。 ＊モードの操作はできません。
外部入力 （緊急停止入力など）	◎	―	レベル信号またはパルス信号により、下記入力を行うことができます。 レベル信号:「緊急停止入力」または「一括運転/停止」 パルス信号:「一括運転/停止」または「操作禁止/許可」 ＊外部入力には別売品（PAC-TY41HA）が必要です。
外部出力 （異常出力・運転出力）	―	◎	レベル信号により、「運転/停止」「異常/正常」について出力します。 ＊外部出力には別売品（PAC-YT41HA）が必要です。
接続可能位置	―	―	室内外伝送線:接続可 集中系伝送線:接続可（別途伝送線給電ユニットが必要です）

※エアコンに付属のワイヤレスリモコンを使用した場合、ワイヤレスリモコンからの操作も禁止となります。

■外形図　システムリモコン　PAC-SF44SR



■仕様表

項　　目	内　　容
製品寸法	120（H）×130（W）×18（D）mm
質量	0.2kg
電源	DC30V M-NET伝送線より給電（伝送線用給電ユニット又は室外機より M-NET伝送線を介して受電）
使用環境	温度　0～40℃ 湿度　30～90%RH（結露なきこと）
材質	ABS
外観色	カバー部　ホワイトグレー（マンセル4.48Y7.92/0.66） 液晶周辺部　ミディアムグレー（DIC551）
据付方法	JISC8336の2個用のスイッチボックス（現地手配）へ取り付け。又は、壁に直付け 伝送線は、無極性2線でM-NET室内外/集中管理用伝送線に接続

本頁に掲載した内容は、フリープランシステム総合カタログより抜粋したものです。

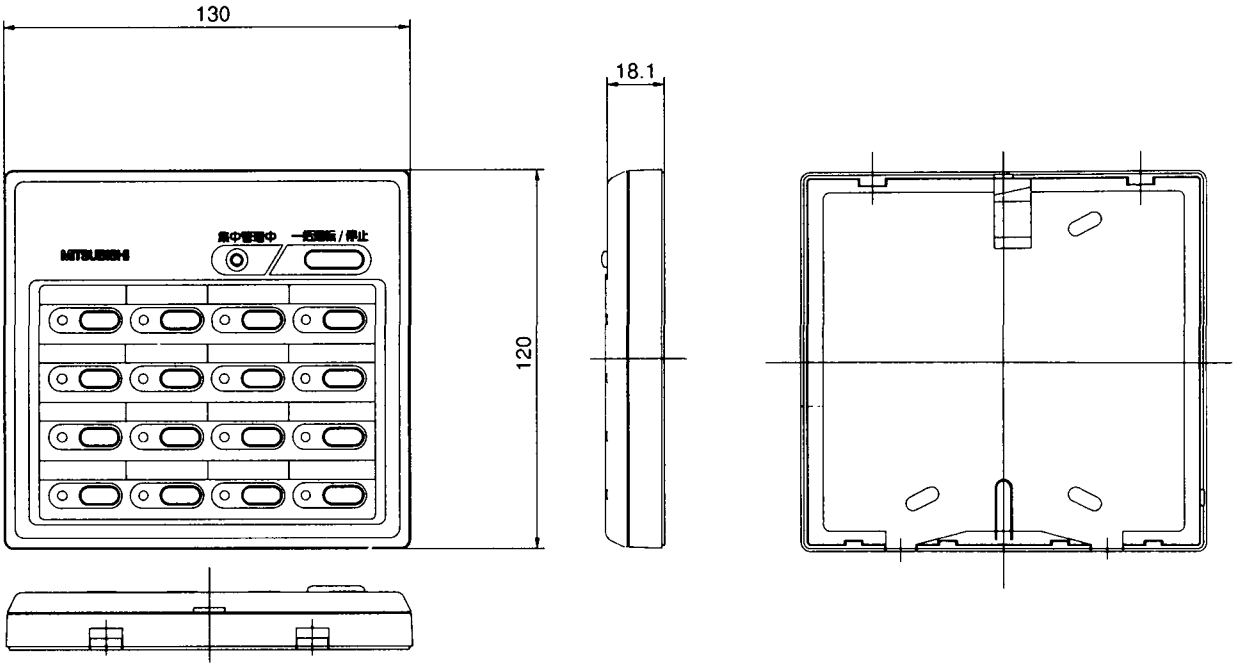
（4） ON/OFFリモコン　PAC-YT40ANR

■機能表

○:グループ別操作　◎:グループ別または一括操作
△:条件付きで対応　×:対応不可

項　　目	設定	表示	備　　考
運転/停止	◎	◎	空調機の運転/停止の切換ができます。
空調機運転モード切換 （自動・冷房・暖房・送風・ドライ）	×	×	運転モード切換には対応していません。
室温設定	×	×	温度設定には対応していません。
風速設定	×	×	風速設定には対応していません。
風向設定	×	×	風向設定には対応していません。
手元操作への禁止/許可 （運転/停止・運転モード・設定温度・フィルターリセット）	×	×	外部入力でのみ対応。
特定モードへの操作禁止設定 （冷房禁止・暖房禁止・冷暖房禁止）	×	×	この機能については対応していません。
室温表示	―	×	室温表示はできません。
異常表示	―	△	異常発生時には運転表示LEDの点滅で異常表示します。 （カバーを外せば詳細な異常コードが確認できます。）
スケジュール運転	×	×	スケジュール運転には対応していません。
換気機器操作（単独）	○	○	フリープランロスナイのみのグループ運転操作が可能です。 ＊上記グループは運転/停止操作のみとなります。
換気機器操作（連動）	△	△	室内機の運転動作に合わせてフリープランロスナイが連動運転します。 ＊風量・モードの操作はできません。連動機のみの運転時にはLEDのみ点灯します。
外部入力 （タイマー接続・緊急停止入力など）	◎	―	レベル信号またはパルス信号により、下記入力を行うことが可能です。 レベル信号:「緊急停止入力」または「一括運転/停止」 パルス信号:「一括運転/停止」または「手元操作禁止/許可」 ＊別売品の入力ケーブルが必要です。 上記入力の中から1つのみ選択できます。
外部出力 （異常出力・運転出力）	―	◎	レベル信号により、「運転/停止」「異常/正常」について出力します。 ＊別売品の出力ケーブルが必要です。
接続可能位置	―	―	室内外伝送線:接続可 集中系伝送線:接続可（別途伝送線用給電ユニットが必要です）

■外形図　ON/OFFリモコン　PAC-YT40ANR



■仕様表

項　　目	内　　容
製品寸法	120（H）×130（W）×18（D）mm
質量	0.2kg
電源	DC30V M-NET伝送線より給電（伝送線用給電ユニット又は室外機より M-NET伝送線を介して受電）
使用環境	温度　0～40℃ 湿度　30～90%RH（結露なきこと）
材質	PS
外観色	カバー部　ホワイトグレー（マンセル4.48Y7.92/0.66）
据付方法	JISC8336の2個用のスイッチボックス（現地手配）へ取り付け。又は、壁に直付け。 伝送線は、無極性2線でM-NET室内外/集中管理用伝送線に接続

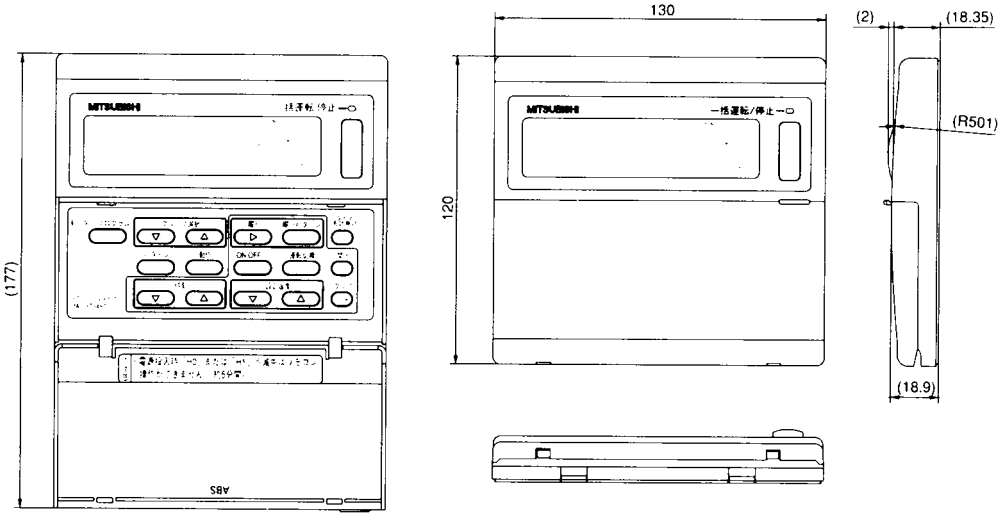
本頁に掲載した内容は、フリープランシステム総合カタログより抜粋したものです。

（5） スケジュールタイマー（M-NET用） PAC-YT34ST

■機能表

項　目		内　容
ユニット管理		50台/50グループ（1グループの接続ユニット台数最大16台）
スケジュール管理		1週間
操作	運転/停止	一括/グループ毎、運転/停止操作での発停
	タイマー解除	一括でタイマー設定内容を無効にすることが可能です。
スケジュール機能	設定内容	運転/停止 冷房/暖房 室温設定（19℃～28℃） 操作禁止（運転/停止・運転モード・設定温度）
	設定数	設定パターン数:10（設定ない＋9パターン） （一週間を10パターンから曜日毎に選択設定することができます） 動作回数:1パターン内に16回の動作を設定することができます。
	時間設定単位	5分単位で設定することができます。
表示		現在時刻・曜日
		異常状態
		ユニット運転状態
外部入力 （タイマー接続・緊急停止入力など）		レベル信号またはパルス信号により、下記入力を行うことが可能です。 レベル信号:「緊急停止入力」または「一括運転/停止」 パルス信号:「一括運転/停止」または「手元操作禁止/許可」 ＊別売品の入力ケーブルが必要です。 上記入力の中から1つのみ選択できます。
外部出力 （異常出力・運転出力）		レベル信号により、「運転/停止」「異常/正常」について出力します。 ＊別売品の出力ケーブルが必要です。
接続可能位置		室内外伝送線:接続可 集中系伝送線:接続可（別途伝送線給電ユニットが必要です）

■外形図　スケジュールタイマー（M-NET用）　PAC-YT34ST



■仕様表

項　　目	内　　容
製品寸法	120（H）×130（W）×19（D）mm
質量	0.2kg
電源	DC30V M-NET伝送線より給電 （伝送線用給電ユニット又は室外機よりM-NET伝送線を介して受電）
使用環境	温度　0～40℃ 湿度　30～90%RH（結露なきこと）
材質	ABS
外観色	カバー部　ホワイトグレー（マンセル4.48Y7.92/0.66） 液晶周辺部　ミディアムグレー（DIC551）
据付方法	JISC8336の2個用のスイッチボックス（現地手配）へ取り付け、又は、壁に直付け。 伝送線は、無極性2線でM-NET室内外/集中管理用伝送線に接続

本頁に掲載した内容は、フリープランシステム総合カタログより抜粋したものです。

（6）Web対応集中コントローラー　G-50

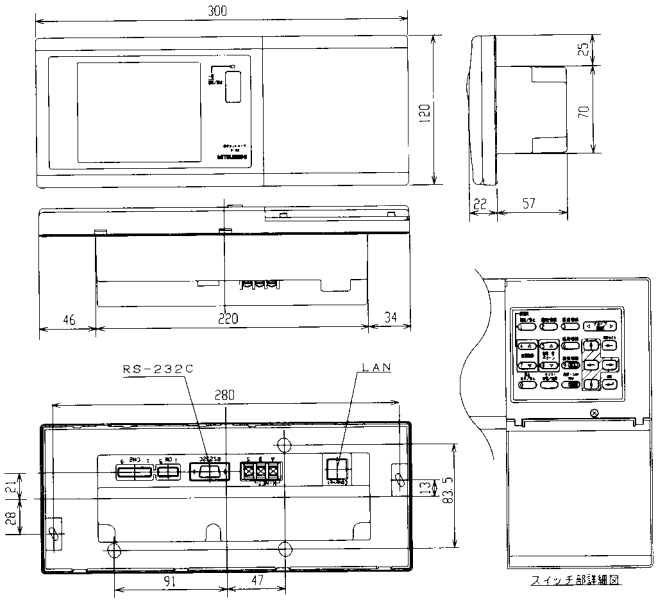
■機能表

○:グループ別操作　◎:グループ別または一括操作
△:条件付きで対応　×:対応不可

項　　目	設定	表示	備　　考
運転/停止	◎	◎	空調機の運転/停止の切換ができます。
空調機運転モード切換 （自動・冷房・暖房・送風・ドライ）	◎	○	冷房/ドライ/自動/送風/暖房の切換ができます。 *ユニットにより選択できないモードがあります。
室温設定	◎	○	下記の範囲で温度設定ができます。 冷房・ドライ：19℃～30℃ 暖房　　：17℃～28℃ 自動　　：19℃～28℃
風速設定	◎	○	4段階3段階または2段階の風量設定ができます。 *ユニットにより選択可能な風量は異なります。
風向設定	◎	○	4段階での固定またはスイングの風量設定ができます。 *ユニットにより選択可能な風向は異なります。
手元操作への禁止/許可 （運転/停止・運転モード・設定温度・フィルターリセット）	◎	○	手元リモコンでの運転/停止、運転モード、設定温度、フィルターサインリセットの操作を禁止することができます。※ *ロスナイグループには、運転/停止、フィルターリセットのみ禁止設定可能です。
特定モードへの操作禁止設定 （冷房禁止・暖房禁止・冷暖房禁止）	×	×	この機能については対応していません。
室温表示	―	△	室内機の吸い込み温度を表示します。
異常表示	―	◎	現在発生している異常内容を、アドレスとともに表示します。
スケジュール運転	○	○	各グループ毎に3つの運転パターンと、手元リモコンの操作禁止についての1パターンが設定でき、運転パターンと操作禁止のパターンを組合せすることも可能です。
換気機器操作（単独）	◎	○	フリープランロスナイのみのグループ運転操作が可能です。 *上記グループの運転モードは自動換気・熱交換気・普通換気となります。
換気機器操作（連動）	◎	○	フリープランロスナイと室内機との連動運転ができます。 *このとき、風量の操作はできますが、換気モードの選択はできません。
外部入力 （タイマー接続・緊急停止入力など）	◎	―	レベル信号又はパルス信号により、下記入力を行うことが可能です。 レベル信号:「緊急停止入力」または「一括運転/停止」 パルス信号:「一括運転/停止」または「操作禁止/許可」 *外部入力には別売品（PAC-YG10HA）が必要です。 上記入力の中から1つのみ選択できます。
外部出力 （異常出力・運転出力）	―	◎	レベル信号により、「運転/停止」「異常/正常」について出力します。 *外部出力には別売品（PAC-YG10HA）が必要です。
接続可能位置	―	―	室内外伝送線:接続可 集中系伝送線:接続可（別途伝送線用給電ユニットが必要です）

※エアコンに付属のワイヤレスリモコンを使用した場合、ワイヤレスリモコンからの操作も禁止となります。

■外形図



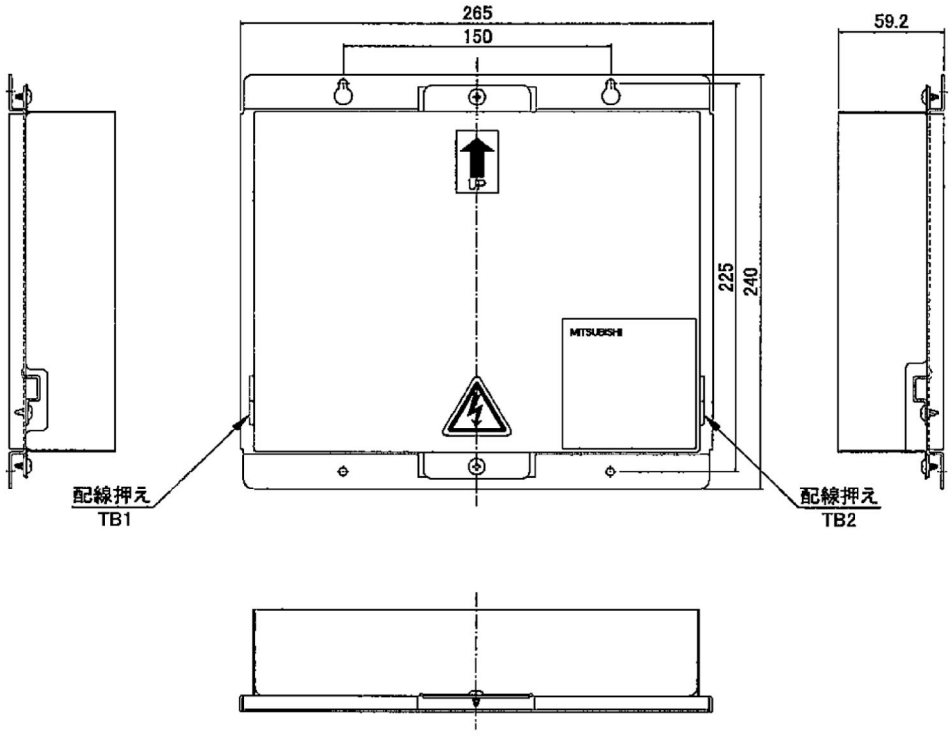
■仕様表

項　目	内　容
接続対象空調機	ビル用マルチエアコン（シティマルチ） 店舗用エアコン（ミスタースリム）
接続管理台数	G-50　1台当り室内機50台
供給電源	DC30V（伝送線用給電ユニット又は室外機よりM-NET伝送線を介して電源供給）
外形寸法 （高さ×幅×奥行）	120mm×300mm×79mm
製品質量	1.0kg
定格消費電力	6W
使用環境	周辺温度:0～40℃、周辺湿度:30～90%

本頁に掲載した内容は、フリープランシステム総合カタログより抜粋したものです。

（7）伝送線用給電ユニット　PAC-SC50KU

■外形図

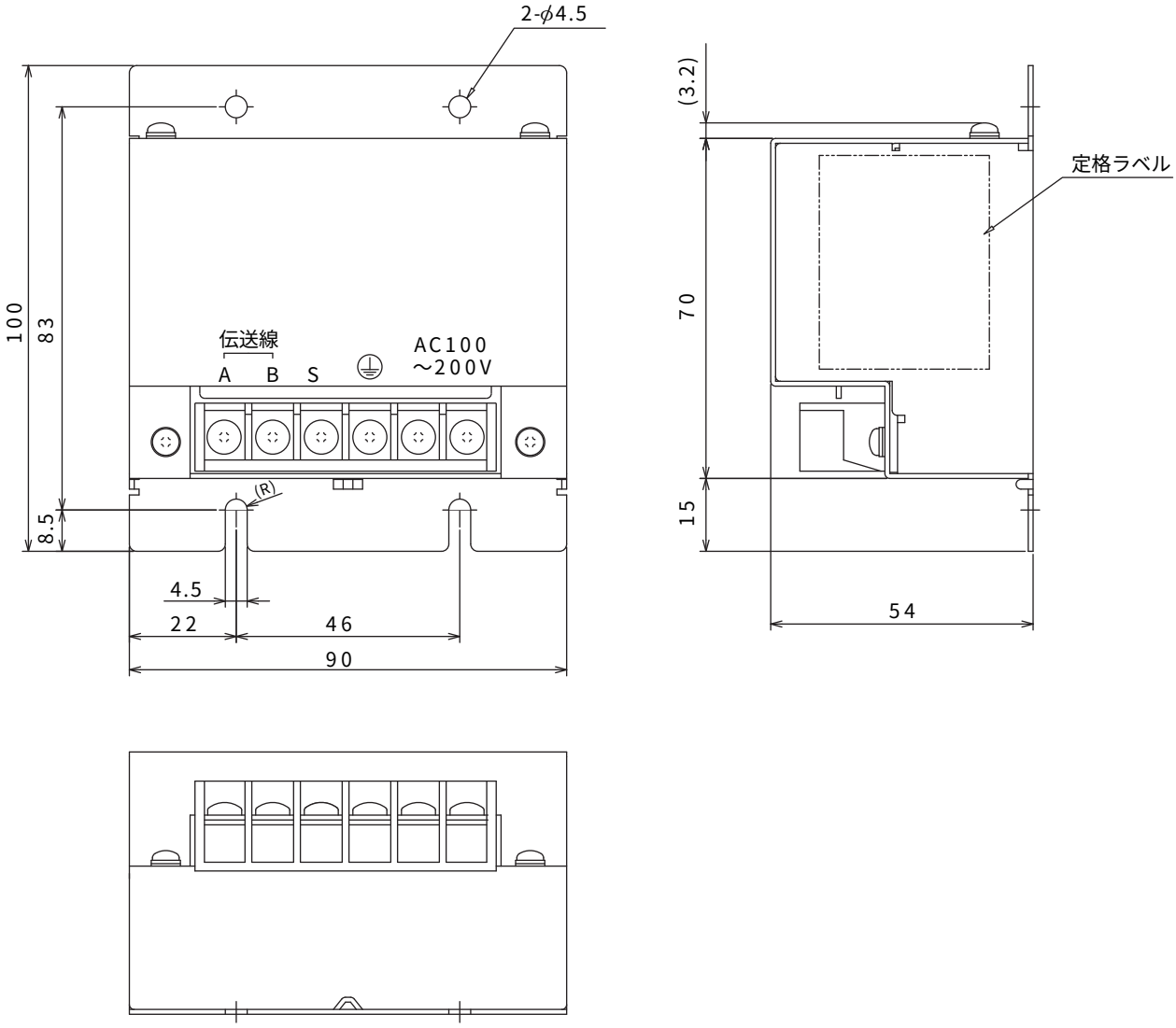


■仕様表

電源	定格入力		AC100V(0.25A)-200V(0.16A)　50/60Hz
	ヒューズ		耐ラッシュ溶断型　2.0A
出力			DC24V, 0.5A
使用環境	温度	使用温度範囲	0～40℃
		保存温度範囲	-20～60℃
	湿度		30～95%RH（結露なきこと）
外形寸法			265×240×59.2mm
質量			2.1kg
据付環境			制御盤内またはサービスができる場所

（8）伝送線用給電ユニット　CB-33KU-A

■外形図



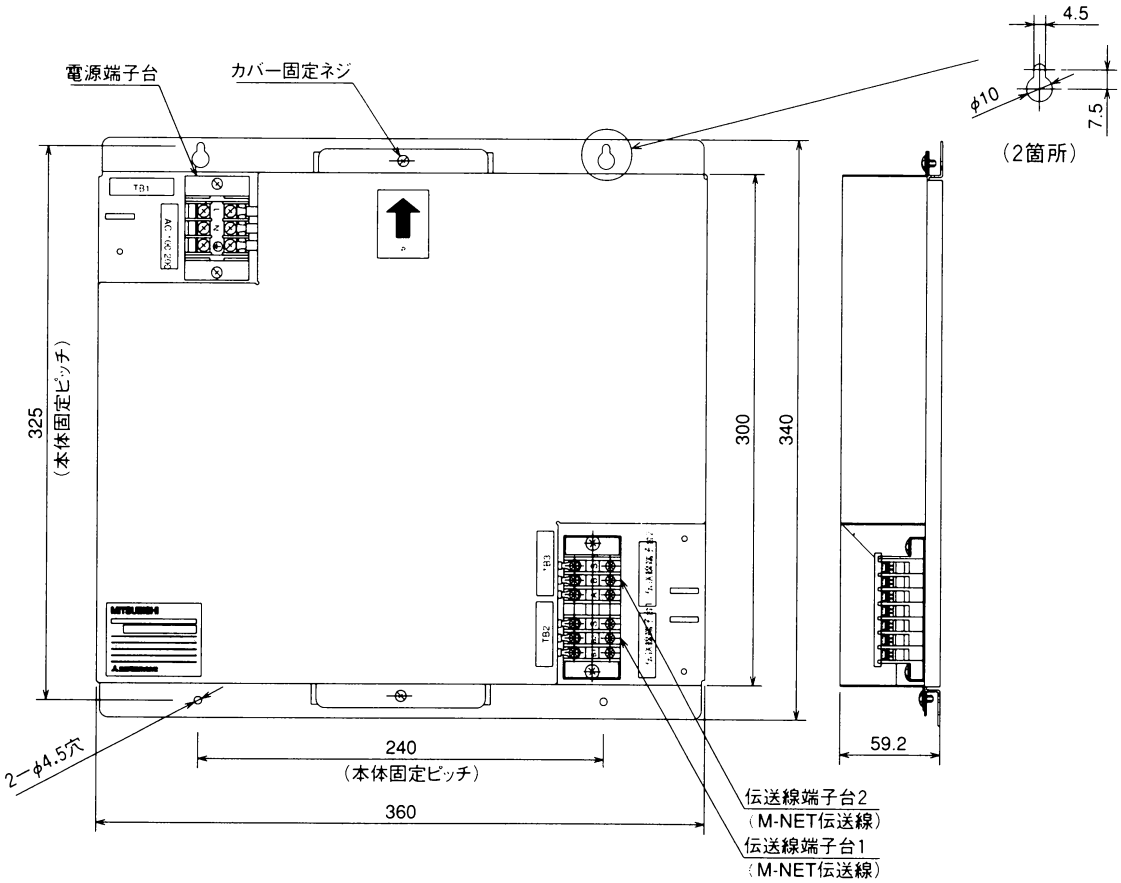
■仕様表

電源	AC100/200V(50/60Hz)	
消費電力	10W	
出力	DC24V、250mA	
使用環境	温度	0～40℃
	湿度	30～90%RH(結露なきこと)
外形寸法	100(H)×90(W)×54(D)mm	
質量	370g	
据付方法	制御盤内に設置してください。	

本製品へのお問い合わせは下記へお願いします。
三菱電機エンジニアリング株式会社　和歌山事業所　TEL：073-435-2070
FAX：073-435-2314

（9）伝送線用拡張給電ユニット　PAC-SF46EP

■外形図



■仕様表

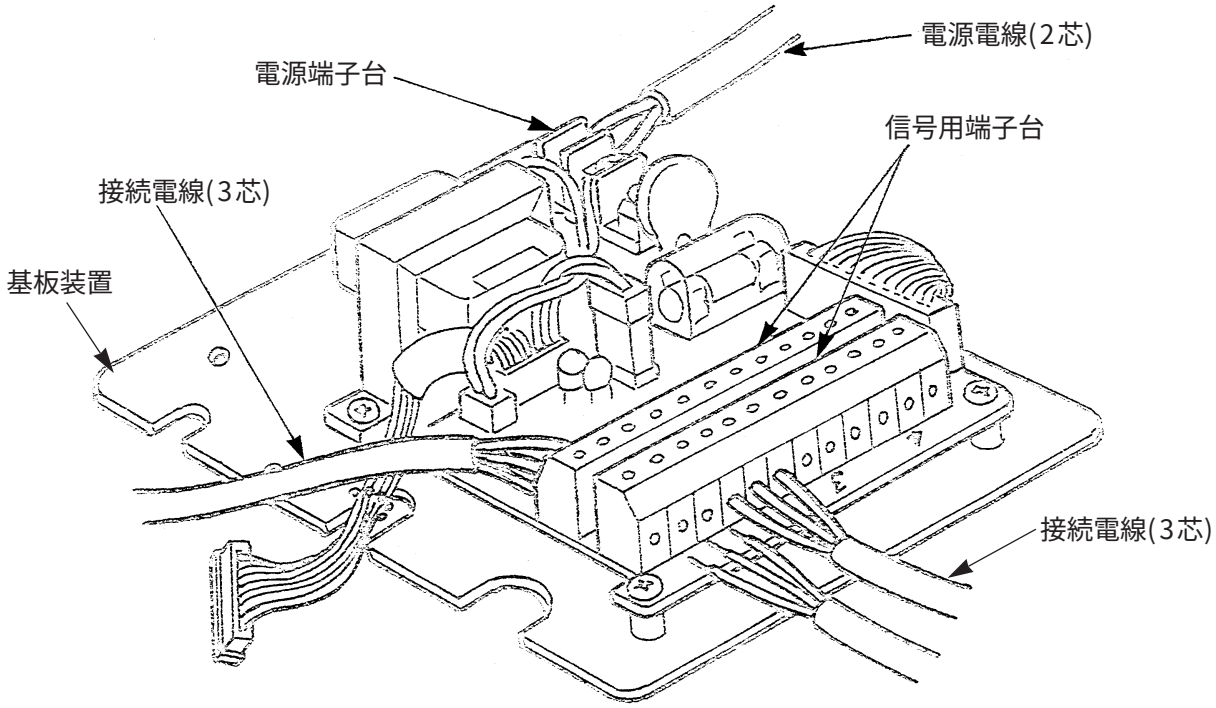
項　　目	内　　容
寸法	340（H）×360（W）×59.2（D）mm
質量	3.4kg
電源	AC100V又はAC200V（50/60Hz）
消費電力	95W
使用環境	温度:0～40℃ 湿度:30～90%RH（結露なきこと）
適合伝送線サイズ	φ0.4～1.2mm（単線）
外装材質	電気亜鉛メッキ鋼板
据付方法	水平・垂直方向据え付け可能。ただし垂直方向の場合、貼付シールの方向とする。

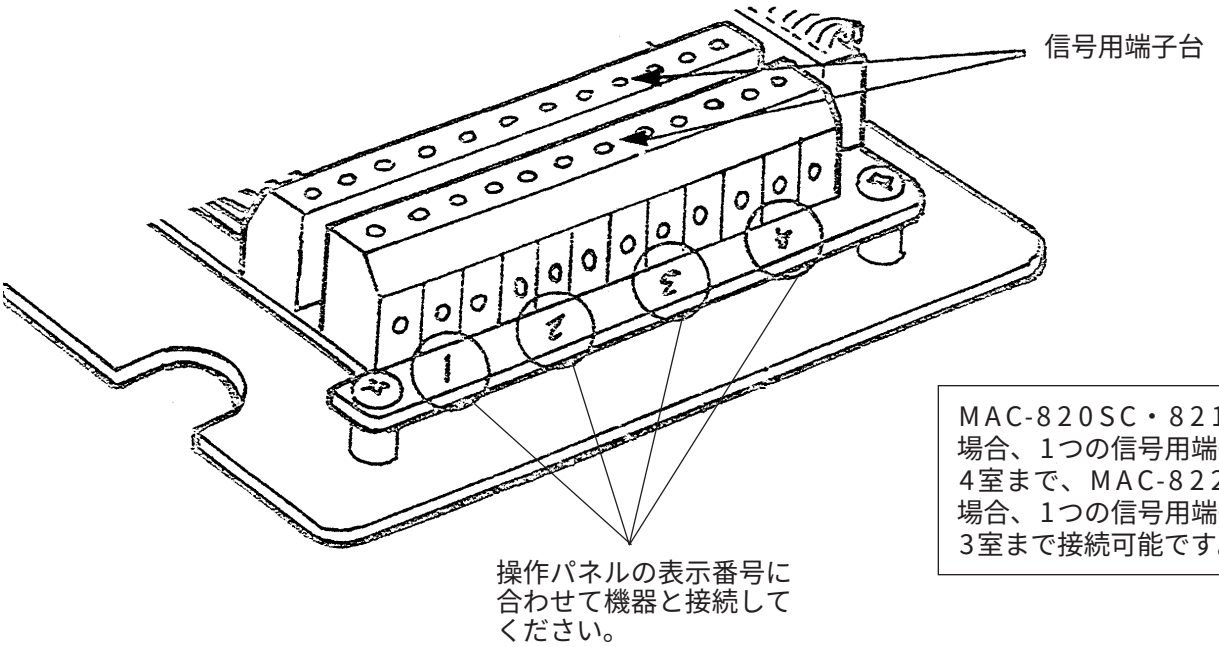
本頁に掲載した内容は、フリープランシステム総合カタログより抜粋したものです。

3.1.3 システムコントロール部材の電線接続概要

本項に記載した内容は、各製品の据付説明書より抜粋したものです。詳細につきましては、据付説明書を参照してください。

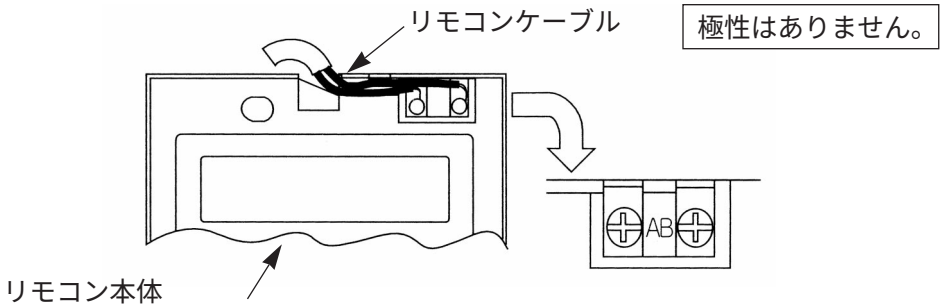
（1）MAC-820SC・821SC・822SC



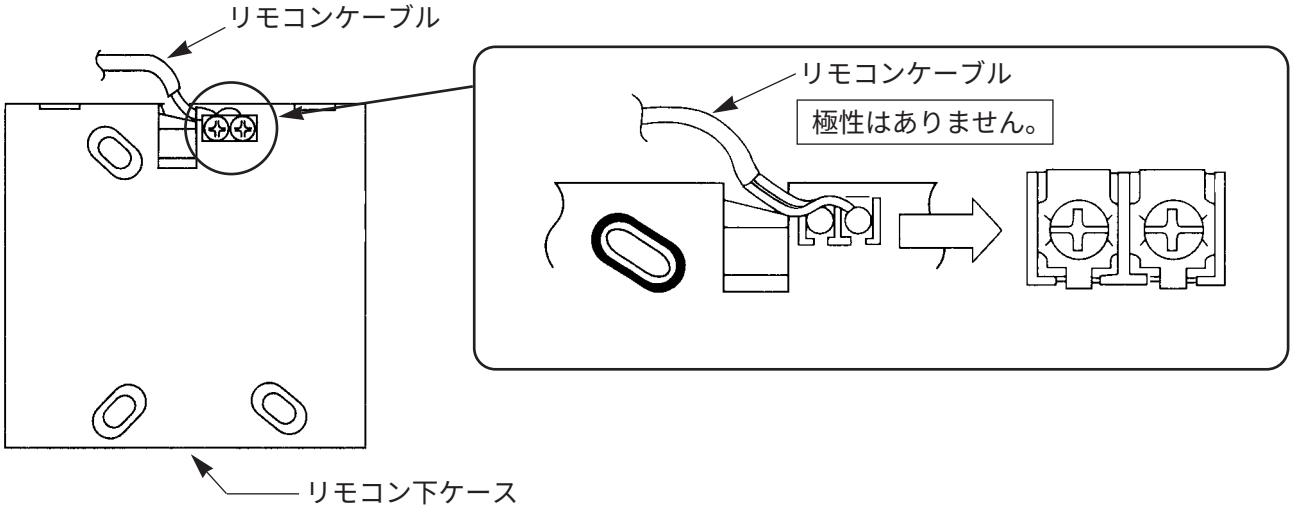


MAC-820SC・821SCの場合、1つの信号用端子台で4室まで、MAC-822SCの場合、1つの信号用端子台で3室まで接続可能です。

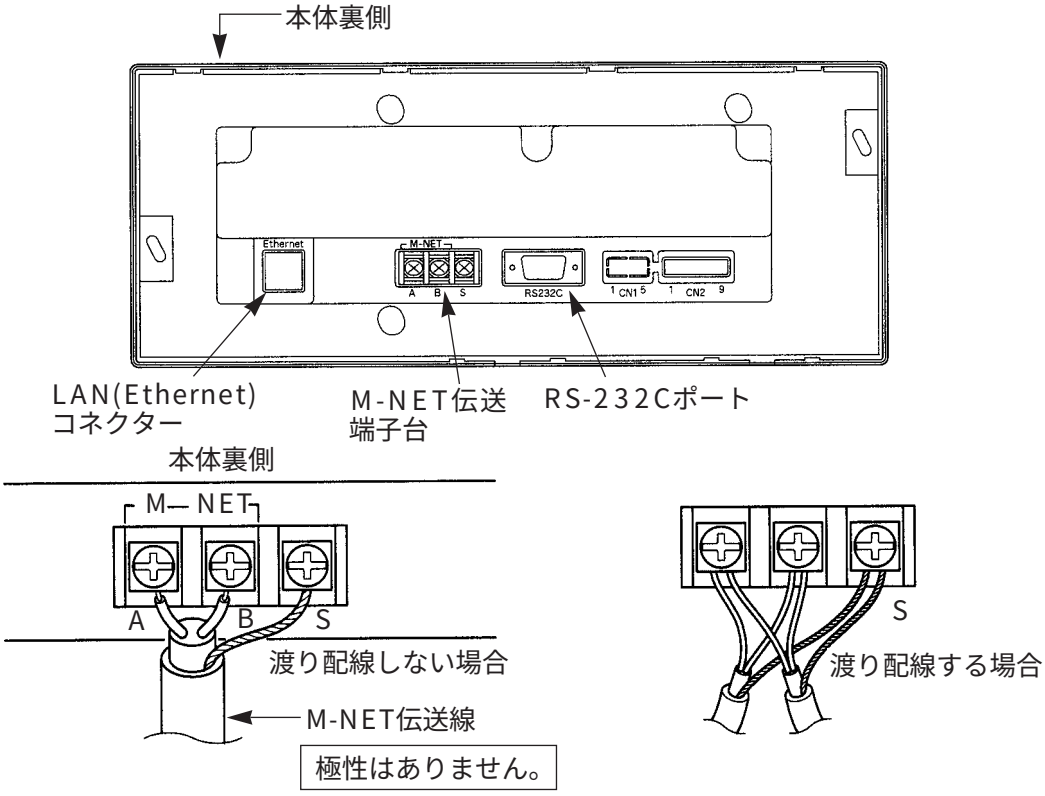
（2）PAR-F28ME



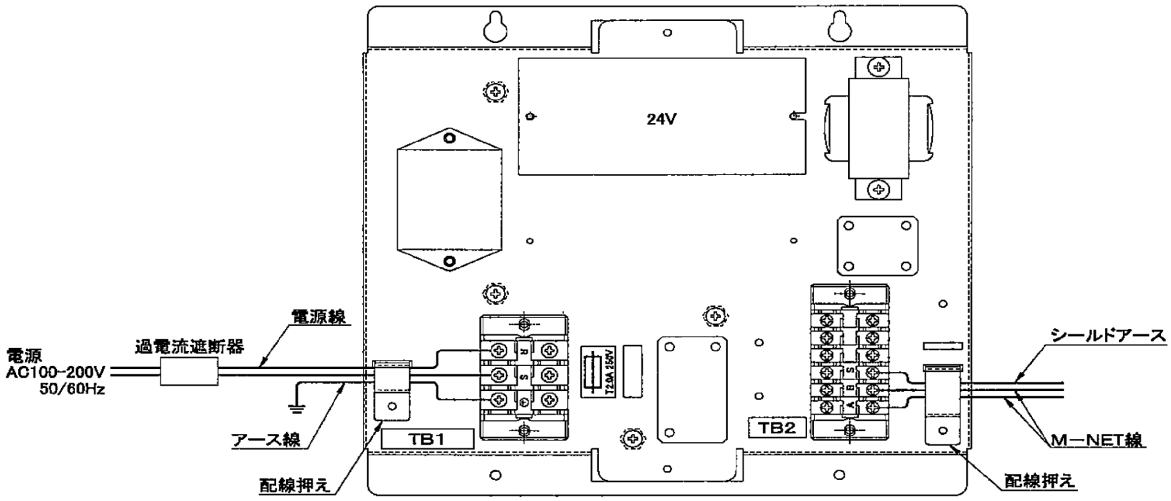
（3）PAC-SC30GR/PAC-SF44SR/PAC-YT40ANR/PAC-YT34ST



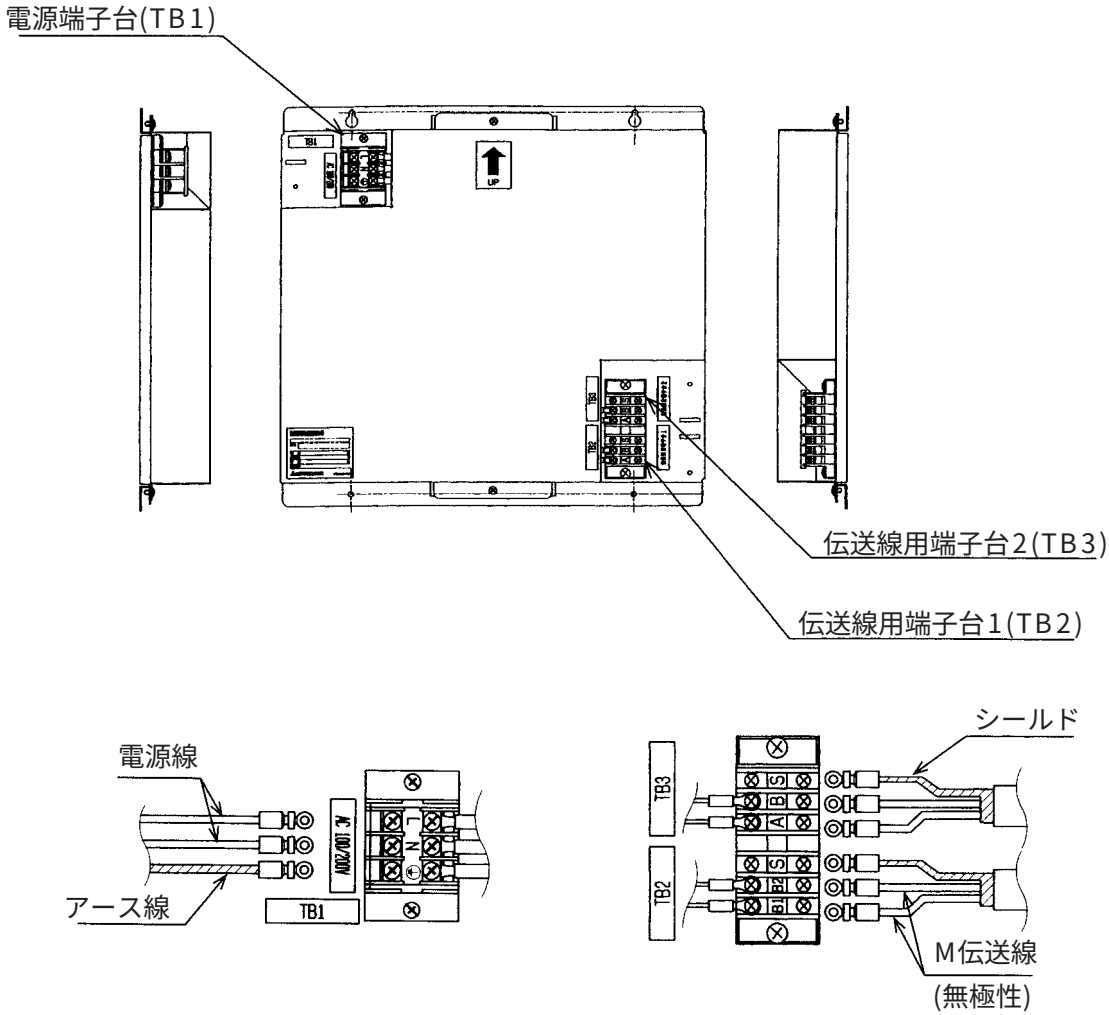
（4）G-50



（5）PAC-SC50KU



(6) PAC-SF46EP


電源端子台(TB1)
伝送線用端子台2(TB3)
伝送線用端子台1(TB2)
電源線
アース線
TB1
シールド
TB3
TB2
M伝送線
(無極性)

3.2 MAC-399IF

3.2.1 製品仕様

(1)機能表

本機を使用することで、ルームエアコンのパッケージエアコンとの集中管理と元電源発停を行うことができます。

使用する機能	併用したい機能	
	パッケージエアコンとの集中管理	元電源発停
パッケージエアコンとの集中管理		○
元電源発停	○	

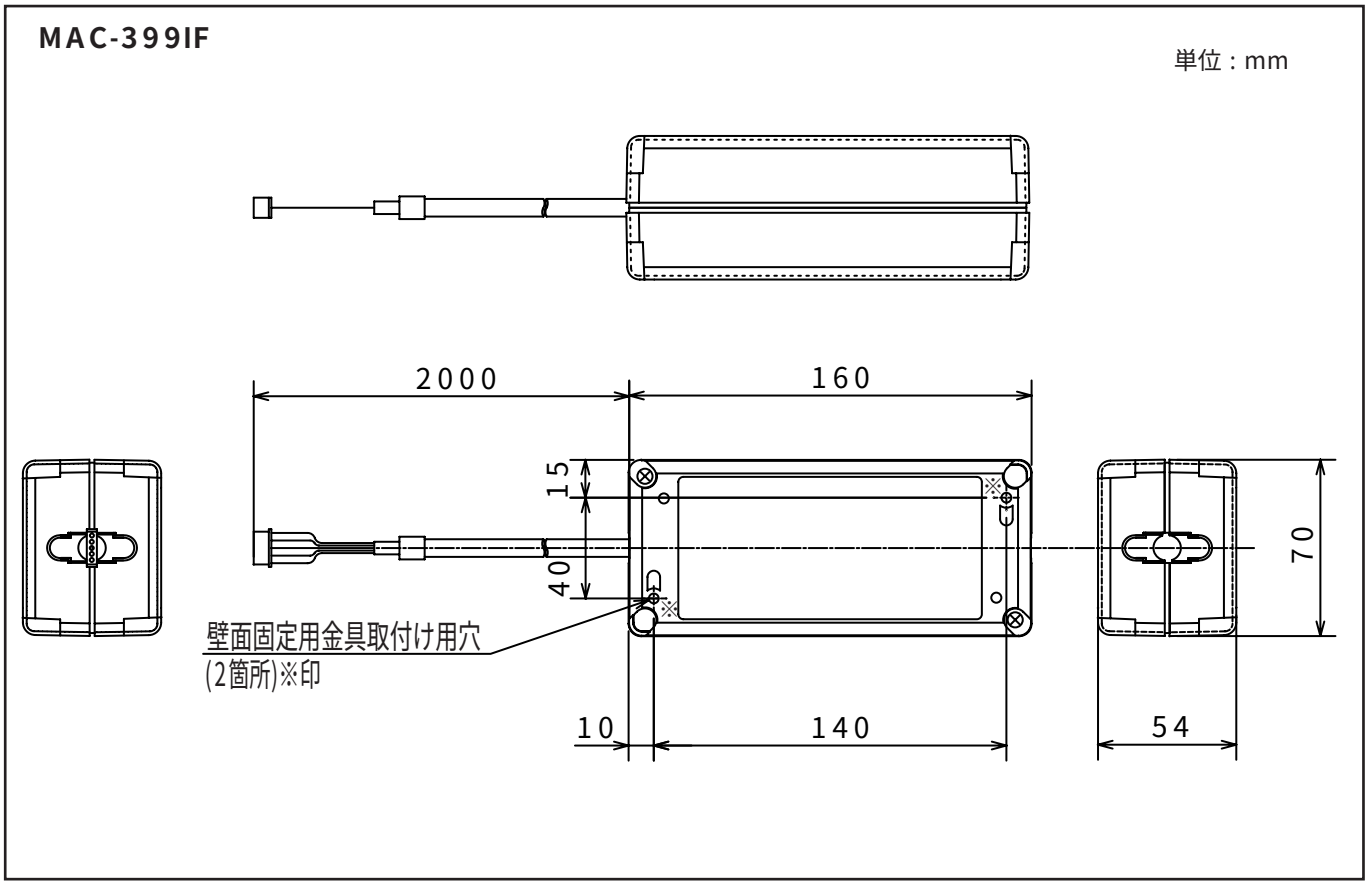
(2)仕様表

項目 ＼ 形名	**MAC-399IF**
電源	DC12V RAC室内機から受電
消費電力	0.6W
使用周囲温度	0～40℃　結露なきこと　屋内専用
外形寸法〈高さ×幅×奥行〉	54×160×70mm
製品質量	350g

(3)主要電気部品仕様・定格

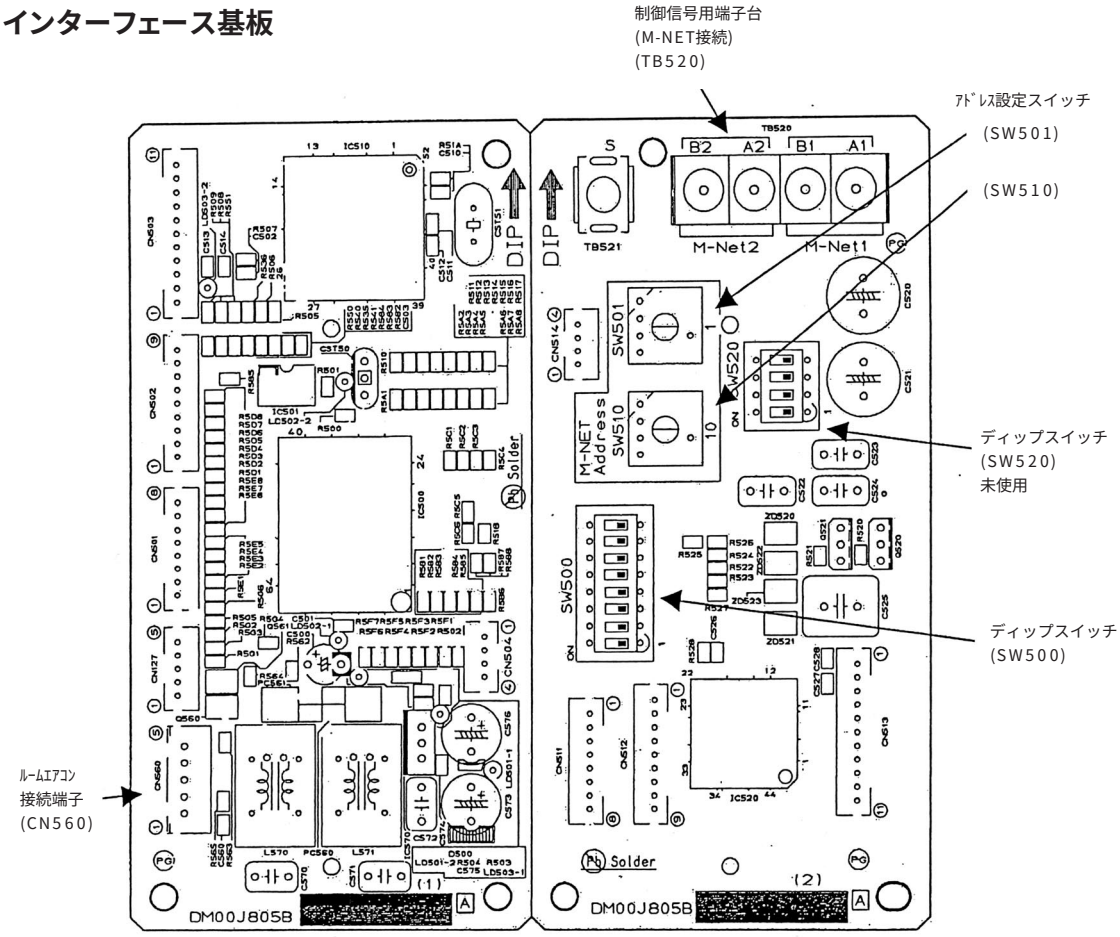
項目 ＼ 形名	**MAC-399IF**
信号線端子台	2極×2

(4)外形寸法図



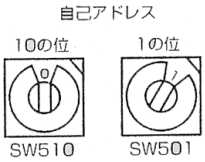
3.2.2 ディップスイッチの設定

インターフェース基板



(1)アドレス設定

集中管理用のアドレス設定を行います。



SW510がアドレスの10の位
SW501がアドレスの１の位となります。
例：アドレスを「25」に設定する場合は、SW510を「2」、SW501を「5」に設定します。

(2)ディップスイッチ(SW500)

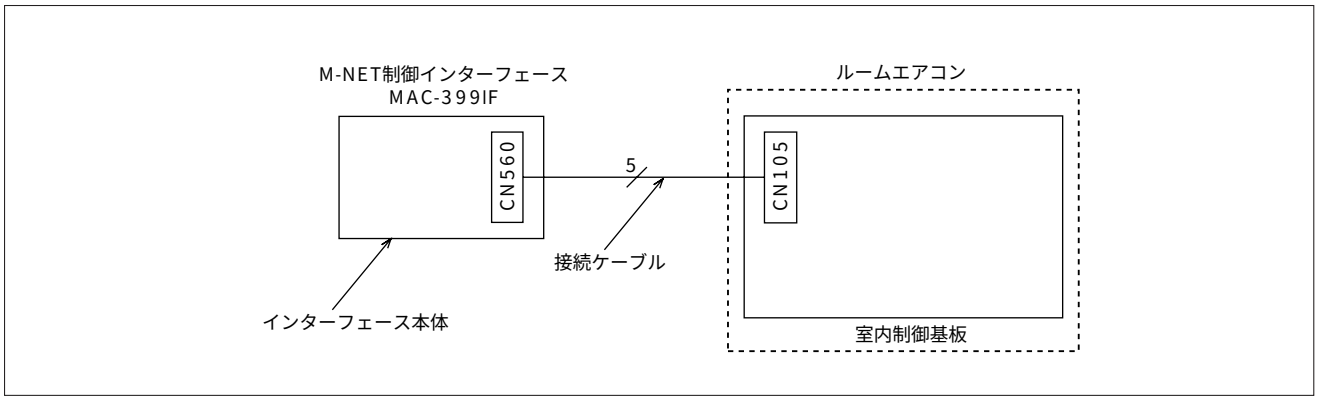
SW500	機能	OFF	ON	備　　考
1番	**未使用**	必ずOFFに設定してください。		
2番	**未使用**	必ずOFFに設定してください。		
3番	**電源発停の設定**	電源発停しない (電源投入時停止となる)	電源発停行う (電源投入時運転となる)	エアコンを元電源の入切で運転/停止させる場合に “ 電源発停を行う ” に設定します。
4番	**ルームエアコンの空清または送風モードの有無**	空清または送風モード無し	空清または送風モード有り	
5番	**未使用**	必ずOFFに設定してください。		
6番	**未使用**	必ずOFFに設定してください。		
7番	**未使用**	必ずOFFに設定してください。		
8番	**未使用**	必ずOFFに設定してください。		

3.2.3 接続要領

(1)M-NET制御インターフェースとルームエアコンの接続

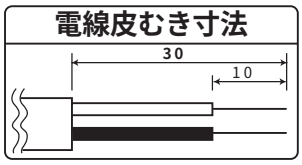
●M-NET制御インターフェースとルームエアコンの室内制御基板とを
M-NET制御インターフェース本体に付属の接続ケーブルで接続します。

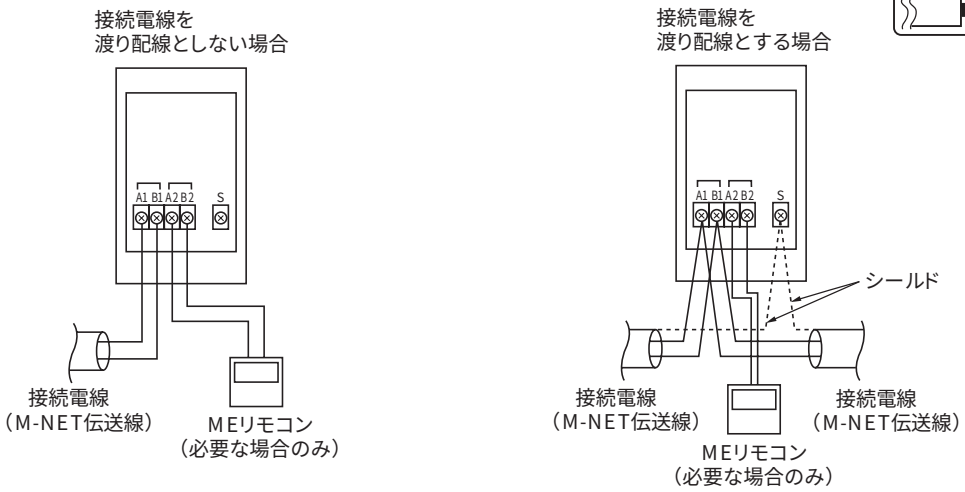
（注）インターフェース基板と室内制御基板をつなぐ
ケーブルは加工せずそのままお使いください。



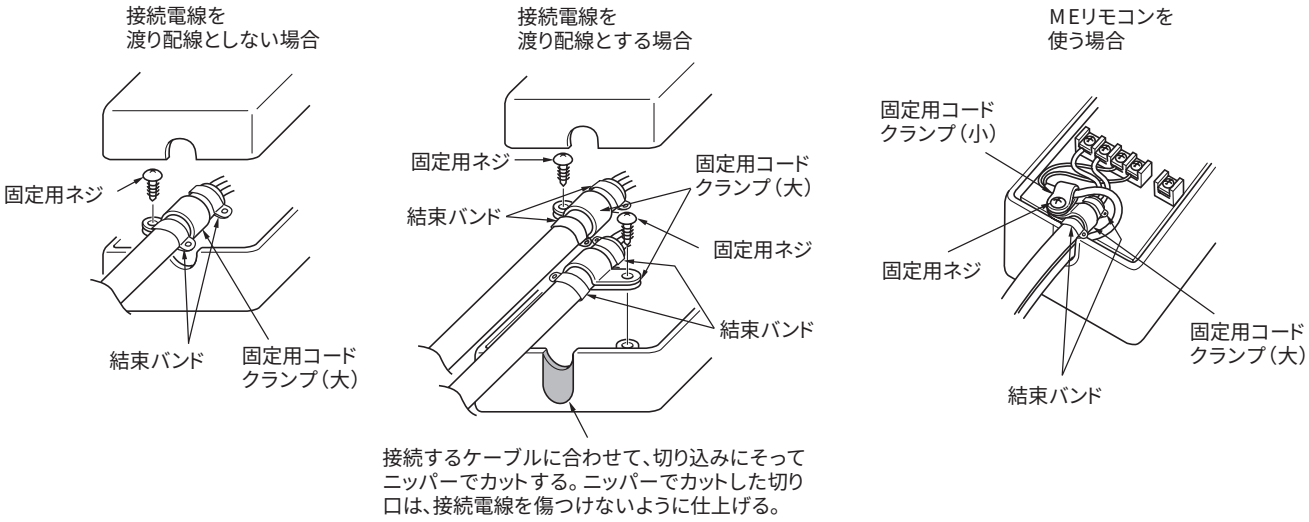
(2)M-NET制御インターフェースとM-NET伝送線の接続

●システムコントローラー・MEリモコンとの接続を行う場合、制御信号用端子台にM-NETの伝送線を接続してください。
2芯の接続電線を、A1・B1またはA2・B2に接続してください。（どちらに接続しても大丈夫です。）
●接続電線の渡り配線を行う場合のみ、各接続電線のシールド部をS端子を使用して渡らせてください。
●接続電線、MEリモコン接続線を端子台に接続する時に、極性を気にする必要はありません。





●配線終了後、各電線を固定用コードクランプ（大）でしっかりと固定し、図のように結束バンドで固定してください。

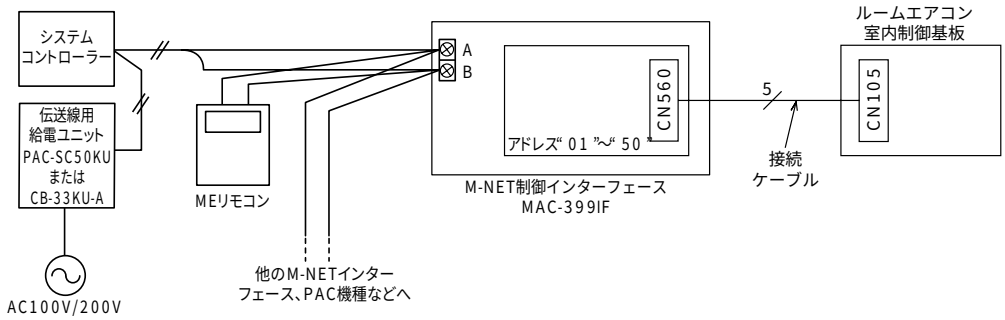


※露、虫などの侵入防止のため、ケーブルなどの引込口をパテで確実にシールしてください。

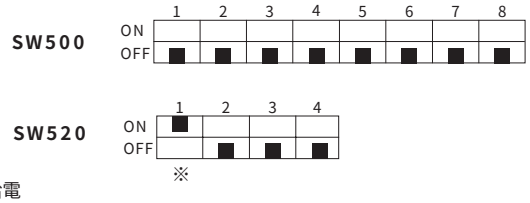
ご注意
①配線工事は電気設備技術基準および内線規程にしたがって施工してください。
②接続電線・リモコン接続線は、他の電源用電線からできるだけ離して配線してください。接近していると誤動作の原因となります。

3.2.4 集中管理
(1)システムコントローラーを使用した集中管理

MAC-399IFを使用する場合



MAC-399IFのディップスイッチSW500,SW520は下図のようにしてください。



MEリモコンへの給電
・伝送線用給電ユニット（PAC-SC50KUまたはCB-33KU-A）からシステムコントローラー、MEリモコンに給電します。

※据付説明書には、**SW520の1番をONに設定してくださいと記載されていますが、OFFに設定されていても問題はありません。**
(出荷時はOFFに設定されています。)

アドレス（SW510,SW501）の設定
・システム設計書に合わせて“01”～“50”の範囲内で設定してください。
※“00”に設定した場合は、01号機に“51”以上に設定した場合は50号機に丸め込みます。

システムコントローラー・MEリモコンのアドレス設定
・システム設計書に合わせて設定してください。
システムコントローラー：“000”,“201”～“250”
MEリモコン：“101”～“200”

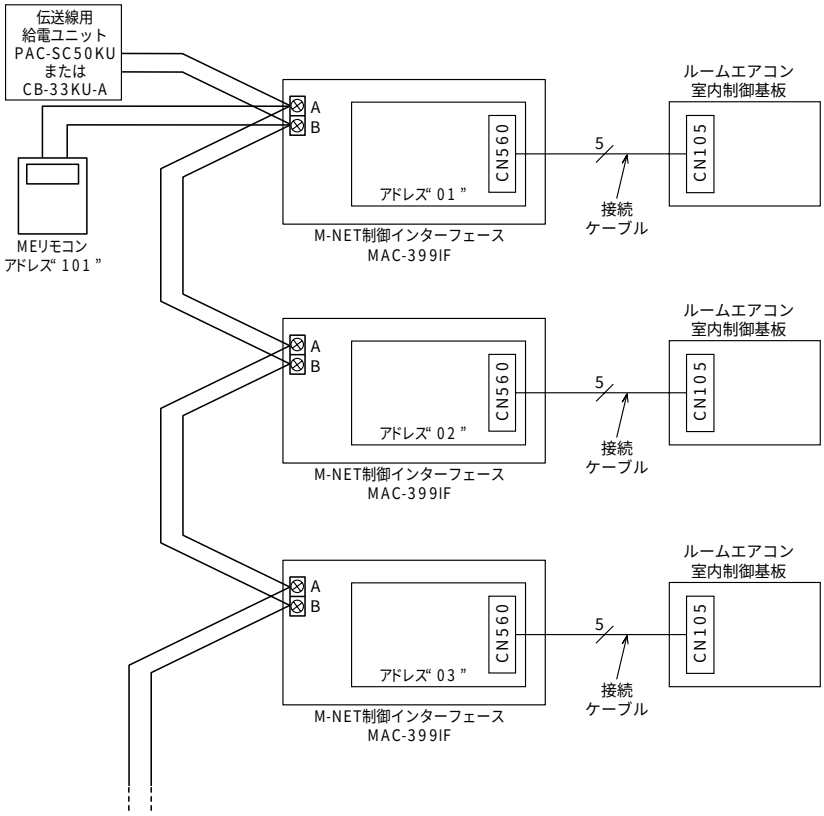
グループ設定
・システムコントローラーからグループ設定を行います。
・グループ設定の方法は、システムコントローラーの取扱説明書をご覧ください。
※グループ設定を正しく行わないと、システムコントローラー・MEリモコンからエアコンが操作できません

M-NET伝送線への給電
・伝送線用給電ユニット、またはパッケージエアコン室外機から給電してください
(MAC-399IFから伝送線へは、給電できません。)

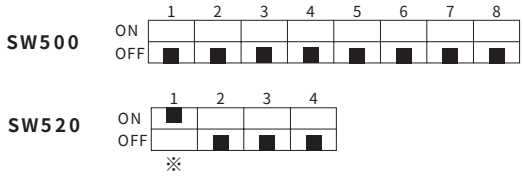
(2)MEリモコンを使用したグループの一括操作

●1台のMEリモコンで複数台のエアコン（最大16台まで）を同時に運転/停止させることができます。

MAC-399IFを使用する場合



MAC-399IFのディップスイッチSW500,SW520は下図のようにしてください。



※据付説明書には、**SW520の1番をONに設定してくださいと記載されていますが、OFFに設定されていても問題はありません。**
(出荷時はOFFに設定されています。)

MEリモコンへの給電
・伝送線用給電ユニットから給電してください。
(同一グループ内でMAC-388IFを使用している場合は、MAC-388IFから給電することができます。)

アドレス（SW510,SW501）の設定
・M-NET制御インターフェースのアドレスは、“ 01 ” から順番に設定してください。（最大16）（16台以上は接続できません。）

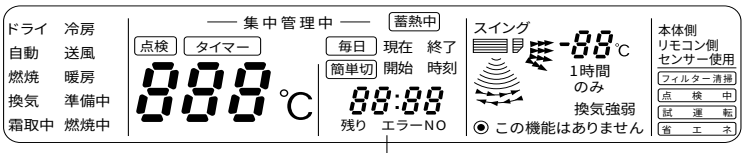
MEリモコンのアドレス設定
・“ 101 ” に設定してください。

グループ設定
・MEリモコンでグループ設定を行ってください。（MEリモコンに、M-NETインターフェースのアドレスを登録します。）
・グループ設定の方法は、MEリモコンの取扱説明書をご覧ください。

●ご注意
・エアコンの操作は、必ずMEリモコンから行ってください。
エアコンに付属のワイヤレスリモコンでは操作できません。

3.2.5 異常表示

MEリモコンにルームエアコンの異常内容がコードで表示されます。



エラーNo. 表示

ユニットで何らかの異常が発生した場合の点検コード（4桁）を表示します。

M-NET エラーコード一覧

リモコン表示	室内機運転ランプ	エラー内容	検出ユニット	備考
0403	7回点滅	室外機内基板間通信異常	室外	インバーター基板－パワー基板間の通信異常
0404	4回点滅	室内制御系異常停止	室内	室内制御基板交換
0405	7回点滅	室外制御系異常停止	室外	インバーター制御基板交換
1102	14回点滅	吐出温度過昇保護停止	室外	
1302	14回点滅	高圧(HPS)圧力保護	室外	
1502	14回点滅	吐出温低下保護	室外	
1504	14回点滅	高圧過昇保護停止	室外	
2000	9回点滅	ドレン異常停止	室内	
2500	9回点滅	マルチ室外強制停止(ドレン異常)	室外	
	14回点滅	その他の室外異常	室外	ドレン漏水
2502	9回点滅	ドレン異常停止	室内	フロートセンサー水没、またはオープン ドレンポンプの異常
2503	9回点滅	ドレンセンサー異常停止	室内	ドレンセンサー水没 ドレンセンサーオープンまたはショート
4100	14回点滅	過電流保護停止	室外	圧縮機ロック等
4114	3回点滅	室内ファンモーター異常停止	室内	
4120	13回点滅	異電源投入異常停止	室外	AC200V機種に、AC100Vを接続した場合
4124	15回点滅	ダンパー異常停止	室内	
4125	14回点滅	X64リレー(突入防止リレー)異常	室外	
4210	5回点滅	室外パワー系異常停止	室外	過電流保護停止、起動失敗保護停止
4216	14回点滅	過電流遮断(欠相)	室外	
4217	14回点滅	過電流保護停止	室外	起動以外
4218	14回点滅	脱調検出保護停止	室外	
4220	7回点滅	ゼロクロス異常、コンバータ異常 不足電圧保護停止	室外	
4226	14回点滅	母線電圧検出保護停止	室外	
4230	14回点滅	フィン温過昇保護停止	室外	
4236	14回点滅	基板温過昇保護停止	室外	
4250	7回点滅	パワーモジュール異常	室外	
4400	14回点滅	室外ファン保護停止	室外	室外ファン起動失敗
5101	2回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	室温サーミスター異常 (04年度以前の機種は室内全サーミスター)
5102	2回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	補助管温サーミスター異常 (04年度以前の機種は室外全サーミスター)
5103	2回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	主管温サーミスター1、2、3、4異常
5104	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	吐出温サーミスター異常
5105	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	霜取りサーミスター異常
5106	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	外気温サーミスター異常
5107	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	中管温サーミスター異常
5110	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	フィン温サーミスター異常
5130	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	基板温サーミスター異常
5131	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	A室ガス管温サーミスター異常
5132	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	B室ガス管温サーミスター異常
5133	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	C室ガス管温サーミスター異常
5134	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	D室ガス管温サーミスター異常
5300	14回点滅	圧縮機相電流保護停止	室外	
6800	連続点滅	シリアル信号異常停止	室内	
6840	連続点滅	誤配線異常停止 シリアル信号異常停止	室内	室内機が信号を受信できず
			室外	室外機が通信異常を検出
6841	連続点滅	シリアル信号異常停止	室外	室外機が信号を送信できず
6842	連続点滅	シリアル信号異常停止	室内/室外	室内/室外機が信号を送信できず
6843	連続点滅	シリアル信号異常停止	室内/室外	スタートビット検出異常
7000	連続点滅	システム異常	室内	

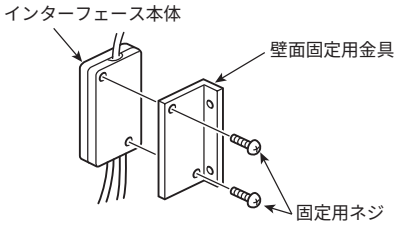
上表以外にもMEリモコンとM-NET制御インターフェース間の通信異常を示すコードがMEリモコンに表示されます。

3.2.6 インターフェースの固定

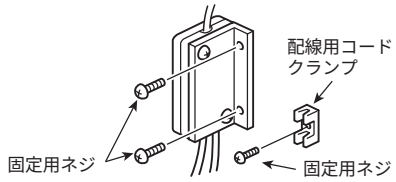
M-NET制御インターフェース本体の設置場所はインターフェースからの接続ケーブルが室内機へ届く範囲としてください。
接続ケーブルの現地での延長は正常に動作しなくなりますので絶対に行わないでください。
※インターフェース本体の取付けは、柱･壁等に2本以上の固定ネジを使って確実に固定してください。

壁面固定用金具を使う場合

1.壁面固定用金具を、インターフェース本体に固定用ネジを2本使って取付ける。

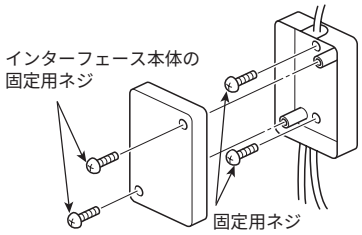


2.固定用ネジ2本を使い、柱･壁などに取付ける。

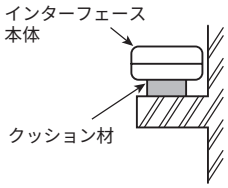


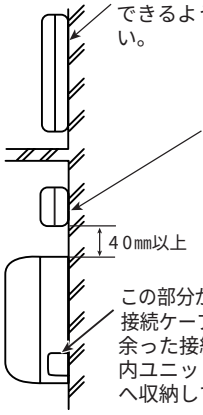
壁面に直接取付ける場合

固定用ネジを使いインターフェース本体のケースを壁面に取付ける。



※クッション材を使ってインターフェース本体を取付ける場合は、落下しない場所に固定してください。





インターフェース本体を天井内・壁内へ取付ける場合には、サービスできるように点検口を設けてください。

インターフェース本体を室内ユニット上部に取付ける場合には、天面グリルの取外しができなくなるため40㎜以上離してください。

この部分からインターフェース本体の接続ケーブル（5線）を通してください。余った接続ケーブル（5線）は、室内ユニット本体後部の配管スペースへ収納してください。

取回しにより、たるみが生じた接続ケーブル（5線）はファスナーでとりまとめてください。

3.2.7 M-NET制御インターフェースご使用上の注意事項

ご使用上の注意事項　**ルームエアコンの試運転を必ずルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンで行ってください。**

本M-NET制御インターフェースはルームエアコンをパッケージエアコンの制御で動作させるものですが、ルームエアコンとパッケージエアコンの機能上の違いからいくつかの制約が出てきます。

①システムコントローラー、MEリモコンで操作した内容はワイヤレスリモコン表示に反映されません。

②ルームエアコン独自の除湿モード(例えばカビガードなど)については、MEリモコンまたはシステムコントローラーで動作させることはできません。ルームエアコン付属のリモコンで独自の除湿モードを設定した場合、MEリモコン・システムコントローラーには対応するモードがないため”ドライ”と表示されます。

③MEリモコン・システムコントローラーに備わっていてルームエアコンに備わっていない機能については、あらかじめ決められた別の運転モードに変換されて運転します。(MEリモコン・システムコントローラー操作時のルームエアコン動作表を参照してください。)

④ルームエアコン付属のリモコンに備わっていてMEリモコン・システムコントローラーに備わっていない機能については、あらかじめ決められた表示になります。この場合には実際の動作と表示内容は異なります。(ルームエアコン付属のリモコンで風速自動に設定されるとMEリモコン・システムコントローラーは強と表示されます。また同様に風向自動に設定されるとMEリモコンまたはシステムコントローラーには下吹き80%と表示されます。)

⑤温度設定については、設定温度範囲がルームエアコンの方が広いため、ルームエアコンで17℃以下、または30℃以上に設定された場合、MEリモコン・システムコントローラーの設定温度表示は、MEリモコン・システムコントローラーで設定できる値のそれぞれ下限、上限に置き換えられて表示される場合があります。(例えばルームエアコンで暖房時16℃と設定されても、MEリモコン・システムコントローラーの表示は17℃となる場合があります。)
ルームエアコンはルームエアコン本体が検知した室温に従って動作をします。

⑥タイマー運転は、ルームエアコン付属のリモコンか、MEリモコン・システムコントローラーのどちらか一方でのみ設定してください。
同時に両方で設定が行われますとタイマーが正常にはたらきません。

⑦ルームエアコン付属のリモコンでタイマー設定した場合には、MEリモコン・システムコントローラーにはタイマーの表示はされません。

⑧MEリモコンまたはシステムコントローラーでタイマー設定されている場合に、ルームエアコン付属のリモコンで運転を停止しても、MEリモコン・システムコントローラーのタイマーは解除されません。

⑨システムコントローラーで手元禁止にした場合には、ルームエアコン付属のリモコンの操作は受けなくなりますが、操作時の受信音（ピピピッ）は鳴ります。(ピピピッと3回鳴る機種および通常受信音が鳴る機種があります。)

⑩MEリモコン・システムコントローラーに異常内容が表示された場合、異常の表示をクリアするにはMEリモコン・システムコントローラー・ルームエアコン付属のリモコンで一度運転停止にしてください。(エアコン本体の異常表示は自動復旧する場合がありますが、MEリモコン・システムコントローラーの異常表示は運転停止しない限り復旧しません。)

MEリモコン・システムコントローラー操作時のルームエアコンの動作

MEリモコン・システムコントローラーを操作したときに、ルームエアコンが動作する内容を示します。

	MEリモコン･システムコントローラーの操作･表示	ルームエアコンの動作
電　源	運転/停止	運転/停止
運転モード	送風	送風(空清)
	自動冷房	冷房
	自動暖房	暖房
	冷房	冷房
	暖房	暖房
	ドライ	ドライ
温度設定	17℃～30℃	17℃～30℃
風速設定	弱	静
	中	弱
	強	強
風向調節	水平吹き	位置1
	下吹き60%	位置2
	下吹き80%	位置3
	下吹き100%	位置5
	スイング	スイング

※エアコンの持つ機能によっては表示されない項目があります。

※ルームエアコン付属のリモコンで操作された場合にはルームエアコンは操作された内容と同じ動作をします。
そのときにMEリモコン・システムコントローラーの表示内容は実際の動作と異なることがあります。(上記注意事項をご覧ください。)

どうしてもルームエアコン・ハウジングエアコンに付属のワイヤレスリモコンを使用したい場合

MAC-399IFを使用し、複数のエアコンをひとつのグループに設定する場合は、ワイヤレスリモコンを使用することができません。（ワイヤレスリモコンで操作した内容が、グループ内の他のエアコンに伝わりません。）
1グループにエアコン1台を設定する場合のみ、ワイヤレスリモコンを使用することができます。　ワイヤレスリモコンを使用した場合、下記のような現象となりますので予め承知置きください。
また上記の注意事項も必ずお読みください。

1.M-NETのシステムコントローラーで操作した内容は、ワイヤレスリモコンに表示されない為、エアコンの動作とワイヤレスリモコンの表示に差異が発生します。
2.M-NETのシステムコントローラーで手元操作禁止とした場合、ワイヤレスリモコンの操作通りにエアコンが動作しません。
またワイヤレスリモコン、エアコンには手元操作禁止中であることを示す表示はありません。
・手元操作禁止中にワイヤレスリモコンを操作するとエアコンの受信音が3回（ピピピッ）鳴り、手元禁止中であることを知らせます。
3.M-NETのシステムコントローラーの表示方法とワイヤレスリモコンの表示方法が異なる機能があります。
4.ワイヤレスリモコンで"風速設定"を"弱"とした場合、MEリモコン、システムリモコンでは"中2"表示となります。またワイヤレスリモコンで風向調節を"位置2"とした場合、MEリモコン、システムリモコンでは"水平吹き"表示となります。

上記事項をご承知の上で、付属のワイヤレスリモコンをご使用ください。
また、使用にあたり、ワイヤレスリモコン上での設定はありません。

3.3 MAC-388IF

3.3.1 製品仕様

(1)機能表

本機を使用することで、ルームエアコンのワイヤードリモコン化、パッケージエアコンとの集中管理や、遠方コントロールなどを行うことができます。
各機能の併用は全て可能です。

使用する機能	併用したい機能		
	パッケージエアコンとの集中管理	遠方コントロール	元電源発停
パッケージエアコンとの集中管理		○	○
遠方コントロール(CN591)	○		○
元電源発停	○	○	

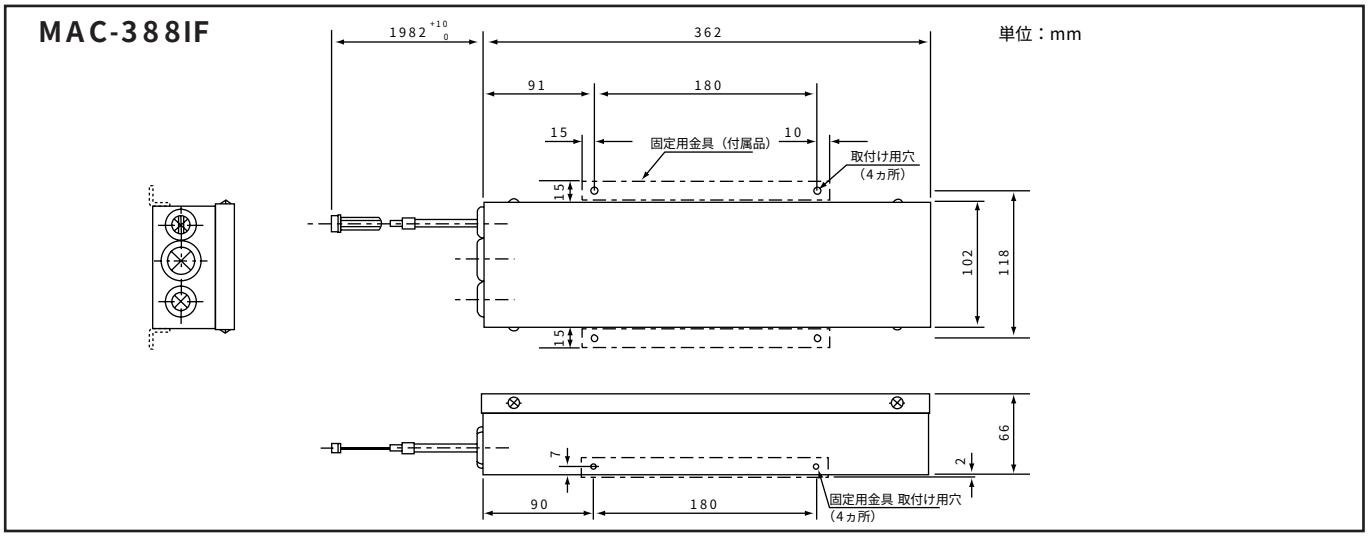
(2)仕様表

項目 ＼ 形名	MAC-388IF
電源	AC100V・50/60Hz
消費電力	6W
使用周囲温度	0～40℃　結露なきこと　屋内専用
外形寸法〈高さ×幅×奥行〉	66×362×102mm
製品質量	2kg

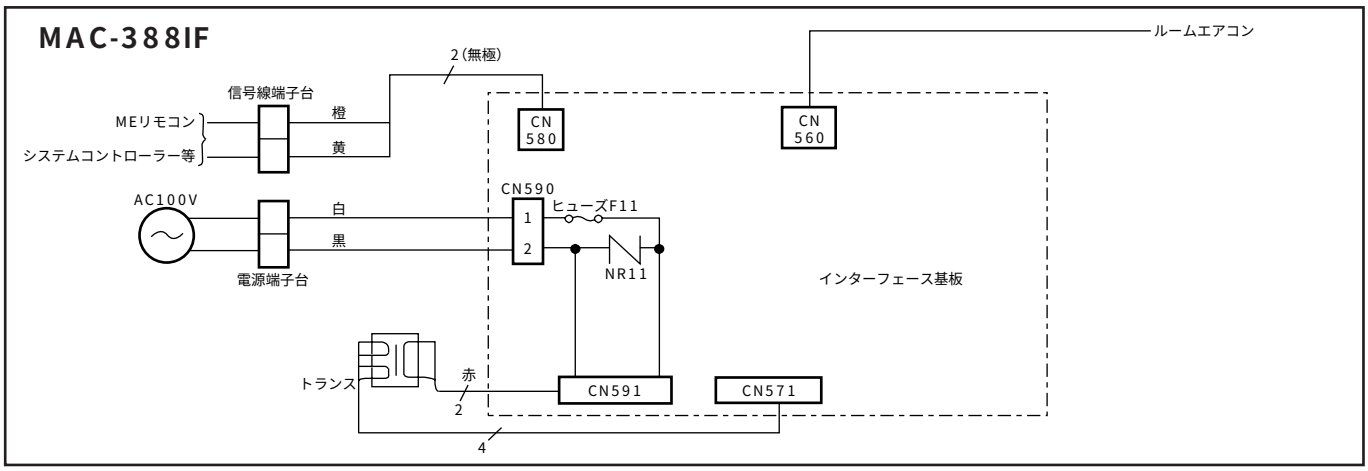
(3)主要電気部品仕様・定格

項目 ＼ 形名	MAC-388IF
トランス	1次側AC100V　2次側青：AC14V、黄：AC25V
電源端子台	2極
信号線端子台	2極
バリスタ（NR11）	ERZ-VA9D201

(4)外形寸法図

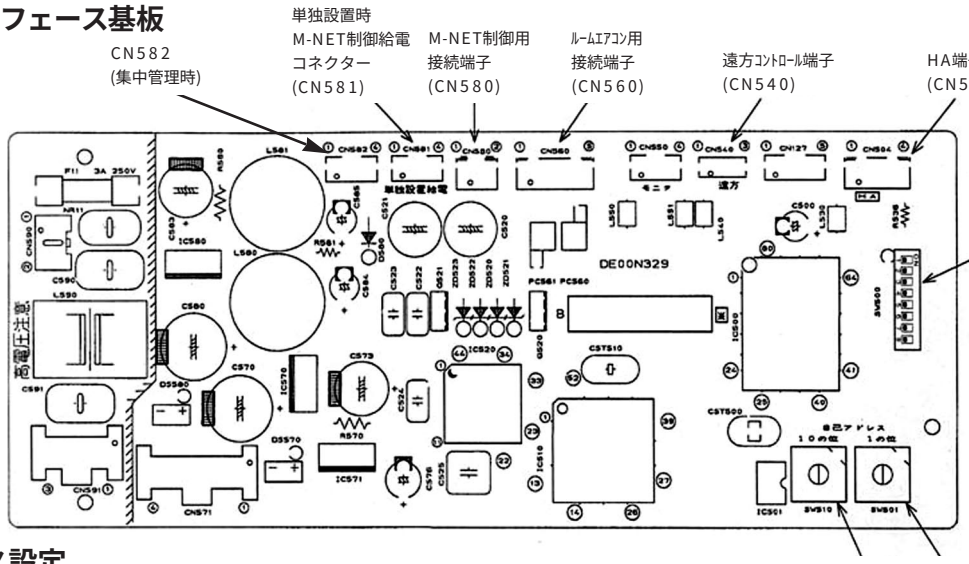


(5)電気配線図



3.3.2 ディップスイッチの設定(MEリモコンを利用したワイヤードリモコン化)

インターフェース基板

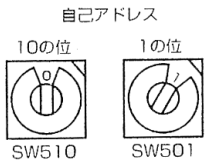


(1)アドレス設定

集中管理用のアドレス設定を行います。

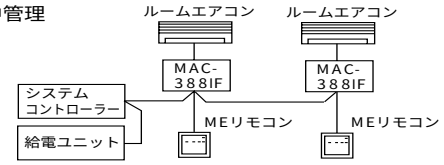
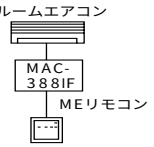
注）単独設置の場合、アドレス設定は不要です。

（単独設置の場合、SW510、SW501の設定内容に関わらずアドレスは、「01」に固定されます。）



SW510がアドレスの10の位
SW501がアドレスの1の位となります。
例：アドレスを「25」に設定する場合は、SW510を「2」、SW501を「5」に設定します。

(2)ディップスイッチ(SW500)

SW500	機能	OFF	ON	備　考
1番	**接続構成の設定**	集中管理	単独設置	• 集中管理  ・M-NETの集中管理システムにルームエアコンを接続する場合は、“ 集中管理 ” に設定します。 • 単独設置  ・MEリモコンのみを使用し、ルームエアコンを単独でワイヤードリモコン化する場合は“ 単独設置 ” に設定します。
2番	**MEリモコン接続台数の設定**	1台	2台	• 単独設置の場合のみ、設定が必要です。 • 単独設置で、MEリモコンを1台接続するか2台接続するか設定します。
3番	**電源発停の設定**	電源発停しない (電源投入時停止となる)	電源発停行う (電源投入時運転となる)	エアコンを元電源の入切で運転/停止させる場合に“ 電源発停を行う ” に設定します。
4番	**ルームエアコンの空清または送風モードの有無**	空清または送風モード無し	空清または送風モード有り	ワイヤレスリモコンに“ 空清 ” ボタンが無くまた“ 運転切換 ” ボタンを押して“ 送風 ” が表示されない場合は、空清または送風モード無し（OFF）
5番	**自動運転モード（運転モードを暖房とするか冷房とするかをエアコン自身に判断させるモード）の有無**	自動運転モード無し	自動運転モード有り	ワイヤレスリモコンの“ 運転切換 ” ボタンを押して“ 自動 ” が表示されない場合は、自動運転モード無し（OFF）
6番	**風向上下のスイング設定の有無**	風向上下のスイング設定有り	風向上下のスイング設定無し	ワイヤレスリモコンの“ 風向上下 ” のボタンを押して“ スイング ” が表示される場合は、風向上下のスイング設定有り（OFF）（“ 風向上下 ” のボタンが無い場合は、OFFとしてください。）
7番	**風向上下の設定の有無**	風向上下設定有り	風向上下設定無し	ワイヤレスリモコンに“ 風向上下 ” のボタンがあれば風向上下設定有り（OFF）
8番	**暖房モードの有無**	冷暖兼用機種	冷房専用機種	ワイヤレスリモコンの“ 運転切換 ” のボタンを押して“ 暖房 ” 表示される場合は、“ 冷暖兼用機種 ”（OFF）です。

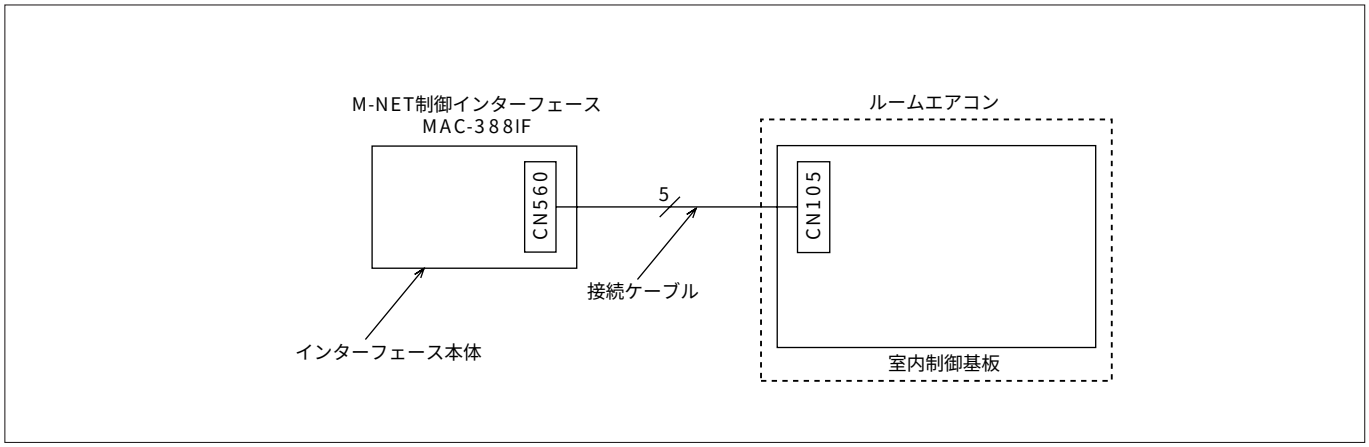
注1.4番の設定を間違えた場合、エアコンにある送風・空清モードをMEリモコンから設定できなくなったり、エアコンにない送風・空清モードをMEリモコンから設定した場合に設定が無効である旨の表示(送風表示の点滅)を行わなくなったりします。
注2.5～8番の設定を間違えた場合、エアコンにある機能をMEリモコンから設定できなくなったり、エアコンにない機能がMEリモコンに表示されたりします。

3.3.3 接続要領

(1)M-NET制御インターフェースとルームエアコンの接続

●M-NET制御インターフェースとルームエアコンの室内制御基板とを
M-NET制御インターフェース本体に付属の接続ケーブルで接続します。

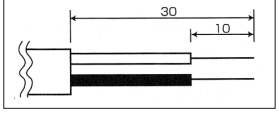
（注）インタフェース基板と室内制御基板をつなぐ
ケーブルは加工せずそのままお使いください。

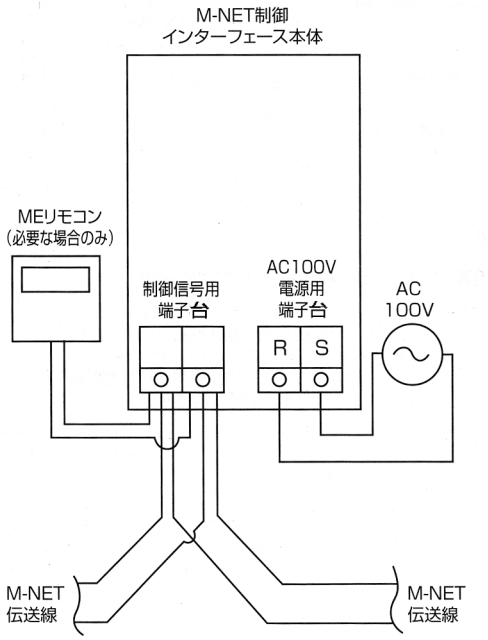


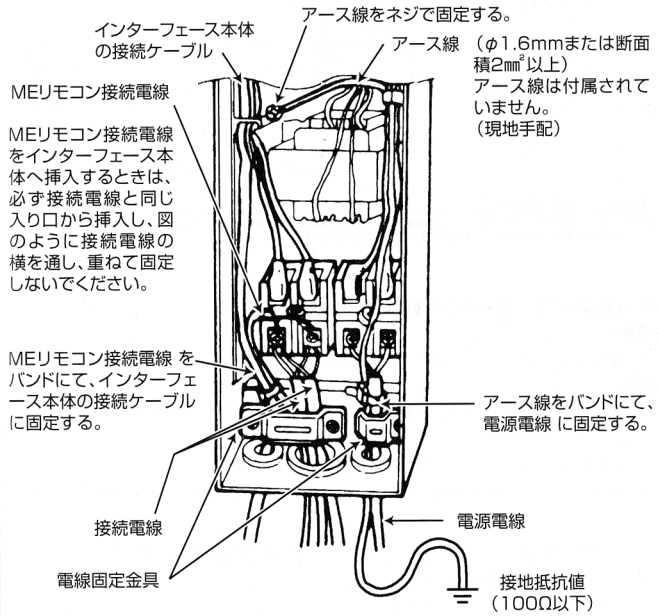
(2)M-NET制御インターフェースと電源線及びMEリモコンの接続

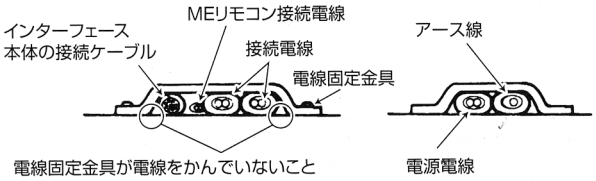
※電源を入れた状態で、接続電線の取付け・取外し作業をしないでください。
また、電源を入れた状態で接続電線を短絡させないでください。
M-NET制御インターフェースにはAC100V電源が必要です。電源用端子台にAC100Vを接続してください。
システムコントローラーとの接続を行う場合には制御信号用端子台にM-NETの伝送線を接続してください。
MEリモコンを使用する場合にはMEリモコンを制御信号用端子台に接続してください。
端子台に接続する接続電線、MEリモコン接続電線には極性がありません。

電線皮むき寸法









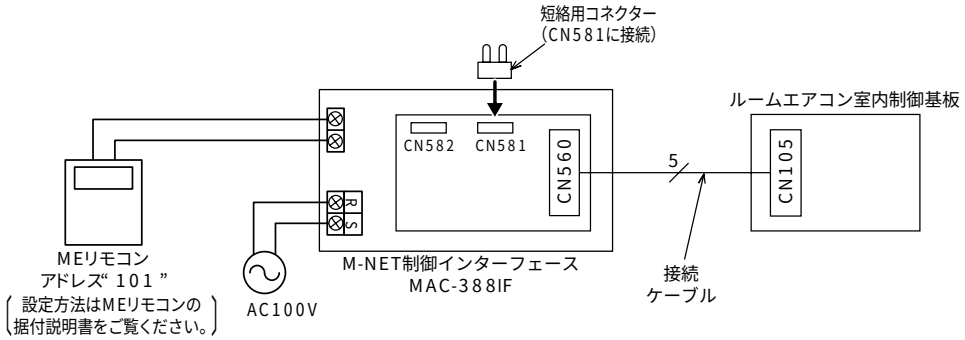
注意

①配線工事は電気設備技術基準及び内線規程にしたがって施工してください。
②電源回路はM-NET制御インターフェース専用回路としてください。
③電源電線とその他の接続電線は誤動作の原因となりますのでできるだけ離して配線してください。

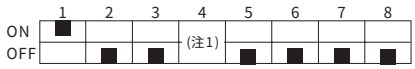
配線終了後、各電線を電線固定金具でしっかりと固定してください。

3.3.4 単独設置
(1)MEリモコンを1台接続する場合（MEリモコンを利用したワイヤードリモコン化）

MAC-388IFを使用する場合

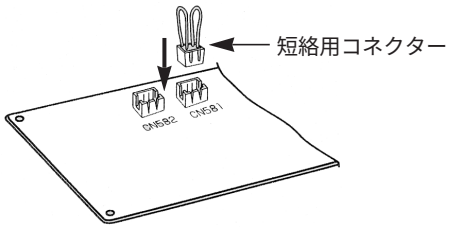


MAC-388IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。



注1. ルームエアコンの空清または送風モードの有無によって切り替えてください。（36頁参照）

MEリモコンへの給電
- M-NET制御インターフェースからMEリモコンへ給電します。
- M-NET制御インターフェース基板上のコネクターCN582に実装してある短絡用コネクターをコネクターCN581に取りつけてください。



※短絡用コネクターをCN582に取付けた場合は、MEリモコンに給電が行わない為、MEリモコンは何も表示をせず動作しません。

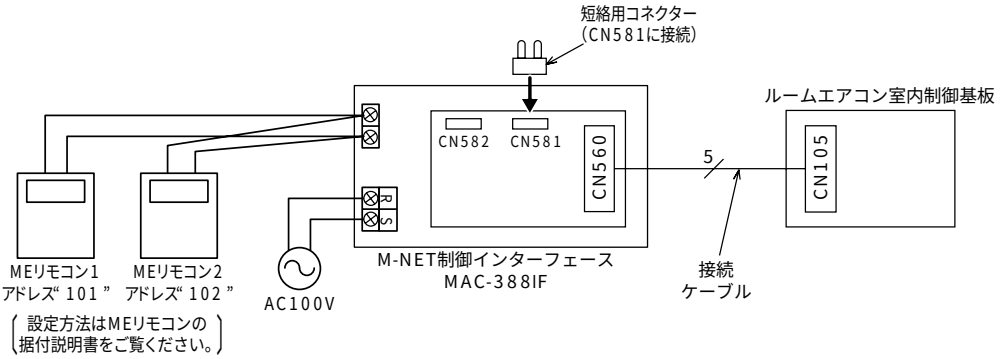
アドレス（SW510,SW501）の設定
- SW510,SW501の設定は必要ありません。
- 設定内容に係わらず、01号機に固定されます。

MEリモコンのアドレス設定
- MEリモコンのアドレスは“ 101 ”に設定してください
  設定の方法はMEリモコンに付属の据付説明書をご覧ください。

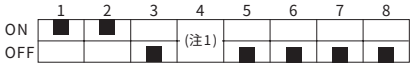
※“ 101 ”以外の設定にした場合は、リモコンは“ HO ”を表示し続け、操作することができません。

(2)MEリモコンを2台接続する場合（MEリモコンを利用したワイヤードリモコン化：リモコン2台）

MAC-388IFを使用する場合



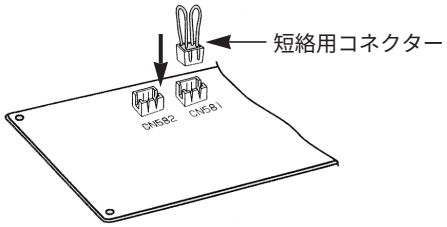
MAC-388IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。



注1. ルームエアコンの空清または送風モードの有無によって切り替えてください。（36頁参照）

MEリモコンへの給電

・M-NET制御インターフェースからMEリモコンへ給電します。
・M-NET制御インターフェース基板上のコネクターCN582に実装してある短絡用コネクターをコネクターCN581に取りつけてください。



※短絡用コネクターをCN582に取付けた場合は、MEリモコンに給電が行わない為、MEリモコンは何も表示をせず動作しません。

アドレス（SW510,SW501）の設定

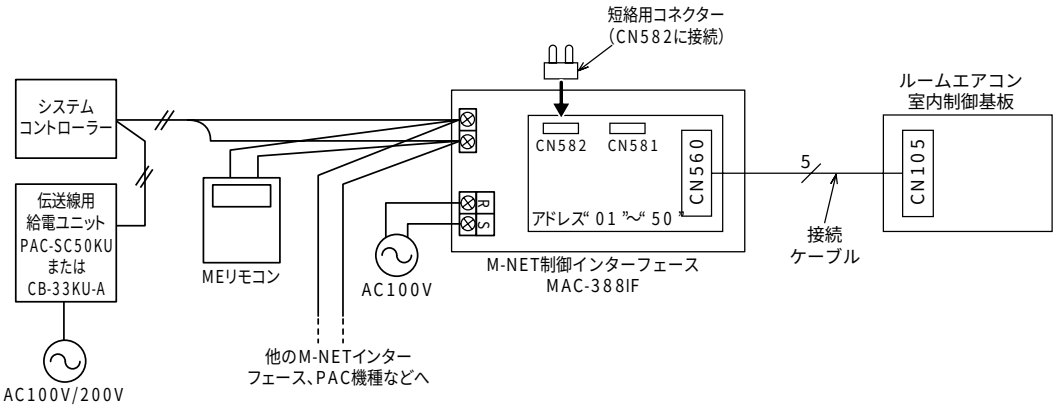
・SW510,SW501の設定は必要ありません。
・設定内容に係わらず、01号機に固定されます。

MEリモコンのアドレス設定

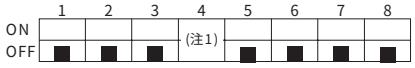
・MEリモコンのアドレスは“101”と“102”に設定してください
　設定の方法はMEリモコンに付属の据付説明書をご覧ください。
※“101”と“102”以外の設定にした場合は、リモコンは“HO”を表示し続け、操作することができません。

3.3.5 集中管理
(1)システムコントローラーを使用した集中管理

MAC-388IFを使用する場合



MAC-388IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。

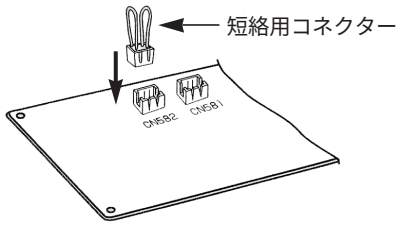


注1. ルームエアコンの空清または送風モードの有無によって切り替えてください。（36頁参照）

MEリモコンへの給電

・伝送線用給電ユニット（PAC-SC50KUまたはCB-33KU-A）がシステムコントローラーMEリモコンに給電しますので、M-NET制御インターフェースからは給電を行いません。

・M-NET制御インターフェース基板上のコネクターCN582に短絡用コネクターを取付けてください。



※CN581に短絡用コネクターを取付けると、伝送線用給電ユニットからの給電とM-NET制御インターフェースからの給電がぶつかり、部品が破損する場合があります。

アドレス（SW510,SW501）の設定

・システム設計書に合わせて“01”～“50”の範囲内で設定してください。

※“00”に設定した場合は、01号機に“51”以上に設定した場合は50号機に丸め込みます。

システムコントローラー・MEリモコンのアドレス設定

・システム設計書に合わせて設定してください。

システムコントローラー：“000”,“201”～“250”

MEリモコン：“101”～“200”

グループ設定

・システムコントローラーからグループ設定を行います。

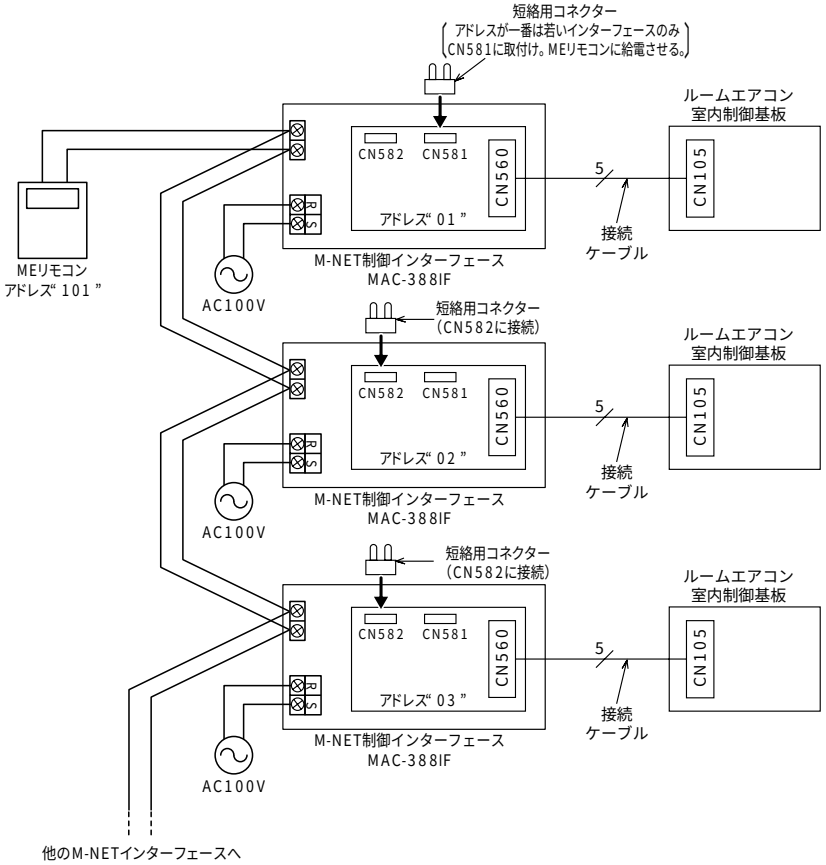
・グループ設定の方法は、システムコントローラーの取扱説明書をご覧ください。

※グループ設定を正しく行わないと、システムコントローラー・MEリモコンからエアコンが操作できません

(2)MEリモコンを使用したグループの一括操作

●1台のMEリモコンで複数台のエアコン（最大16台まで）を同時に運転/停止させることができます。

MAC-388IFを使用する場合



MAC-388IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。

	1	2	3	4	5	6	7	8
ON				(注1)				
OFF	■	■	■		■	■	■	■

注1. ルームエアコンの空清または送風モードの有無によって切り替えてください。（36頁参照）

MEリモコンへの給電

・1台のM-NET制御インターフェースのみからMEリモコンへ給電するよう設定する。
　→通常は一番若いアドレス“ 01 ”を設定するM-NET制御インターフェースを、MEリモコンへ給電するように設定してください。
　（あとでメンテナンスを行う場合、分かりやすいようにするためです。）
・一番若いアドレスを設定するM-NET制御インターフェースの基板上で、コネクターCN582に取付けてある短絡用コネクターをCN581に取付けてください。
・上記以外のM-NET制御インターフェースでは、基板上のコネクターCN582に短絡用コネクタを取付けてください。

アドレス（SW510,SW501）の設定

・M-NET制御基インターフェースのアドレスは、“ 01 ”から順番に設定してください。（最大16）（16台以上は接続できません。）

MEリモコンのアドレス設定

・“ 101 ”に設定してください。

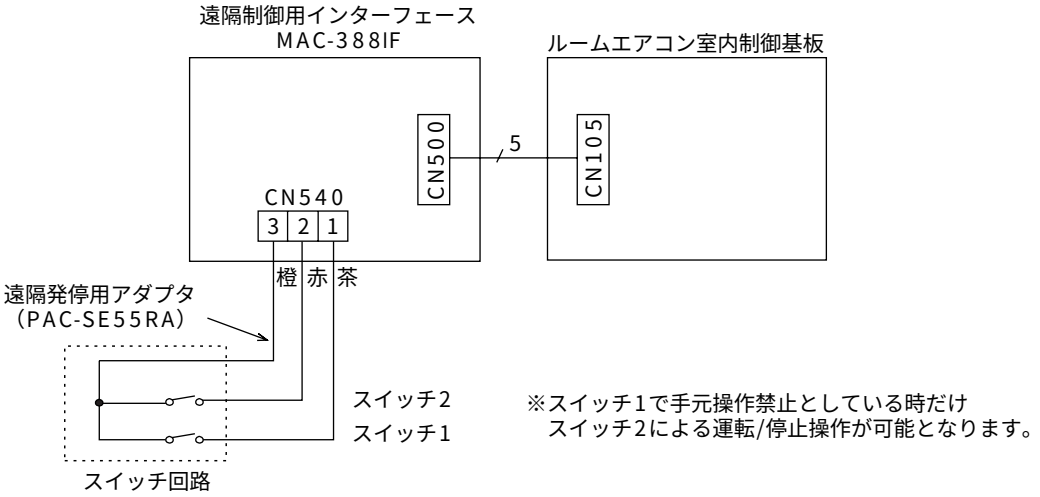
グループ設定

・MEリモコンでグループ設定を行ってください。（MEリモコンに、M-NETインターフェースのアドレスを登録します。）
・グループ設定の方法は、MEリモコンの取扱説明書をご覧ください。

3.3.6 遠方コントロール

●リモコンによる運転・停止操作を禁止し、遠方からの無電圧常時接点による運転・停止操作が可能です。

MAC-388IFを使用する場合



※スイッチ1で手元操作禁止としている時だけ
スイッチ2による運転/停止操作が可能となります。

注意
・CN540接続以外は、3.3 MAC-388IFの項を参照してください。
・集中管理を行っている場合は、1台/グループ設置の時のみCN540を使用できます。

現地調達部品の仕様	スイッチ	片切スイッチ（a接点）(10mA以下を流せるもの)
	CN540接続	遠方発停用アダプタ(PAC-SE55RA)

操作要領

スイッチ1：遠方／手元切換スイッチ
スイッチ2：発停スイッチ ※ スイッチ1がONの時のみ有効

スイッチ1	スイッチ2	手元（リモコン）操作
ON（手元操作禁止）	ON（運転）	運転／停止操作無効
	OFF（停止）	
OFF（手元操作許可）	運転／停止操作無効	有効

・手元操作禁止中にワイヤレスリモコン操作を行った場合、運転／停止の変更は受け付けませんが、受信音はします。(ピピピッ)
・スイッチ1がOFFからONになった場合、スイッチ2の状態の運転になります。

運転モード

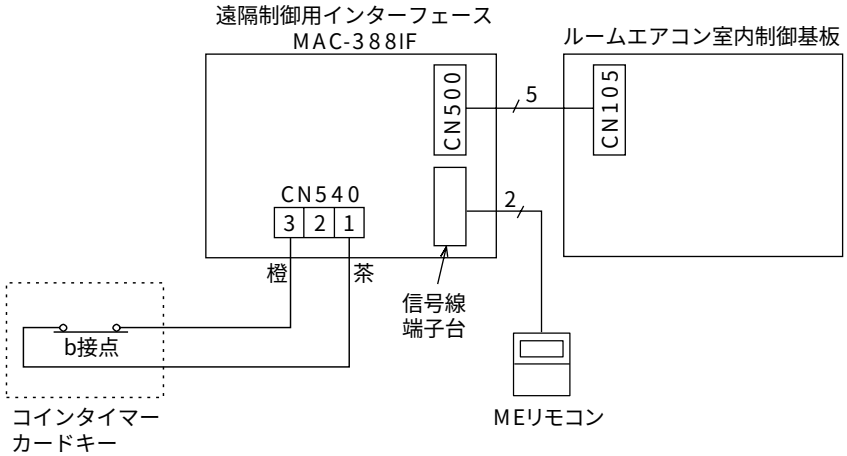
●ワイヤレスリモコンの操作は、運転／停止のみ禁止となります。
●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。
●運転モードの切換は、ワイヤレスリモコンで切換えてください。
●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。

3.3.7 コインタイマーへの接続

●遠方コントロール端子(CN540)にコインタイマーやカードキー(現地調達)を接続して、
エアコンの運転に制限をかけることができます。

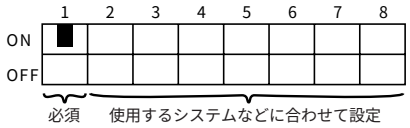
注意
・MEリモコンの使用と併用したい場合のみ、本内容を利用ください。
コインタイマーやカードキーとの連動制御のみ利用したい場合は、
MAC-397IFやMAC-384IFをご使用ください。

MAC-388IFを使用する場合



・接点短絡で停止(手元操作禁止)
・接点開放で手元操作可能

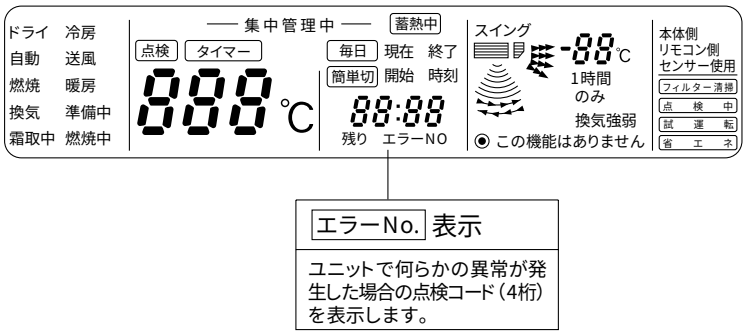
SW501：アドレス設定用ロータリースイッチ
SW510：アドレス設定用ロータリースイッチ
} 単独設置をするため設定不要です。
SW500：ディップスイッチ → 1番をON(単独設置)を設定してください。
その他は使用するシステム、および接続するエアコンに合わせて設定を行ってください。



現地調達部品の仕様	コインタイマー, カードキー	無電圧b接点 (10mA 以下の電流を流せるもの)
	CN540接続	遠方発停用アダプタ(PAC-SE55RA)
操作要領	1)スイッチを短絡すると、エアコンは停止し、手元リモコンからの運転操作が禁止されます。 2)スイッチを開放すると、手元リモコンからの操作が可能になります。 注意)スイッチの閉 → 開しても自動的に運転を開始しません。手元リモコンからの操作が必要です。	
運転モード	●スイッチを開放した時点で手元リモコンからの操作は可能となります。	

3.3.8 異常表示

MEリモコンにルームエアコンの異常内容がコードで表示されます。



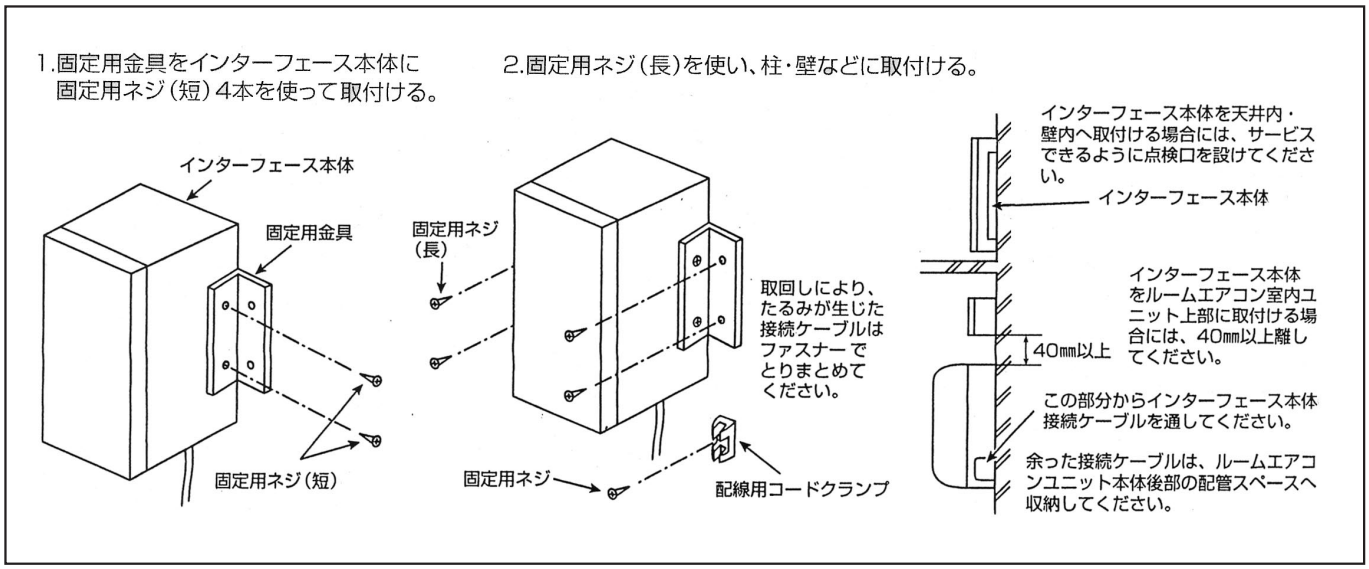
●エアコンに発生した異常を示す点検コード一覧

点検コード	点検コードの意味および検知手段	要因	処置
1000	ルームエアコン・ハウジングエアコン　冷媒系異常	内容およびチェック方法と処置の詳細は各機種のサービスハンドブックを参照ください。	
2000	ルームエアコン・ハウジングエアコン　ドレン異常		
4114	ルームエアコン・ハウジングエアコン　室内ファンモーター異常		
4210	ルームエアコン・ハウジングエアコン　室外パワー系異常		
5101	ルームエアコン・ハウジングエアコン　室内サーミスター異常		
5102	ルームエアコン・ハウジングエアコン　室外サーミスター異常		
6800	ルームエアコン・ハウジングエアコン　シリアル（内外通信）異常		
7000	ルームエアコン・ハウジングエアコン　システム異常		
0404	ルームエアコン・ハウジングエアコン　室内制御系異常		
0405	ルームエアコン・ハウジングエアコン　室外制御系異常		

上表以外にもMEリモコンとM-NET制御インターフェース間の通信異常を示すコードがMEリモコンに表示されます。

3.3.9 室内機への取付け

M-NET制御インターフェース本体の設置場所はインターフェースからの接続ケーブルが室内機へ届く範囲としてください。
接続ケーブルの現地での延長は正常に動作しなくなりますので絶対に行わないでください。
接続ケーブル出口が上向きとなる設置は行わないでください。
※インターフェース本体の取付けは固定用金具を本体へ取付け後、柱・壁等に４本のネジを使って確実に固定してください。



3.3.10 M-NET制御インターフェースご使用上の注意事項

ご使用上の注意事項　**ルームエアコンの試運転を必ずルームエアコンに付属のワイヤレスリモコンで行ってください。**

本M-NET制御インターフェースはルームエアコンをパッケージエアコンの制御で動作させるものですが、ルームエアコンとパッケージエアコンの機能上の違いからいくつかの制約が出てきます。

①システムコントローラー、MEリモコンで操作した内容はワイヤレスリモコン表示に反映されません。

②ルームエアコン独自の除湿モード(例えばカビガードなど)については、MEリモコンまたはシステムコントローラーで動作させることはできません。ルームエアコン付属のリモコンで独自の除湿モードを設定した場合、MEリモコン・システムコントローラーには対応するモードがないため”ドライ”と表示されます。

③MEリモコン・システムコントローラーに備わっていてルームエアコンに備わっていない機能については、あらかじめ決められた別の運転モードに変換されて運転します。(MEリモコン・システムコントローラー操作時のルームエアコン動作表を参照してください。)

④ルームエアコン付属のリモコンに備わっていてMEリモコン・システムコントローラーに備わっていない機能については、あらかじめ決められた表示になります。この場合には実際の動作と表示内容は異なります。(ルームエアコン付属のリモコンで風速自動に設定されるとMEリモコン・システムコントローラーは強と表示されます。また同様に風向自動に設定されるとMEリモコンまたはシステムコントローラーには下吹き80%と表示されます。)

⑤温度設定については、設定温度範囲がルームエアコンの方が広いため、ルームエアコンで17℃以下、または30℃以上に設定された場合、MEリモコン・システムコントローラーの設定温度表示は、MEリモコン・システムコントローラーで設定できる値のそれぞれ下限、上限に置き換えられて表示される場合があります。(例えばルームエアコンで暖房時16℃と設定されても、MEリモコン・システムコントローラーの表示は17℃となる場合があります。)
ルームエアコンはルームエアコン本体が検知した室温に従って動作をします。

⑥タイマー運転は、ルームエアコン付属のリモコンか、MEリモコン・システムコントローラーのどちらか一方でのみ設定してください。
同時期に両方で設定が行われますとタイマーが正常にはたらきません。

⑦ルームエアコン付属のリモコンでタイマー設定した場合には、MEリモコン・システムコントローラーにはタイマーの表示はされません。

⑧MEリモコンまたはシステムコントローラーでタイマー設定されている場合に、ルームエアコン付属のリモコンで運転を停止しても、MEリモコン・システムコントローラーのタイマーは解除されません。

⑨システムコントローラーで手元禁止にした場合には、ルームエアコン付属のリモコンの操作は受けなくなりますが、操作時の受信音（ピピピッ）は鳴ります。(ピピピッと3回鳴る機種および通常受信音が鳴る機種があります。)

⑩MEリモコン・システムコントローラーに異常内容が表示された場合、異常の表示をクリアするにはMEリモコン・システムコントローラー・ルームエアコン付属のリモコンで一度運転停止にしてください。(エアコン本体の異常表示は自動復旧する場合がありますが、MEリモコン・システムコントローラーの異常表示は運転停止しない限り復旧しません。)

MEリモコン・システムコントローラー操作時のルームエアコンの動作

MEリモコン・システムコントローラーを操作したときに、ルームエアコンが動作する内容を示します。

	MEリモコン･システムコントローラーの操作･表示	ルームエアコンの動作
電源	運転/停止	運転/停止
運転モード	送風	送風(空清)
	自動冷房	冷房
	自動暖房	暖房
	冷房	冷房
	暖房	暖房
	ドライ	ドライ
温度設定	17℃～30℃	17℃～30℃
風速設定	弱	静
	中1	弱
	中2	弱
	強	強
風向調節	水平吹き	位置1
	下吹き60%	位置3
	下吹き80%	位置4
	下吹き100%	位置5
	スイング	スイング

※ディップスイッチSW500のスイッチ設定によっては表示されない項目があります。

※ルームエアコン付属のリモコンで操作された場合にはルームエアコンは操作された内容と同じ動作をします。
そのときにMEリモコン・システムコントローラーの表示内容は実際の動作と異なることがあります。(上記注意事項をご覧ください。)

どうしてもルームエアコン・ハウジングエアコンに付属のワイヤレスリモコンを使用したい場合

MAC-388IFを使用し、複数のエアコンをひとつのグループに設定する場合は、ワイヤレスリモコンを使用することができません。（ワイヤレスリモコンで操作した内容が、グループ内の他のエアコンに伝わりません。）
1グループにエアコン1台を設定する場合のみ、ワイヤレスリモコンを使用することができます。
ワイヤレスリモコンを使用した場合、下記のような現象となりますので予め承知置きください。
また上記の注意事項も必ずお読みください。

1. M-NETのシステムコントローラーで操作した内容は、ワイヤレスリモコンに表示されない為、エアコンの動作とワイヤレスリモコンの表示に差異が発生します。
2. M-NETのシステムコントローラーで手元操作禁止とした場合、ワイヤレスリモコンの操作通りにエアコンが動作しません。またワイヤレスリモコン、エアコンには手元操作禁止中であることを示す表示はありません。
   MAC-388IFを使用している場合は、手元操作禁止中にワイヤレスリモコンを操作するとエアコンの受信音が3回（ピピピッ）鳴り、手元禁止中であることを知らせます。
3. M-NETのシステムコントローラーの表示方法とワイヤレスリモコンの表示方法が異なる機能があります。
4. 運転モード自動とした場合、モードの判定をMEリモコン内のセンサーを使用しますので、MEリモコンが無い場合は、自動モードができません。(エアコンには"自動モード"が送信されますが、その場合にエアコン側でどのような動作をするかは機種によって異なります。通常はMEリモコンが自動暖房または自動冷房を判断してエアコンに送信します。
5. ワイヤレスリモコンで"風速設定"を"弱"とした場合、MEリモコン、システムリモコンでは"中2"表示となります。またワイヤレスリモコンで風向調節を"位置2"とした場合、MEリモコン、システムリモコンでは"水平吹き"表示となります。
6. ワイヤレスリモコンから入タイマを設定した場合、タイマカウント中、システムコントローラー、MEリモコンは運転中の表示する場合があります。(エアコンの機種により異なります。)

上記事項をご承知の上で、付属のワイヤレスリモコンをご使用ください。
また、使用にあたり、ワイヤレスリモコン上での設定はありません。

4 遠隔制御用インターフェース

4.1 概要

4.1.1 概要

<table>
<tr><td colspan="3">集中コントローラー接続</td></tr>
<tr><td>概要</td><td colspan="2">遠隔制御用インターフェースと集中コントローラーを使用することにより、4 台、6 台、8 台までのエアコンの運転 / 停止操作、状態確認ができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="4">適用</td><td>遠隔制御用インターフェース</td><td>MAC-397IF, MAC-384IF</td></tr>
<tr><td rowspan="3">集中コントローラー</td><td>MAC-820SC(4 室用)</td></tr>
<tr><td>MAC-821SC(6 室用)</td></tr>
<tr><td>MAC-822SC(8 室用)</td></tr>
<tr><td>接続</td><td colspan="2">最大 8 台の接続が可能です。
＜集中コントローラーの接続台数＞
<table>
<tr><td>集中コントローラー</td><td>※エアコン (遠隔制御用インターフェース)</td></tr>
<tr><td>MAC-820SC(4 室用)</td><td>1 ～ 4 台</td></tr>
<tr><td>MAC-821SC(6 室用)</td><td>1 ～ 6 台</td></tr>
<tr><td>MAC-822SC(8 室用)</td><td>1 ～ 8 台</td></tr>
</table>
※エアコン (室内機)1 台につき遠隔制御用インターフェースが 1 台必要です。</td></tr>
<tr><td colspan="3">遠方コントロール</td></tr>
<tr><td>概要</td><td colspan="2">遠方制御用インターフェースを使用することにより、外部接点信号やコインタイマー (カードキー) などからエアコンの操作ができます。</td></tr>
<tr><td>適用</td><td>遠隔制御用インターフェース</td><td>MAC-397IF, MAC-384IF</td></tr>
<tr><td colspan="3">状態表示</td></tr>
<tr><td>概要</td><td colspan="2">遠隔制御用インターフェースを使用することにより、エアコンの運転状態をモニターすることができます。</td></tr>
<tr><td>適用</td><td>遠隔制御用インターフェース</td><td>MAC-397IF, MAC-384IF</td></tr>
<tr><td>接続</td><td colspan="2">スイッチ、LED、抵抗、ＤＣ電源 など 全て現地手配</td></tr>
<tr><td colspan="3">元電源発停 / 停電自動復帰</td></tr>
<tr><td>概要</td><td colspan="2">ブレーカースイッチの入 / 切により、エアコンの運転 / 停止を行うことができます。
停電後の自動復帰も可能となります。</td></tr>
<tr><td>適用</td><td>遠隔制御用インターフェース</td><td>MAC-397IF, MAC-384IF</td></tr>
<tr><td colspan="3">MA リモコン接続</td></tr>
<tr><td>概要</td><td colspan="2">遠隔制御用インターフェースと MA リモコンを接続し、MA リモコンで運転 / 停止などの操作ができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="3">適用</td><td>遠隔制御用インターフェース</td><td>MAC-397IF</td></tr>
<tr><td rowspan="2">MA リモコン</td><td>PAR-22MA, PAR-24MA(MA スムースリモコン)</td></tr>
<tr><td>PAC-YT35ST, PAC-YT37ST(MA デラックスリモコン)</td></tr>
<tr><td>接続</td><td colspan="2">遠隔制御用インターフェース 1 台につき、最大 2 台までの MA リモコンが接続できます。</td></tr>
<tr><td colspan="3">HA・JEM-A システム</td></tr>
<tr><td>概要</td><td colspan="2">遠隔制御用インターフェースを使用することにより、HA・JEM-A システムでエアコンの運転 / 停止操作状態確認ができます。</td></tr>
<tr><td rowspan="2">適用</td><td>遠隔制御用インターフェース</td><td>MAC-397IF, MAC-384IF</td></tr>
<tr><td>HA・JEM-A システム</td><td>適用部材</td></tr>
<tr><td colspan="3">状態出力信号</td></tr>
<tr><td>概要</td><td colspan="2">運転 / 停止、または異常 / 正常のいずれかの出力信号でリレー (現地手配) を駆動制御できます。</td></tr>
<tr><td>適用</td><td>遠隔制御用インターフェース</td><td>MAC-397IF, MAC-384IF</td></tr>
<tr><td>接続</td><td colspan="2">リレー (コイル定格 :DC12V, 75mA 以下) 現地手配</td></tr>
</table>

4.1.2 集中コントローラー

(1)概要

遠隔制御インターフェースにより、1台～8台までのエアコンの運転・停止/運転確認が行えます。

(2)製品仕様

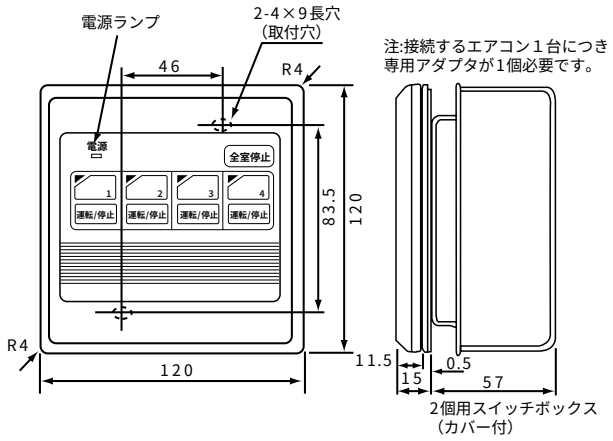
仕様表

項目＼形名	MAC-820SC	MAC-822SC	MAC-821SC
制御エアコン数	4台	6台	8台
電源	AC100V・50/60Hz		
消費電力	2W	4W	
使用周囲温度	0～40℃		
外形寸法〈高さ×幅×奥行〉	本体操作部 120×120×15mm　スイッチボックス部 119×138×57mm		
製品質量	320g		
通信線	マイクロホンコード　MVVS　0.3㎟　または相当品		

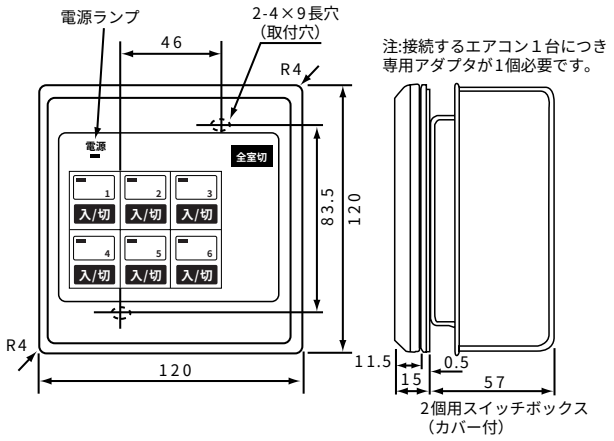
外形寸法図

単位：mm

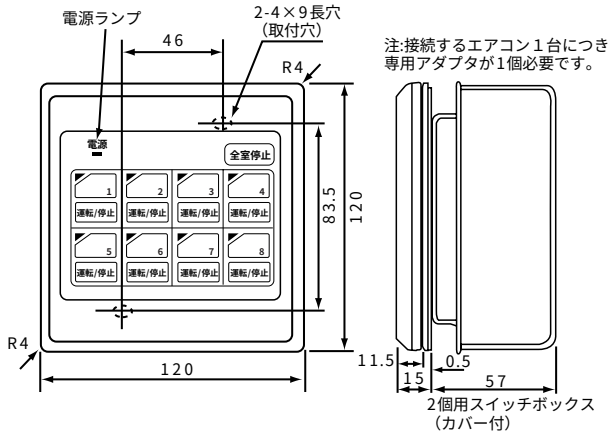
集中コントローラー＜4室用＞MAC-820SC



集中コントローラー＜6室用＞MAC-822SC



集中コントローラー＜8室用＞MAC-821SC



4.2 MAC-397IF

4.2.1 製品仕様

(1)機能表

本機を使用することで、ルームエアコンのワイヤードリモコン化や、遠方コントロールなどを行うことができます。
各機能の併用は下表のようになります。（×の機能の併用は不可）

使用する機能	併用したい機能						
	MA リモコン接続	集中 コントロール	遠方 コントロール	元電源発停 (停電自動復帰)	HA・JEM-A	状態出力	運転操作/ 状態表示
MAリモコン接続(TB581-A,B)		○	○	○	○	○	
集中コントロール(TB571)	○		○	○	○	○	×
遠方コントロール(CN591)	○	○		×	×	○	×
元電源発停(停電自動復帰)	○	○	×		×	○	×
HA・JEM-A(CN504)	○	○	×	×		○	×
状態出力(TB580-1,2)	○	○	○	○	○		○
運転操作/状態表示(TB571)	○	×	×	×	×	○	

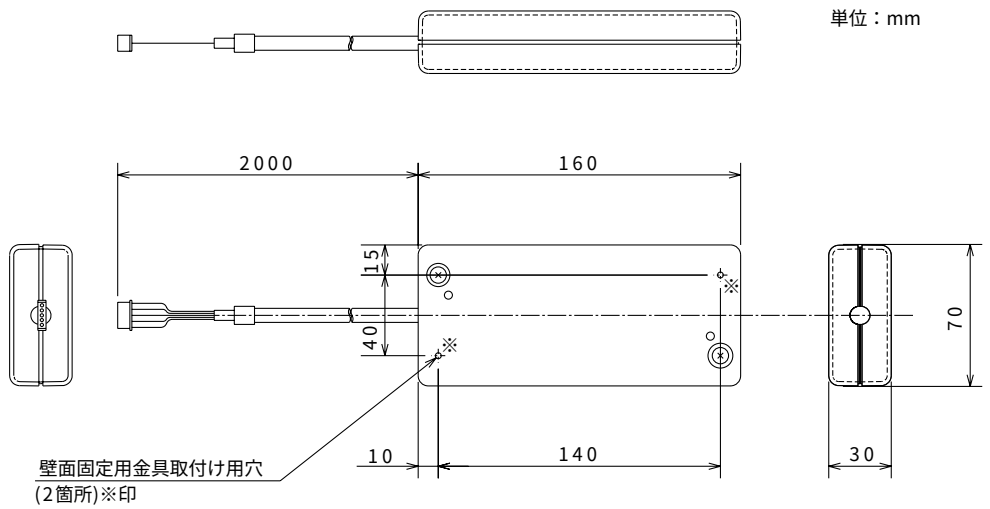
(2)仕様表

項目 ＼ 形名	MAC-397IF
電源	エアコン室内からの供給（DC12V）
外形寸法〔長さ×高さ×奥行〕	1060×30×70 mm
使用環境条件	0～40℃　結露なきこと　屋内専用
通信線	3芯〔推奨マイクロホンコード（MVVS）0.3㎟〕　※1
通信線配線距離	Max100m　※1
室内ユニット接続線	5芯専用ケーブル
製品質量	300g

※1 集中コントローラとの接続用です。

(3)外形寸法図

MAC-397IF



4.2.2 接続要領

遠隔制御用インターフェースとエアコン/各システムとの接続順序ならびに作業上の注意は下記のとおりです。

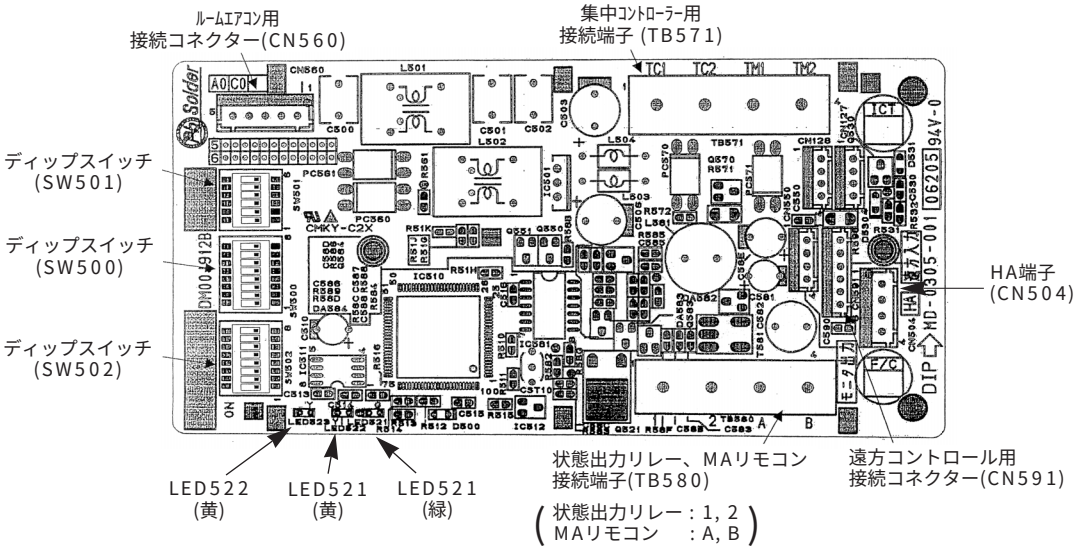
	接　続　順　序	接　続　作　業　上　の　注　意
接続作業の流れ (1)↓(2)	**(1)遠隔制御用インターフェースとエアコン機種の接続** 各種システム ― インターフェース ― エアコン　⇦ まず インターフェースと エアコンを接続します。	作業を行う時は、エアコンの電源を切ってください。
	(2)遠隔制御用インターフェースと各種システムとの接続 各種システム ― インターフェース ― エアコン 次にインターフェースと各種システムを接続します。	遠隔制御用インターフェースは多機能タイプのため、接続するシステムによりディップスイッチの設定が必要です。

(1)エアコンの接続

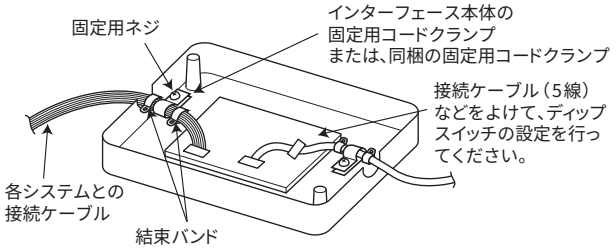
●遠隔制御用インターフェースから出ている接続ケーブルをルームエアコンの室内マイコン基板のCN105に接続します。
●遠隔制御用インターフェースから出ている接続ケーブルを延長または切断しますと、動作不良になります。また接続ケーブルを電源線やアース線とまとめたりしないで、できるだけ離してください。

(2)各種システムの接続

〈遠隔制御用インターフェース基板〉

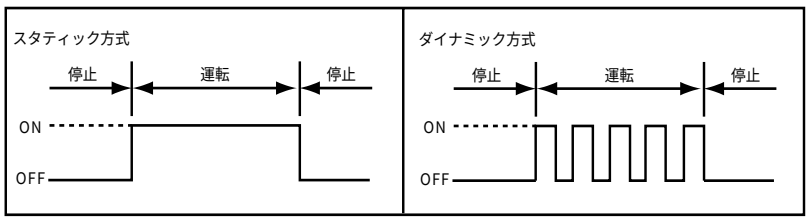


●各システムとの接続ケーブルの太さに合わせ、インターフェース本体の固定用コードクランプを付属の固定用コードクランプに付替え、図のように結束バンドで確実に固定してください。



接続ケーブルは確実に固定しないと、コネクターが抜けたり、破損し、正常な動作をしません。

●HA端子出力方式



●ディップスイッチ(SW500～502)は正しく設定されていない場合は正常な動作をしません。
●ディップスイッチ(SW500～502)の設定は電源を入れる前に行ってください。

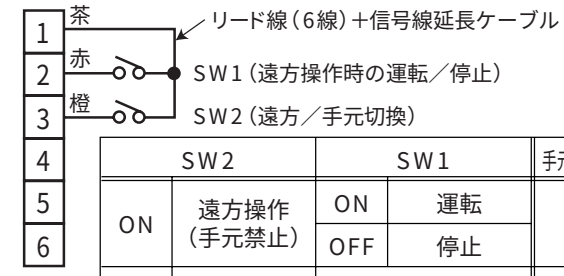
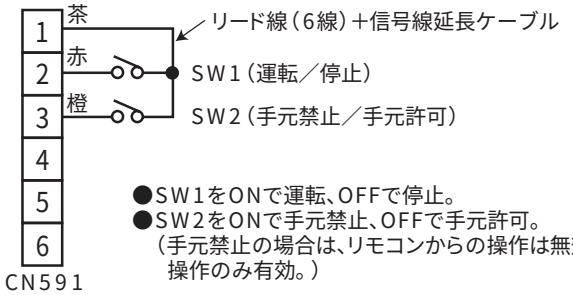
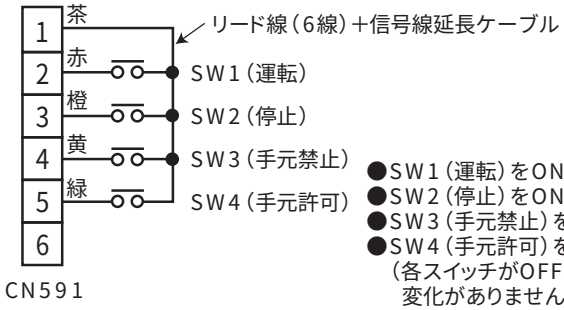
(3) ディップスイッチの設定

①SW500…入出力モードの設定

正確に設定されないと正常に動作を行いませんので、電源を投入する前に確実に行ってください。

SW番号	機　　能	OFF	ON	備　　考
1番	未使用	OFFに設定	――――	必ずOFFに設定してください。
2番	HA端子（CN504）入力切換	パルス入力（瞬時）	レベル入力（常時）	TB571のTC1,2入力も切換ります。
3番	HA端子（CN504）出力切換	スタティック方式	ダイナミック方式	CN504に接続する機器に合わせて設定してください。
4番	遠方コントロール（CN591）モード切換1	51頁～52頁参照		
5番	遠方コントロール（CN591）モード切換2			
6番	遠方コントロール（CN591）モード切換3			
7番	リレー駆動出力モード切換	運転／停止出力	異常／正常出力	運転時または異常時にリレーON信号を出力します。
8番	停電自動復帰の有／無	停電自動復帰なし（元電源ONで必ず停止します。）	停電自動復帰あり（元電源OFF前の状態（運転／停止）に戻します。）	

<遠方コントロール（CN591）モード切換>

使いかた	SW500 4番	SW500 5番	SW500 6番	機　能	動作の詳細
遠方コントロール不使用	OFF	OFF	OFF	CN591遠方コントロールを使用しない。	――――
スイッチを使用したルームエアコンの運転／停止	OFF	OFF	ON	運転／停止、禁止／許可モード1	 ●SW2（手元禁止／手元許可）をONで手元禁止の場合のみ、SW1（運転／停止）のON／OFF切換えが有効となる。
	OFF	ON	OFF	運転／停止、禁止／許可モード2（常時接点入力）	 ●SW1をONで運転、OFFで停止。 ●SW2をONで手元禁止、OFFで手元許可。 （手元禁止の場合は、リモコンからの操作は無効。SW1からの操作のみ有効。） ※1 SW1による運転/停止操作は、SW2の状態にかかわらず常に有効となります。(上記モード1との差異)
	OFF	ON	ON	運転／停止、禁止／許可モード3（瞬時接点入力）	 ●SW1（運転）をONで運転。 ●SW2（停止）をONで停止。 ●SW3（手元禁止）をONで手元禁止。 ●SW4（手元許可）をONで手元許可。 （各スイッチがOFFとなった時は、変化がありません。）

SW2		SW1		手元(ワイヤレスリモコン)操作
ON	遠方操作（手元禁止）	ON	運転	無効
		OFF	停止	
OFF	手元操作	無効		有効

※1 手元禁止…ワイヤレスリモコン，MAスムースリモコン／MAデラックスリモコンからの操作無効 (運転/停止操作のみ禁止となります。)

＜遠方コントロール（CN591）モード切換＞

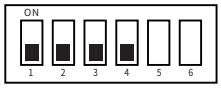
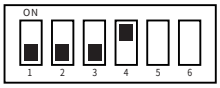
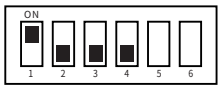
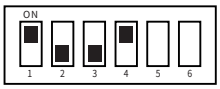
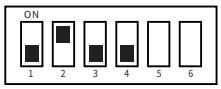
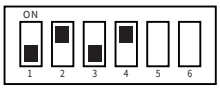
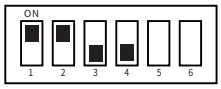
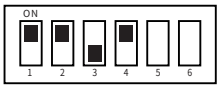
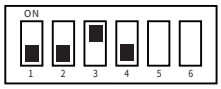
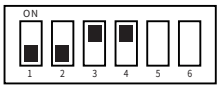
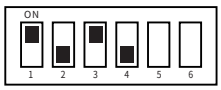
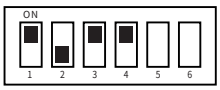
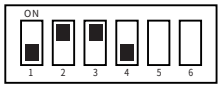
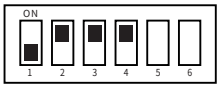
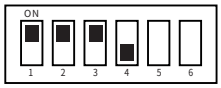
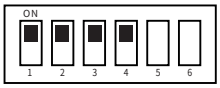
使いかた	SW500 4番	SW500 5番	SW500 6番	機　能	動作の詳細
カードキー／コインタイマーを使用したルームエアコンの運転制限	ON	OFF	OFF	コインタイマーモード1（無電圧a接点対応）	リード線（6線）＋信号線延長ケーブル コインタイマー カードキー 茶 1 赤 2 3 4 5 6 CN591 無電圧a接点 ※お金やカードを入れると、接点がONして操作が可能となる。 ●接点がONで手元許可かつ運転。 ●接点がOFFで手元禁止かつ停止。 （手元許可時はリモコンからの操作が可能です。）
	ON	OFF	ON	コインタイマーモード2（無電圧b接点対応）	リード線（6線）＋信号線延長ケーブル コインタイマー カードキー 茶 1 赤 2 3 4 5 6 CN591 無電圧b接点 ※お金やカードを入れると、接点がOFFして操作が可能となる。 ●接点がOFFで手元許可かつ運転。 ●接点がONで手元禁止かつ停止。 （手元許可時はリモコンからの操作が可能です。）
スイッチによるルームエアコンの運転／停止 冷暖・温度設定	ON	ON	OFF	冷暖・温度設定モード1（温度3パターン）	1 茶 2 赤 3 橙 1 4 黄 2 5 緑 3 6 青 コモン リード線（6線）＋信号線延長ケーブル SW1（運転／停止） ロータリースイッチ（温度） SW2（暖房／冷房） CN591 ●SW1（運転／停止）をONで運転、OFFで停止。 ●ロータリースイッチ（温度）を 1 と コモン がONで20℃。 2 と コモン がONで24℃。 3 と コモン がONで28℃。 （1、2、3 の複数が コモン と同時にONしていた場合は、高い方の温度となります。） ●SW2（暖房／冷房）をONで暖房、OFFで冷房。 （リモコン操作は常に有効となります。）
	ON	ON	ON	冷暖・温度設定モード2（温度8パターン）	リード線（6線）＋信号線延長ケーブル 1 茶 2 赤 3 橙 1 4 黄 2 5 緑 3 6 青 コモン SW1（運転／停止） ロータリースイッチ（温度） SW2（暖房／冷房） CN591 ●SW1（運転／停止）をONで運転、OFFで停止。 ●ロータリースイッチ

設定温度	1 と コモン	2 と コモン	3 と コモン
16℃	OFF	OFF	OFF
18℃	ON	OFF	OFF
20℃	OFF	ON	OFF
22℃	ON	ON	OFF
24℃	OFF	OFF	ON
26℃	ON	OFF	ON
28℃	OFF	ON	ON
30℃	ON	ON	ON

●SW2（暖房／冷房）をONで暖房、OFFで冷房。
（リモコン操作は常に有効となります。）

MAC-397IF

② SW501…MAスムースリモコン／MAデラックスリモコン接続時の設定および室外ユニット対応の設定

SW番号	冷媒アドレス		備　考
1番〜4番	 冷媒アドレス　0	 冷媒アドレス　8	●グループ制御（1台のリモコンで複数のエアコン（インターフェース)を制御する）を行う場合に設定が必要です。 ※設定方法の詳細は68頁を参照してください。 ●リモコンとエアコンが1対1（MAリモコンを使用したワイヤードリモコン化）の場合は、冷媒アドレスを"0"　としてください。
	 冷媒アドレス　1	 冷媒アドレス　9	
	 冷媒アドレス　2	 冷媒アドレス　10	
	 冷媒アドレス　3	 冷媒アドレス　11	
	 冷媒アドレス　4	 冷媒アドレス　12	
	 冷媒アドレス　5	 冷媒アドレス　13	
	 冷媒アドレス　6	 冷媒アドレス　14	
	 冷媒アドレス　7	 冷媒アドレス　15	

SW番号	機　能	OFF	ON	備　考
5番	室温検知位置	室内機	リモコン	リモコン内蔵のサーミスターで室温コントロールする場合に、ONに設定してください。
6番	同一グループ内にMr.SLIMの混在	混在なし	混在あり	

③ SW502…エアコン機能設定（本機を接続するエアコンが持っている機能に合わせて設定します。）

SW番号	機　能	OFF	ON	備　考
1番〜7番	未使用	OFFに設定	――――	必ずOFFに設定してください。
8番	送風または空清モードの有無	送風または空清モードなし	送風または空清モードあり	

(4) インターフェースの状態モニター

●インターフェース本体の基板上にあるLEDランプにより、インターフェースの状態を確認することができます。

LEDランプ番号	消　　灯	点　　灯	点　　滅
LED521（緑）	①エアコンからDC12Vが給電されていません。 ②インターフェースのマイコンが正常に動作していません。	インターフェースは正常に動作しています。	――――
LED522（黄）	エアコンとの通信が正常に行えていません。		約1秒間隔での点滅のとき、エアコンとの通信が正常です。
LED523（黄）	MAスムースリモコン／MAデラックスリモコンとの通信が正常に行えていません。 （リモコンを接続していない場合は消灯のままです。）		約8秒間隔での点滅のとき、MAスムースリモコン／MAデラックスリモコンとの通信が正常です。

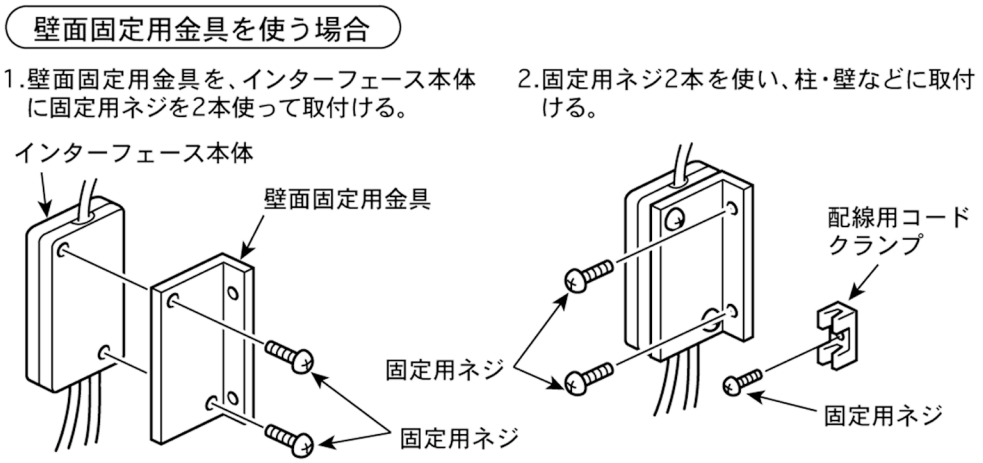
上記表を参考に動作チェックを行ってください。

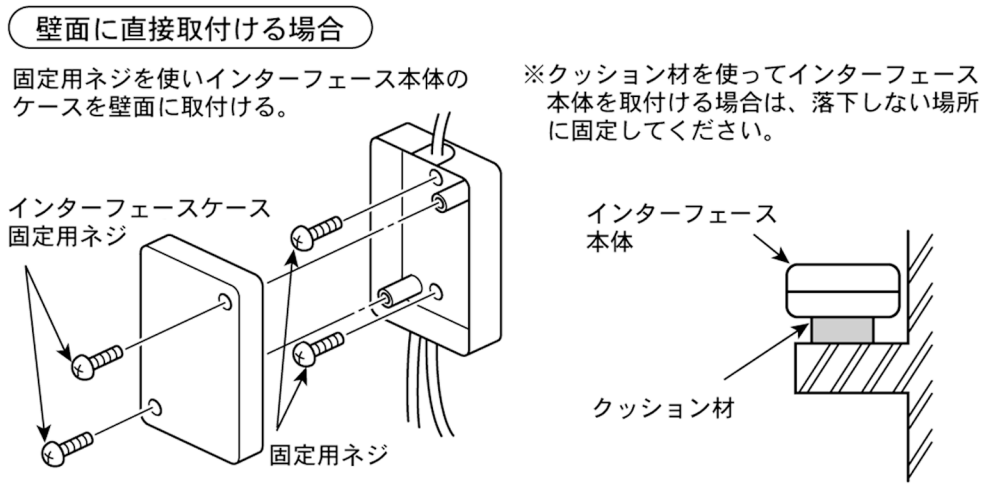
4.2.3 遠隔制御用インターフェース本体の据付け

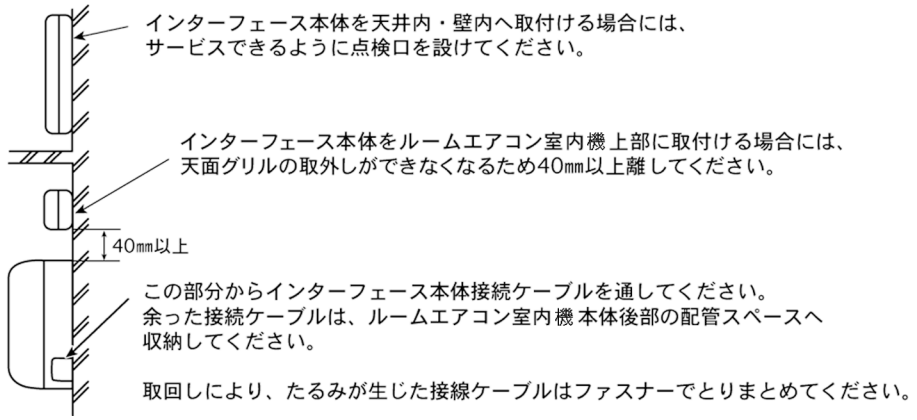
※遠隔制御用インターフェース本体の設置場所は、インターフェースからの接続ケーブルが、室内機へ届く範囲としてください。

接続ケーブルの現地での延長は、正常に動作しなくなりますので、絶対に行わないでください。

インターフェース本体の取付けは、柱・壁などに2本以上のネジを使って確実に固定してください。

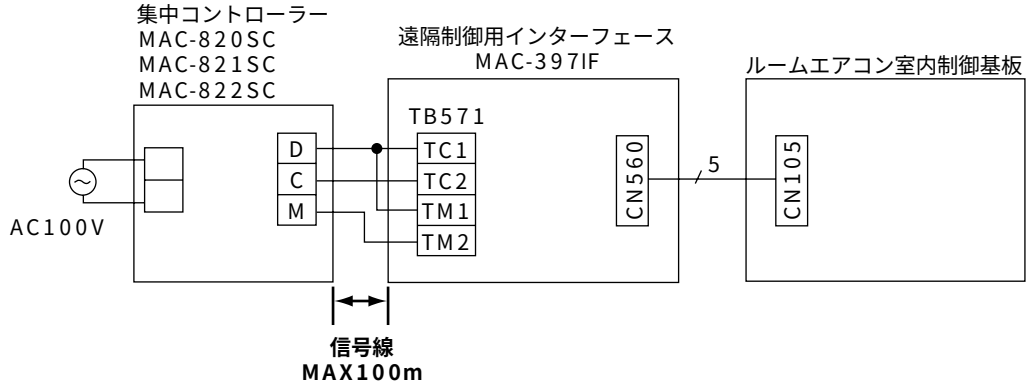




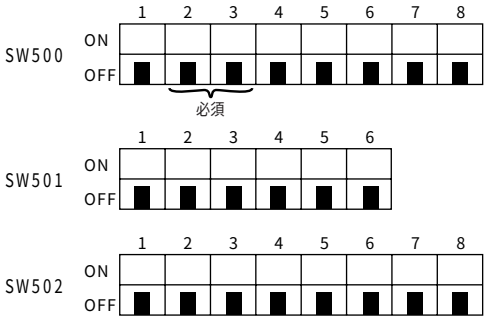


4.2.4 集中コントローラー接続

MAC-397IFを使用する場合



MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。



・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

操作要領	1)初期設定 お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください) 運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。 2)以後、記憶された運転内容で運転します。　設定変更後は変更された運転内容を記憶します
運転モード	●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 ●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。 ●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。 ●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。 ●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコン入力を禁止することはできません。)

※信号線の接続に注意してください。
誤って接続すると ” 動作しない ”、” 集中コントローラーの運転表示が消えない ” といった症状になります。

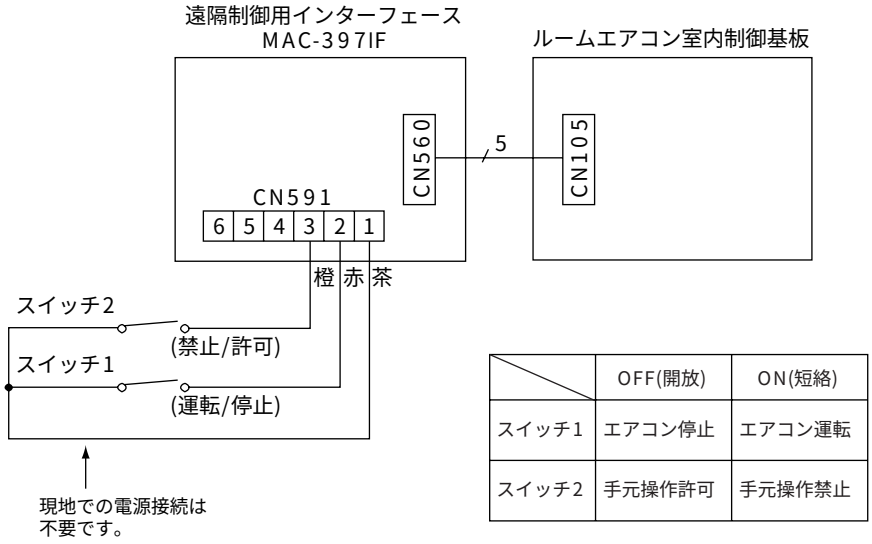
4.2.5 遠方コントロール

(1) 常時接点対応

電灯スイッチのような入・切の切換スイッチを用いて、エアコンの運転・停止および手元操作の禁止・許可を制御することができます。スイッチを含めた遠隔操作部は現地にて調達・配線してください。

①無電圧常時接点(運転/停止, 禁止/許可<モード2>)
無電圧常時接点(スイッチ,警備会社の制御盤, 市販のタイマー等)による運転/停止が可能です。

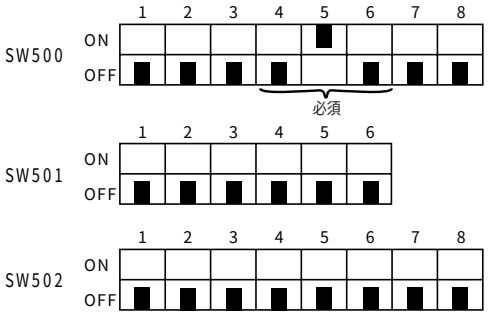
MAC-397IFを使用する場合



	OFF(開放)	ON(短絡)
スイッチ1	エアコン停止	エアコン運転
スイッチ2	手元操作許可	手元操作禁止

※ 禁止/許可の操作を行わない場合は
スイッチ2は不要です。

MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。
※ 運転/停止、禁止/許可モード2を使用

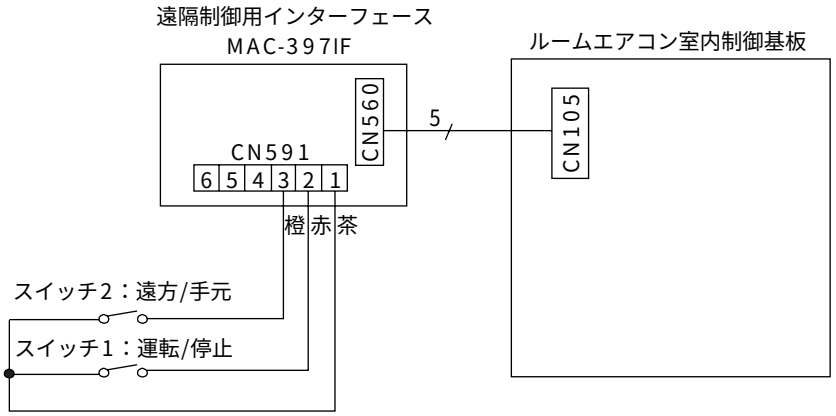


・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外
スイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502の
スイッチを全てOFFにしてください。

現地調達部品の仕様	スイッチ,警備会社の制御盤, 市販のタイマー	無電圧a接点 (10mA以下を流せるもの。大電流用のスイッチでは接触不良となる可能性があります)
	信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 必要に応じて、コネクターのリード線に信号延長ケーブルを接続してください。
操作要領	1)初期設定 お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください) 運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。 2)以後、スイッチを短絡するとエアコンが記憶した運転内容で運転を始め、スイッチを開放するとエアコンが停止します。	
運転モード	●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 (手元操作禁止のときは、ワイヤレスリモコン操作の運転/停止のみ禁止となります。) ●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。 ●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。 ●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。 ●本システムは後入力が有効になります。	

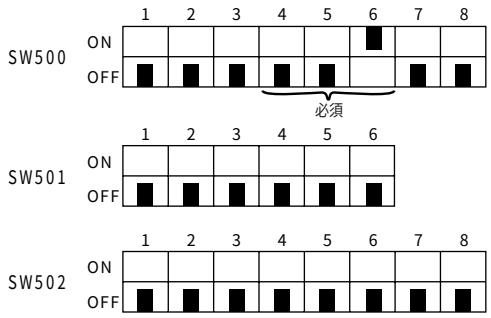
②無電圧常時接点(運転/停止, 遠方/手元<モード1>)
リモコンによる運転・停止操作を禁止し、遠方からの無電圧常時接点による運転・停止操作が可能です。

MAC-397IFを使用する場合



※スイッチ2で遠方としている時だけ
スイッチ1による運転/停止操作が可能となります。

MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。
※運転/停止、禁止/許可モード1を使用



・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外の
スイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502の
スイッチを全てOFFにしてください。

現地調達部品の仕様	スイッチ	片切スイッチ（a接点）(10mA以下を流せるもの)
	信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 必要に応じて、コネクターのリード線に信号延長ケーブルを接続してください。

操作要領

スイッチ1：遠方時の運転／停止制御
スイッチ2：遠方／手元切換

スイッチ1	スイッチ2	手元（リモコン）操作
ON（遠方操作） ※ 手元操作禁止	ON（運転）	運転／停止操作無効
	OFF（停止）	
OFF（手元操作）	運転／停止操作無効	有効

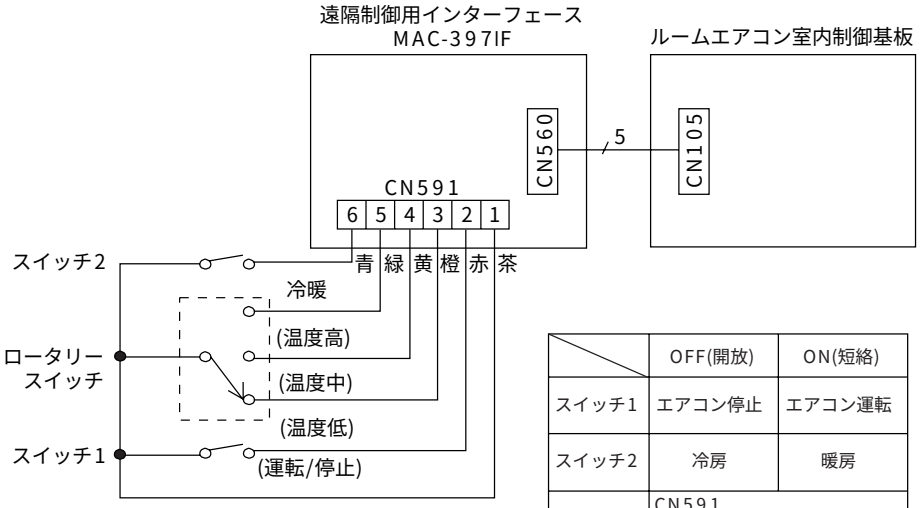
・手元操作禁止中にワイヤレスリモコン操作を行った場合、運転／停止の変更は受け付けませんが、受信音はします。(ピピピッ)
・スイッチ2がOFFからONになった場合、スイッチ1の状態の運転になります。

運転モード

●ワイヤレスリモコンの操作は、運転／停止のみ禁止となります。
●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。
●運転モードの切換は、ワイヤレスリモコンで切換えてください。
●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。

③無電圧常時接点(冷暖、温度設定<モード1>)
無電圧常時接点による運転／停止、温度制御(3段階), 冷暖切換が可能です。

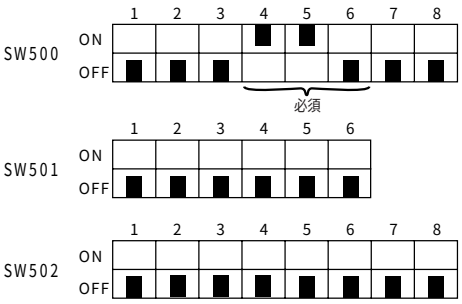
MAC-397IFを使用する場合



	OFF(開放)	ON(短絡)
スイッチ1	エアコン停止	エアコン運転
スイッチ2	冷房	暖房
ロータリースイッチ	CN591 3番 (温度低)※ ON：20℃ 4番 (温度中) ON：24℃ 5番 (温度高) ON：28℃	

※ 3, 4, 5番の複数が同時にON(短絡)している場合は、
高い方の温度となります。

MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。

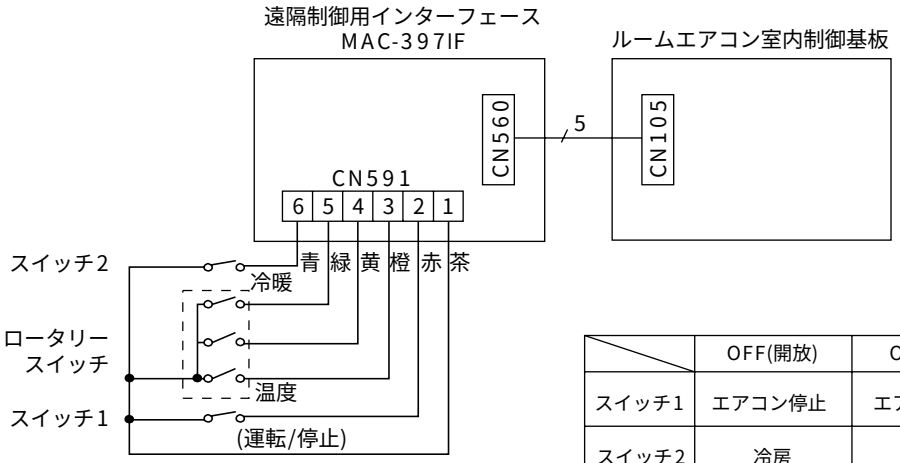


・本項目以外の機能を使用しない場合、左図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

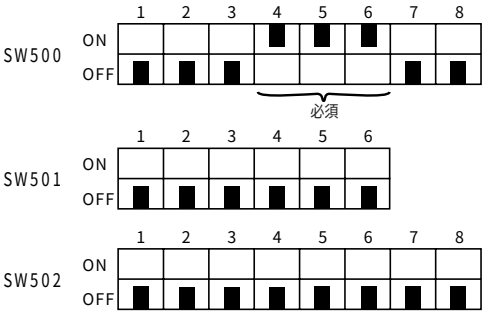
現地調達部品の仕様	スイッチ	運転/停止切換(スイッチ1) 冷暖切換(スイッチ2) } →片切スイッチ(10mA以下の電流を流せるもの) 温度切換(ロータリースイッチなど) → 常時1つの接点のみがONするロータリースイッチなどを使用してください。
	信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 コネクターのリード線に信号延長ケーブルを接続してください。
操作要領	下記運転モードにより、スイッチを短絡または開放し、ご希望の運転状態にセットしてください。	
運転モード	運転/ 停止切換→ 開放 : 停止, 短絡 : 運転 温度低→20℃（冷房強／暖房弱） 温度中→24℃（冷房中／暖房中） 温度高→28℃（冷房弱／暖房強 冷暖切換→開放 : 冷房, 短絡 : 暖房 ●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 ●本システムは後入力が有効となります。(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません) (本遠方入力を使用して運転とした場合は、設定温度、冷暖はその時のスイッチ2, ロータリースイッチで設定している内容となります。)	

④無電圧常時接点(冷暖、温度設定<モード2>)
無電圧常時接点による運転／停止、温度制御(8段階), 冷暖切換が可能です。

MAC-397IFを使用する場合



MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。



・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

	OFF(開放)	ON(短絡)
スイッチ1	エアコン停止	エアコン運転
スイッチ2	冷房	暖房

ロータリースイッチ

CN591 3番	CN591 4番	CN591 5番	温度
OFF (開放)	OFF (開放)	OFF (開放)	16℃
ON (短絡)	OFF (開放)	OFF (開放)	18℃
OFF (開放)	ON (短絡)	OFF (開放)	20℃
ON (短絡)	ON (短絡)	OFF (開放)	22℃
OFF (開放)	OFF (開放)	ON (短絡)	24℃
ON (短絡)	OFF (開放)	ON (短絡)	26℃
OFF (開放)	ON (短絡)	ON (短絡)	28℃
ON (短絡)	ON (短絡)	ON (短絡)	30℃

現地調達部品の仕様

スイッチ	運転/停止切換(スイッチ1) 冷暖切換(スイッチ2) }→片切スイッチ(10mA以下の電流を流せるもの) 温度切換(ロータリースイッチなど)→2進法で順番に接点が切換わるスイッチを使用してください。
信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 コネクターのリード線に信号延長ケーブル(現地手配)を接続してください。

操作要領

下記運転モードにより、スイッチを短絡または開放し、ご希望の運転状態にセットしてください。

運転モード

運転/停止切換 →開放：停止, 短絡：運転

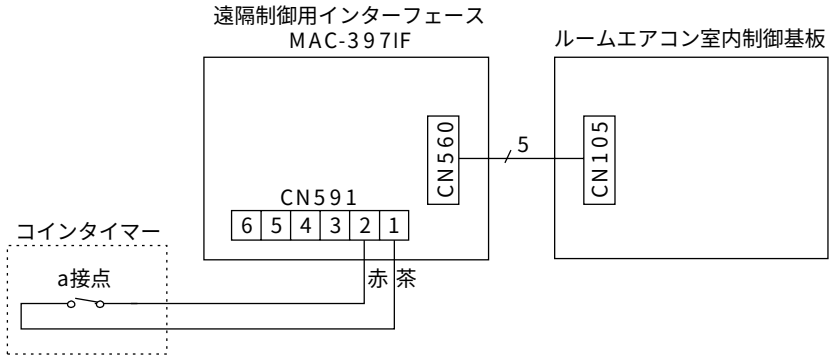
CN591 / 温度設定	1番と3番	1番と4番	1番と5番
16℃	OFF (開放)	OFF (開放)	OFF (開放)
18℃	ON (短絡)	OFF (開放)	OFF (開放)
20℃	OFF (開放)	ON (短絡)	OFF (開放)
22℃	ON (短絡)	ON (短絡)	OFF (開放)
24℃	OFF (開放)	OFF (開放)	ON (短絡)
26℃	ON (短絡)	OFF (開放)	ON (短絡)
28℃	OFF (開放)	ON (短絡)	ON (短絡)
30℃	ON (短絡)	ON (短絡)	ON (短絡)

冷暖切換 →開放：冷房, 短絡：暖房

●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。
●本システムは後入力が有効になります。
(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません。)
本遠方入力を使用して運転した場合は、設定温度,
冷暖はその時のスイッチ2, ロータリースイッチで設定した内容となります。

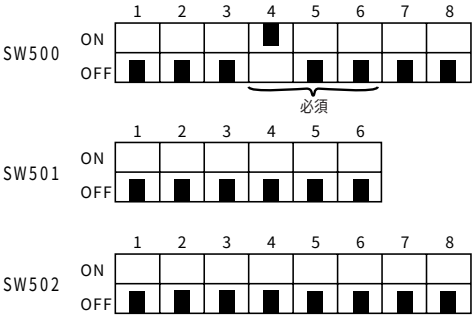
⑤無電圧常時接点(コインタイマー<モード１>)
接点のコインタイマーやカードキー等の無電圧常時接点による運転禁止制御が可能です。

MAC-397IFを使用する場合



・接点開放で停止(手元操作禁止)
　接点短絡で手元操作可能

MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。

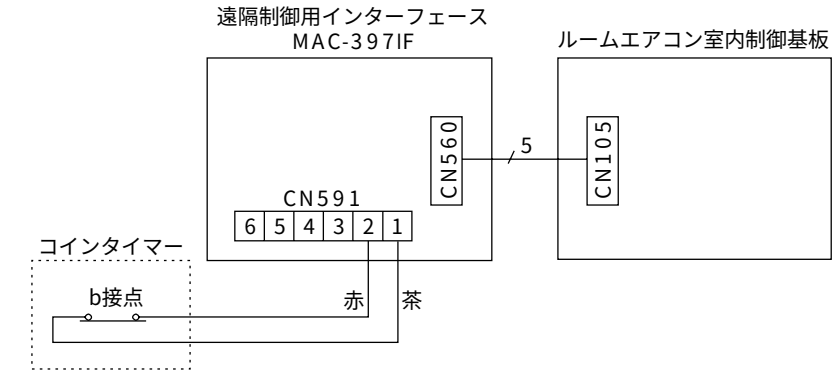


・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外の
　スイッチを全てOFFにしてください。　(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502
　のスイッチを全てOFFにしてください。

現地調達部品の仕様	コインタイマー, カードキー	無電圧a接点 (10mA以下の電流を流せるもの)
	信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 必要に応じて、コネクターのリード線に信号延長ケーブルを接続してください。
操作要領	1)スイッチを開放すると、エアコンは停止し、手元リモコンからの運転操作が禁止されます。 2)スイッチを短絡すると、エアコンは運転を開始し、手元リモコンからの操作が可能になります。	
運転モード	●スイッチを短絡した時点で手元リモコンからの操作は可能となり、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。	

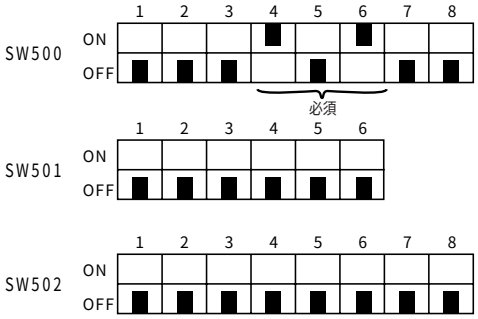
⑥無電圧常時接点(コインタイマー<モード2>)
接点のコインタイマーやカードキー等の無電圧常時接点による運転禁止制御が可能です。
ドレンアップメカからの異常信号でエアコンを停止とする制御ができます。

MAC-397IFを使用する場合



・接点短絡で停止(手元操作禁止)
・接点開放で手元操作可能

MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。



・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

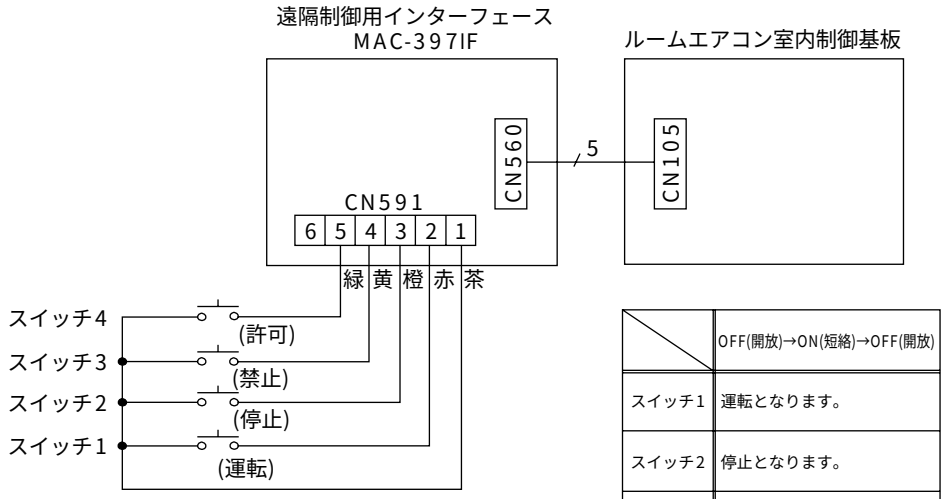
現地調達部品の仕様	コインタイマー, カードキー	無電圧b接点 (10mA 以下の電流を流せるもの)
	信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 必要に応じて、コネクターのリード線に信号延長ケーブルを接続してください。
操作要領	1)スイッチを短絡すると、エアコンは停止し、手元リモコンからの運転操作が禁止されます。 2)スイッチを開放すると、エアコンは運転を開始し、手元リモコンからの操作が可能になります。	
運転モード	●スイッチを開放した時点で手元リモコンからの操作は可能となり、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。	

（2） 瞬時接点対応

①無電圧瞬時接点(電圧　運転/停止, 禁止/許可<モード3>)

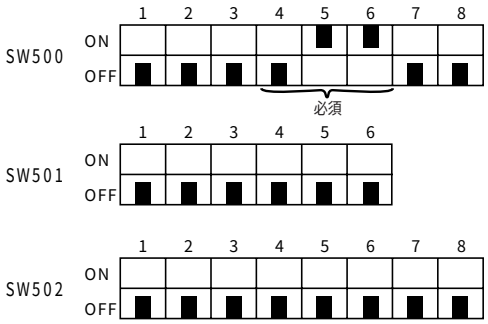
タクトスイッチ（押している間だけ接点が閉じるスイッチ）を用いて、エアコンの運転・停止・手元操作の禁止/許可表示を行うことができます。タクトスイッチ含めた遠隔操作部は現地にて調達・配線してください。

MAC-397IFを使用する場合



	OFF(開放)→ON(短絡)→OFF(開放)
スイッチ1	運転となります。
スイッチ2	停止となります。
スイッチ3	手元操作禁止となります。
スイッチ4	手元操作許可となります。

MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。

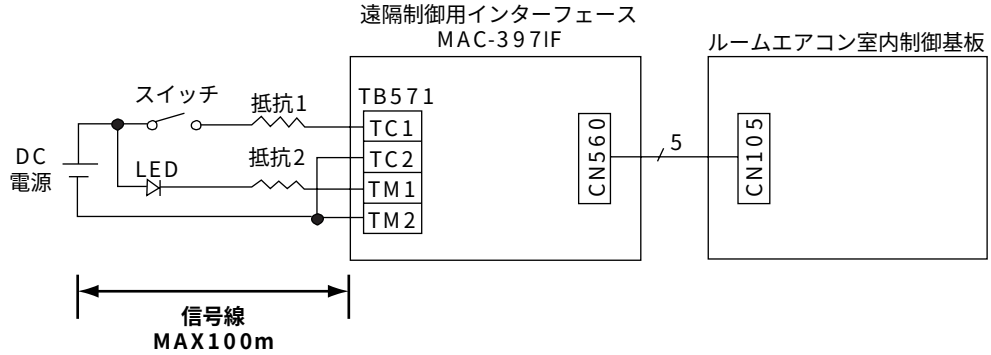


・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

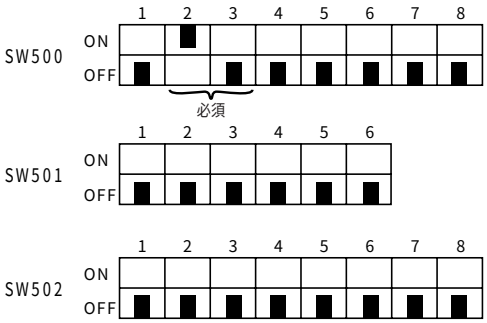
現地調達部品の仕様	スイッチ	タクトスイッチ：押した時だけ接点が閉じるスイッチ (10mA以下の電流を流せるもの)
	信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 必要に応じて、コネクターのリード線に信号延長ケーブルを接続してください。
操作要領	1)初期設定 お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください。) 運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。 2)以後、スイッチを押すことで運転・停止操作ができます。 3)スイッチのON時間は100ms以上設けてください。	
運転モード	●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 ●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。 ●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。 ●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。 ●本システムは後入力が有効になります。	

4.2.6 状態表示
(1)有電圧常時接点(配線長100m未満)
エアコンの運転・停止と運転状況のモニターができます。

MAC-397IFを使用する場合



MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。



・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。　(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

現地調達部品の仕様

DC電源	5V	12V	24V
抵抗1	390Ω 1/4W	1.2kΩ 1/4W	2.4kΩ 1/2W
抵抗2	300Ω 1/4W	1.2kΩ 1/4W	2.4kΩ 1/2W
スイッチ	片切スイッチ(A接点) (10mA 以下を流せるもの)		
LED (ﾓﾆﾀｰﾗﾝﾌﾟ)	発光ダイオード (10mA位で点灯するもの)		

・電源電圧の値により使用する抵抗値が変わりますのでご注意ください。
・DC電源は出力が2W以上のものをご使用ください。
〈DC電源具体例〉
TDK株式会社製
EAK05-3R0G(出力DC5V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
EAK12-1R3G(出力DC12V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
EAK24-0R7G(出力DC24V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
FMP05-R60(出力DC5V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
FMP12-R25(出力DC12V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
FMP24-R13(出力DC24V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
問い合わせ先
TDK株式会社　電源営業推進部　TEL　(03)-5201-7206

操作要領

1)初期設定
　お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください)
　運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。
2)以後、スイッチを短絡するとエアコンが記憶した運転内容で運転を始め、スイッチを開放するとエアコンが停止します。
3)LEDは運転の時に点灯、停止の時に消灯します。

運転モード

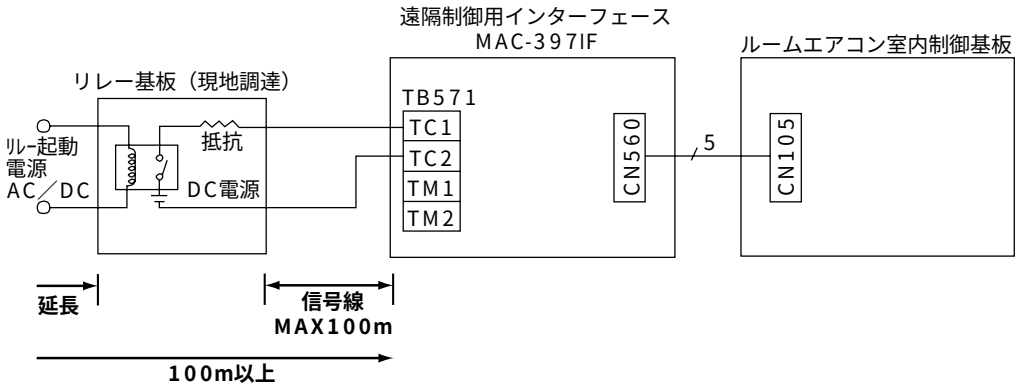
●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。
●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。
●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。
●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。
●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません)

ご注意

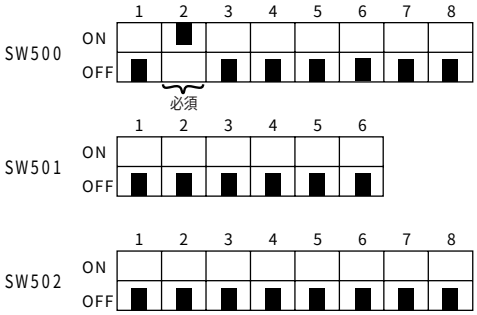
エアコンの運転／停止スイッチとアダプタの配線距離が100m以内でもビルの1Fから3Fなど強電界を信号線が通る場合には、リレーを用いてリレー電源のON/OFFによりエアコンの運転/停止を行ってください。この時リレー基板(現地調達)とアダプタとの配線距離はできるだけ短くしてください。

(2)有電圧常時接点(配線長100m以上)
外部信号による運転／停止および配線長さが100mを越える場合
制御部(TC1,TC2に接続)はリレー基板を追加することにより100m以上に延長することができますが、表示部(TM1,TM2に接続)は延長(100m以上)することができません。

MAC-397IFを使用する場合



MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。



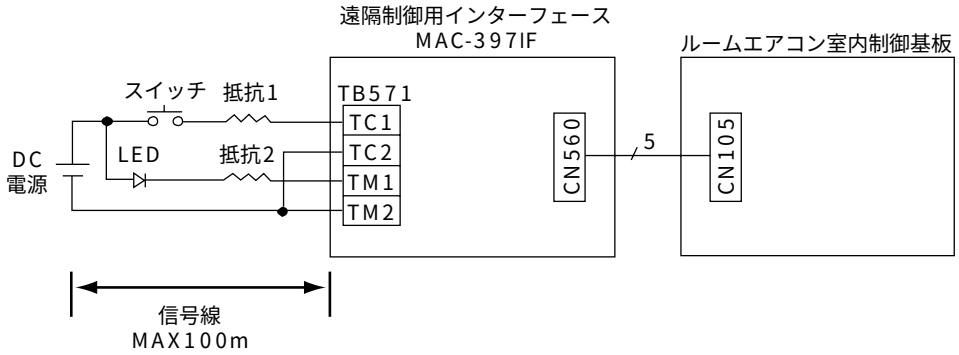
・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

現地調達部品の仕様	DC電源	5V	12V	24V	・電源電圧の値により使用する抵抗値が変わりますのでご注意ください。 ・DC電源は出力が2W以上のものをご使用ください。 〈DC電源具体例〉 TDK株式会社製 EAK05-3R0G(出力DC5V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式) EAK12-1R3G(出力DC12V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式) EAK24-0R7G(出力DC24V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式) FMP05-R60(出力DC5V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式) FMP12-R25(出力DC12V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式) FMP24-R13(出力DC24V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式) 問い合わせ先 TDK株式会社　電源営業推進部　TEL　(03)-5201-7206
	抵抗	390Ω 1/4W	1.2kΩ 1/4W	2.4kΩ 1/2W	
	リレー	リレーの接点は接点定格電流が10mA位のものを使用してください。			

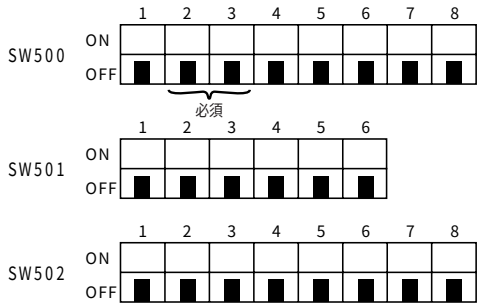
操作要領	1)初期設定 お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください) 運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。 2)以後、リレー接点を短絡するとエアコンが記憶した運転内容で運転を始め、リレー接点を開放するとエアコンが停止します。
運転モード	●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 ●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。 ●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。 ●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。 ●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません)

（3）有電圧瞬時接点
タクトスイッチ（押すごとに運転・停止を繰り返す方式）を用いて、エアコンの運転・停止および表示を行うことができます。
タクトスイッチ含めた遠隔操作部は現地にて調達・配線してください。

MAC-397IFを使用する場合



MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。



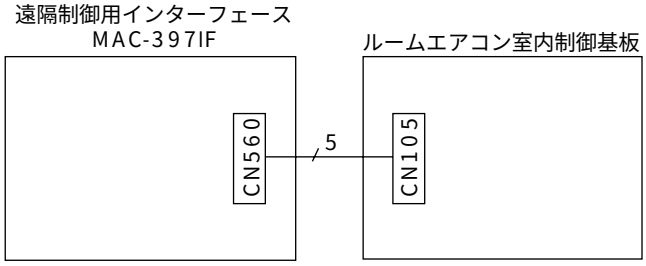
・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

現地調達部品の仕様	DC電源	5V	12V	24V	・電源電圧の値により使用する抵抗値が変わりますのでご注意ください。 ・DC電源は出力が2W以上のものをご使用ください。 〈DC電源具体例〉 TDK株式会社製 EAK05-3R0G(出力DC5V・15W　接続端子ﾈｼﾞ式) EAK12-1R3G(出力DC12V・15W　接続端子ﾈｼﾞ式) EAK24-0R7G(出力DC24V・15W　接続端子ﾈｼﾞ式) FMP05-R60(出力DC5V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式) FMP12-R25(出力DC12V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式) FMP24-R13(出力DC24V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式) 問い合わせ先 TDK株式会社　電源営業推進部　TEL　(03)-5201-7206
	抵抗1	390Ω 1/4W	1.2kΩ 1/4W	2.4kΩ 1/2W	
	抵抗2	300Ω 1/4W	1.2kΩ 1/4W	2.4kΩ 1/2W	
	タクトスイッチ	押した時だけ接点が閉じるスイッチ (容量10mA位)			
	LED (ﾓﾆﾀｰﾗﾝﾌﾟ)	発光ダイオード (10mA位で点灯するもの)			
操作要領	1)初期設定 お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください。) 運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。 2)以後、スイッチを押す毎にエアコンが記憶した運転内容で運転･停止を繰り返します。 3)スイッチはタクト式ですので、運転モニター用の表示(LED)は必ず接続してください。 LEDは運転の時に点灯、停止の時に消灯します。 4)スイッチのON時間は100ms以上設けてください。				
運転モード	●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 ●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。 ●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。 ●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。 ●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません)				

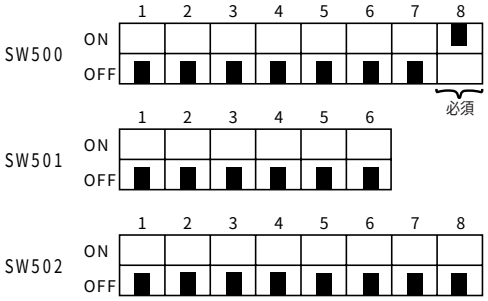
4.2.7 停電自動復帰

（1）MAC-397IF基板上のSW500を停電自動復帰モードに設定します。(詳細は下図を参照ください)
（2）エアコンの元電源ONでエアコンは、電源OFF前の状態になり、元電源OFFでエアコンが停止します。

MAC-397IFを使用する場合



MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。



・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

■運転モード
①初めてお使いになる時は、一度お手元のリモコンで、ご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上は運転してください)
この時にインターフェースが以下の運転状態を記憶します。
②以後エアコンの元電源ONで、記憶された運転状態で運転を始めます。
電源状態(ON/OFF)、運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。
③長期間ご使用していなかった時にはもう一度リモコンでご希望の運転状態にセットすることをおすすめします。

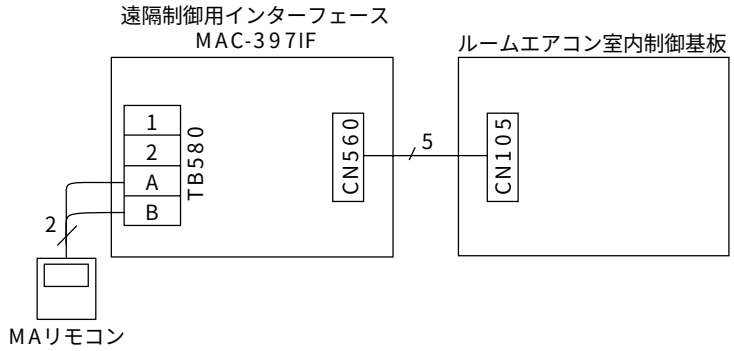
ご注意

- MAC-397IFを接続できる機種は、室内制御基板上のジャンパー線JR07をカットすれば停電自動復帰を行うことができますが、MAC-397IFを接続し、MAC-397IFの他の機能を使用する場合は、停電自動復帰もMAC-397IFから行うようにしてください。
- 停電自動復帰で、２台以上のエアコンを起動させる時には、同時起動とならないようなシステムとしてください。(ラッシュ電流を避けるため、順次起動としてください。)
- 元電源ONで必ず運転を開始するようにしたい場合は、上記の電源発停は行わない設定(SW500を全てOFFとする)とし、MAC-397IFのHA端子CN504の1番、2番ピン間を短絡してください。

4.2.8 MAリモコン接続

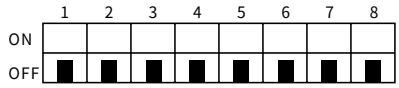
MAリモコン(PAR-22MA, 24MA/PAC-YT35ST,YT37ST)を使用して
ワイヤードリモコン化ができます。

MAC-397IFを使用する場合



ディップスイッチの設定

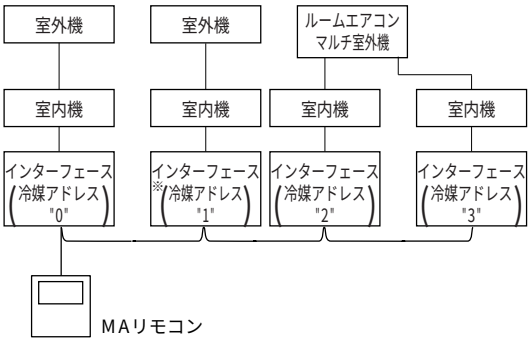
•SW500



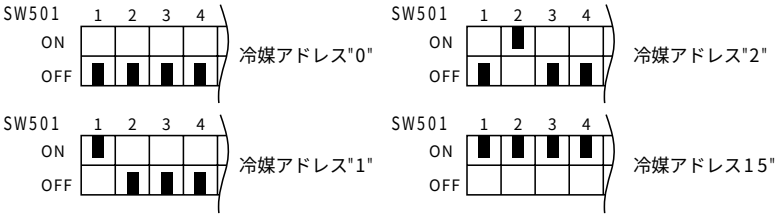
•SW501

1～4番 : 冷媒アドレスの設定

- •1台のMAリモコンに複数台の室内機(+インターフェース)を接続する場合に設定が必要です。
- •リモコンとインターフェースが1:1の場合は、冷媒アドレスを"0" (出荷時の設定)としてください。

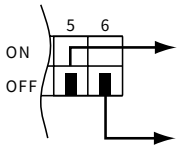


※ 冷媒アドレスは、必ず"0"から始めてください。
(冷媒アドレス"0"のインターフェースがリモコンに給電を行います。)
※ ルームエアコンマルチ室外機を接続した場合でも、室内機ごとに異なる冷媒アドレスを設定してください。



5番, 6番

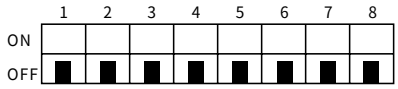
通常は、5番, 6番とも"OFF"に設定してください。ただし、下記の条件の場合は"ON"に変更する必要があります。



5番 : MAリモコンに搭載されている室温センサーを使用する場合にのみ"ON"としてください。
(エアコン本体のサーミスターで、正確な室温を検出できない場合に切換えます。)

6番 : 同一グループの室内機にMr.SLIMが混在している場合にのみ"ON"としてください。
※ 同一グループにルームエアコンとMr.SLIMを混在させると使用できる機能に制約が生じますのでご注意ください。

•SW502



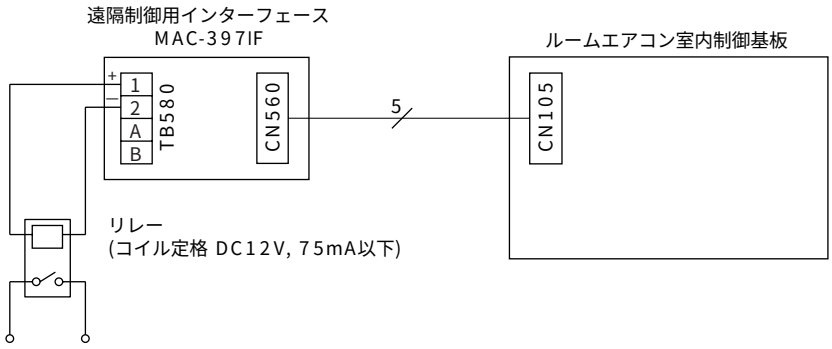
（53頁を参照し、8番の設定を行ってください。）

1) MAリモコンの"自動冷暖房表示設定"はOFFで使用してください。
※ "自動冷暖房表示設定"の方法はMAリモコンの説明書をご覧ください。
※ リモコン表示と本体運転内容が異なる場合があります。
2) MAリモコンの試運転スイッチで試運転は行えません。
3) MAリモコンのルーバースイッチで本体の左右風向を操作できません。
4) ワイヤレスリモコンで設定したタイマー運転はMAリモコンに表示されません。
5) ワイヤレスリモコンで設定したタイマー運転中にMAリモコンから操作した場合は、
タイマー運転は解除されます。
6) 室温の表示範囲は10～38℃となります。

4.2.9 状態信号出力

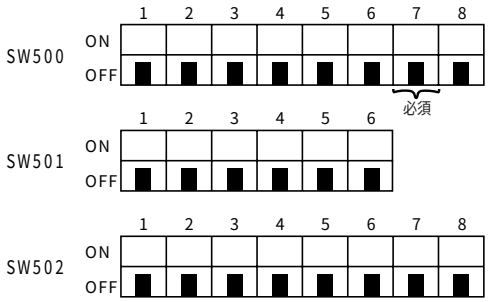
（1）運転/停止状態出力

MAC-397IFを使用する場合



・エアコン運転時にリレーがON、
　停止時にリレーがOFFとなります。

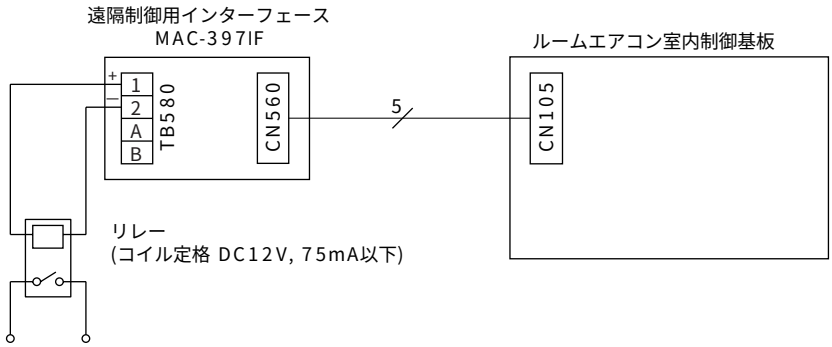
MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。



・本項目以外の機能を使用しない場合、左図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。（SW500）
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501,SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

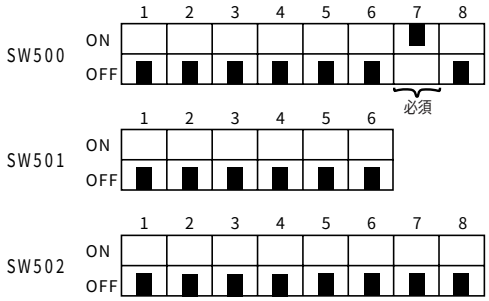
（2）異常/正常状態出力

MAC-397IFを使用する場合



・エアコン異常発生時にリレーがON、
　エアコンが正常の時にリレーがOFFとなります。

MAC-397IFのディップスイッチは下図のようにしてください。



・本項目以外の機能を使用しない場合、左図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。（SW500）
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501,SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

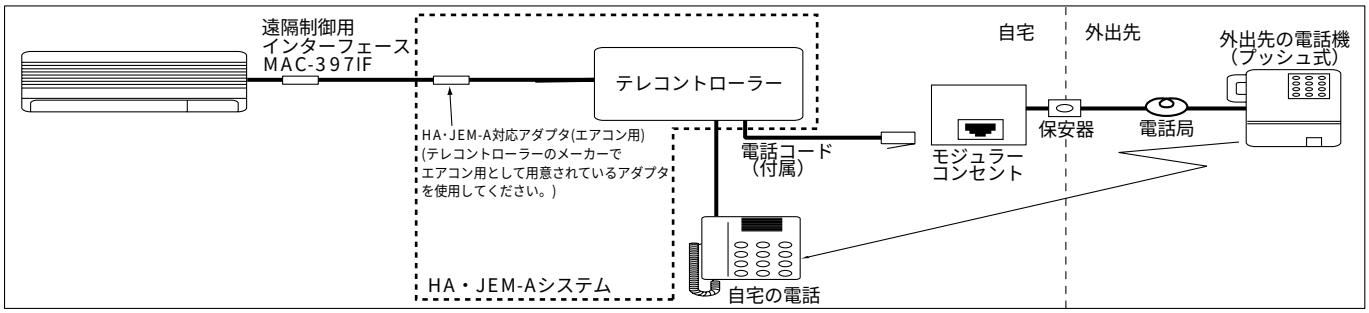
4.2.10 HA・JEM-Aシステム

(1)概要

遠隔制御用インターフェースの基板上にHA・JEM-A対応端子(CN504)が搭載されています。
この端子にHA・JEM-Aシステム(テレコントローラーなど)を接続することができます。

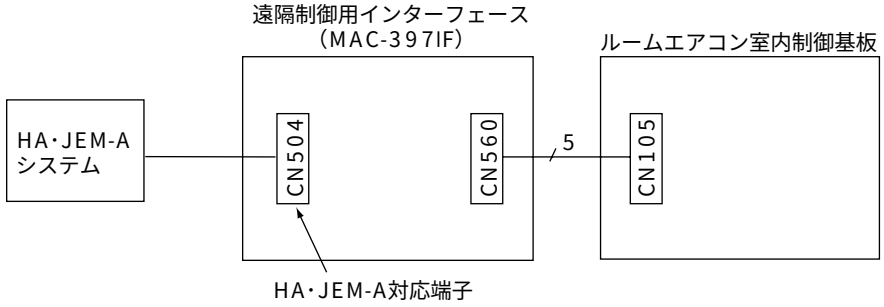
(2)システム例：テレコントロール

テレコントロールの制御につきましてはメーカーにより異なりますのでテレコントローラーの製造メーカーへお問い合わせください。また、テレコントローラを接続するために、テレコントローラのメーカーで用意されているエアコン用アダプタを使用してください。



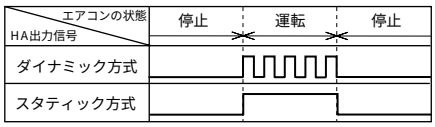
(3)接続図

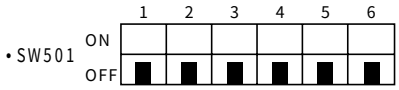
MAC-397IFを使用する場合

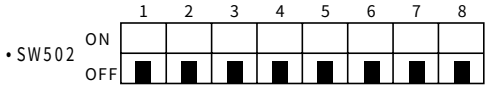


MAC-397IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。
(3番のスイッチの設定は接続するHA・JEM−Aシステムにより異なります。)
HA・JEM-Aシステム製造メーカーにお問い合わせください。

遠隔制御用インターフェースの出力方式について







・本項目以外の機能を使用しない場合、上図「必須」以外のスイッチを全てOFFにしてください。(SW500)
・ワイヤードリモコンを使用しない場合は、SW501, SW502のスイッチを全てOFFにしてください。

操作要領	1)初期設定 お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください) 運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。 2)以後、記憶された運転内容で運転します。　設定変更後は変更された運転内容を記憶します。
運転モード	●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 ●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。 ●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。 ●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。 ●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません)

4.3 MAC-384IF

4.3.1 製品仕様

(1)機能表

本機を使用することで、ルームエアコンの集中管理や、遠方コントロールなどを行うことができます。
各機能の併用は下表のようになります。（×の機能の併用は不可）

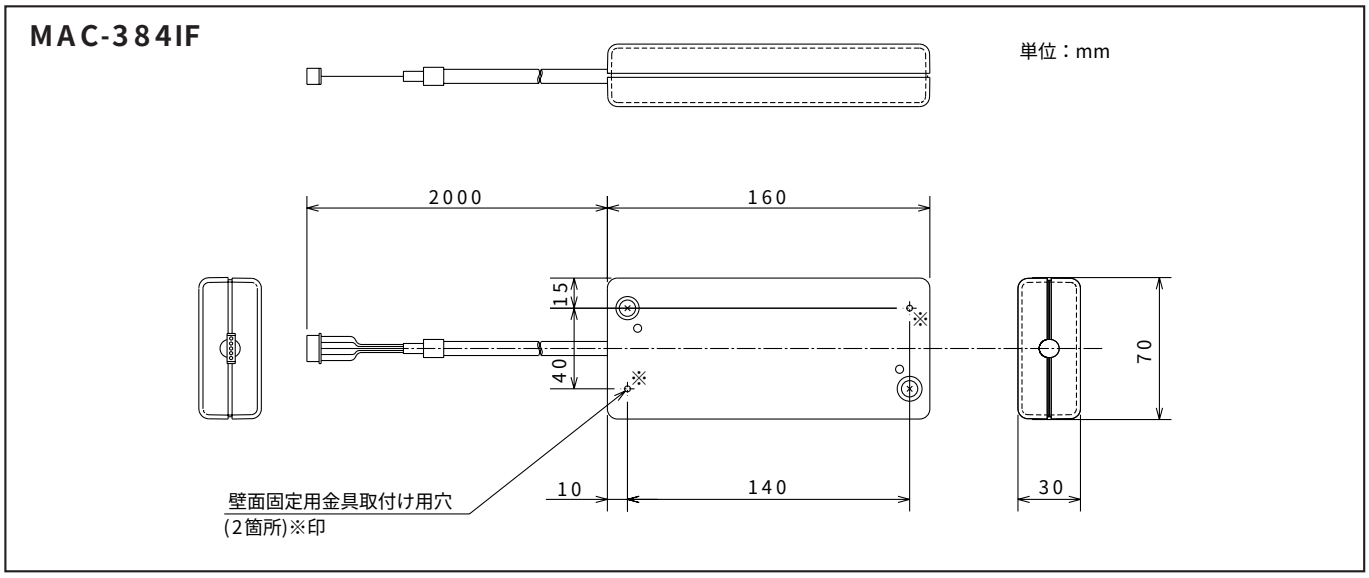
使用する機能	併用したい機能				
	集中コントロール	遠方コントロール	元電源発停	HA・JEM-A	運転操作/状態表示
集中コントロール(TB571)		○	○	○	×
遠方コントロール(CN591)	○		○	○	○
元電源発停	○	○		○	○
HA・JEM-A(CN504)	○	○	○		×
運転操作/状態表示(TB571)	×	○	○	○	

(2)仕様表

項目 ＼ 形名	MAC-384IF
電源	エアコン室内からの供給（DC12V）
外形寸法〔長さ×高さ×奥行〕	160×30×70mm
使用環境条件	0～40℃　結露なきこと　屋内専用
通信線	3芯〔推奨マイクロホンコード（MVVS）0.3㎟〕　※1
通信線配線距離	Max100m
室内ユニット接続線	5芯専用ケーブル
製品質量	300g

※1 集中コントローラーとの接続用です。

(3)外形寸法図



4.3.2 接続要領

遠隔制御用インターフェースとエアコン/各システムとの接続順序ならびに作業上の注意は下記のとおりです。

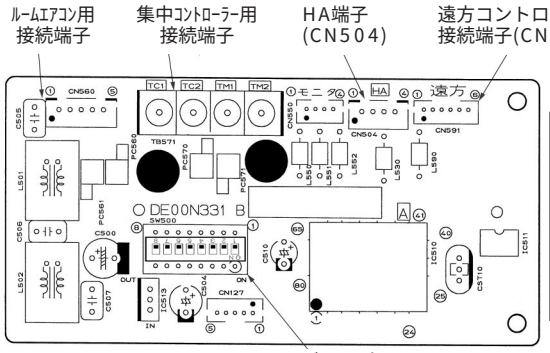
	接　続　順　序	接　続　作　業　上　の　注　意
接続作業の流れ(1)↓(2)	**(1)遠隔制御用インターフェースとエアコン機種の接続** 各種システム ― インターフェース ― エアコン ⇦ まず インターフェースと エアコンを接続します。	作業を行う時は、エアコンの電源を切ってください。
	(2)遠隔制御用インターフェースと各種システムとの接続 各種システム ― インターフェース ― エアコン ⇧ 次にインターフェースと各種システムを接続します。	遠隔制御用インターフェースは多機能タイプのため、接続するシステムによりディップスイッチの設定が必要です。

(1)エアコンの接続

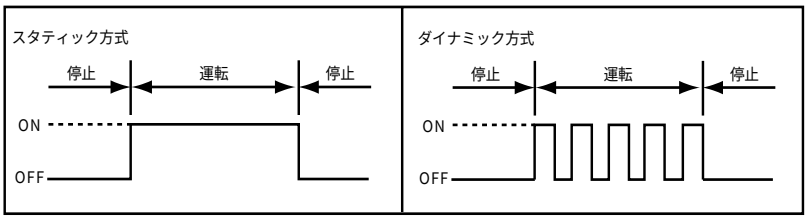
●遠隔制御用インターフェースから出ている接続ケーブルをルームエアコンの室内マイコン基板のCN105に接続します。
●遠隔制御用インターフェースから出ている接続ケーブルを延長または切断しますと、動作不良になります。また接続ケーブルを電源線やアース線とまとめたりしないで、できるだけ離してください。

(2)各種システムの接続

〈遠隔制御用インターフェース基板〉



●HA端子出力方式



●各ｼｽﾃﾑとの接続線の太さに合わせ、インターフェース本体のコードクランプを付属の固定用コードクランプに付替えてください。
●ディップスイッチ(SW500)は正しく設定されていない場合は正常な動作をしません。
●ディップスイッチ(SW500)の設定は電源を入れる前に行ってください。

(3)ディップスイッチの設定

(1)SW500の機能

スイッチ番号	機能	OFF	ON	備考
1番	停電自動復帰1	下表(元電源発停/停電自動復帰)による		
2番	停電自動復帰2	下表(元電源発停/停電自動復帰)による		
3番	CN591　入力モード1	下表(CN591入力モード)による		
4番	CN591　入力モード2	下表(CN591入力モード)による		
5番	未使用	こちらに設定	―	OFFに設定してください。
6番	HA端子(CN504)入力切換	パルス入力(瞬時)	レベル入力(常時)	TB571のTC1,2入力も切り換わります。
7番	HA端子(CN504)出力切換	スタティック方式	ダイナミック方式	上記､HA端子出力方式を参照
8番	エアコンの上下風向設定　有無確認	上下風向設定有り	上下風向設定無し	ワイヤレスリモコンで、上下風向設定の有無を確認し、風向の上下設定がなければ、8番をONに設定してください。

元電源発停/停電自動復帰

No.	SW500 1番	SW500 2番	電源発停モード	備考
1	OFF	OFF	元電源発停/停電自動復帰無し(元電源ONで必ず停止します。)	
2	ON	OFF	停電自動復帰モード(元電源OFF前の状態(運転/停止)に戻します。)	運転内容も停電前の状態となります。
3	OFF	ON	元電源発停モード(元電源ONで必ず運転します。)	発停以外の運転内容は停電前の状態となります。
4	ON	ON	未使用(この設定は無効です。)	このモードに設定しないでください。

CN591　入力モード

No.	SW500 3番	SW500 4番	CN591　入力モード	備考
1	OFF	OFF	CN591　遠方入力を使用しない。	
2	ON	OFF	禁止/許可、運転/停止　モード1 CN591の1番と3番をショートで手元禁止、オープンで手元許可 1番と3番をショートで手元禁止の場合のみCN591の1番と2番をショートで運転、オープンで停止が有効 (手元禁止の場合は、リモコンからの操作は無効。CN591からの操作のみ有効)	手元禁止の場合は、リモコンからの操作はできません。CN591からの操作のみが有効となります。
3	OFF	ON	禁止/許可、運転/停止　モード2 CN591の1番と3番をショートで停止、オープンで操作可能 1番と3番をオープンの場合のみCN591の1番と2番をショートで運転、オープンで停止が有効	CN591の1番と3番をショートさせた場合、リモコンからの操作も禁止となります。
4	ON	ON	冷暖、温度設定モード CN591の1番－2番をショートで停止 CN591の1番－3番をショートで運転かつ20℃ CN591の1番－4番をショートで運転かつ24℃ CN591の1番－5番をショートで運転かつ28℃ CN591の1番－6番をショートで暖房、オープンで冷房	冷暖切換は、1番と3～5番のいずれかをショートさせて運転になったときに、有効となります。

4.3.3 遠隔制御用インターフェース本体の据付け

※遠隔制御用インターフェース本体の設置場所は、インターフェースからの接続ケーブルが、室内機へ届く範囲としてください。

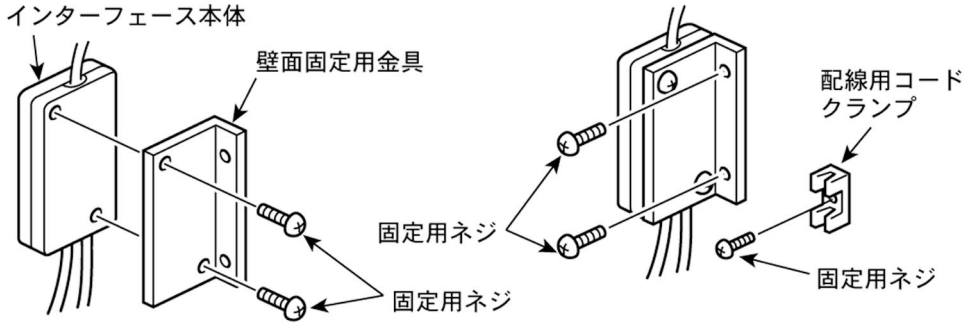
接続ケーブルの現地での延長は、正常に動作しなくなりますので、絶対に行わないでください。

インターフェース本体の取付けは、柱・壁などに2本以上のネジを使って確実に固定してください。

壁面固定用金具を使う場合

1.壁面固定用金具を、インターフェース本体に固定用ネジを2本使って取付ける。

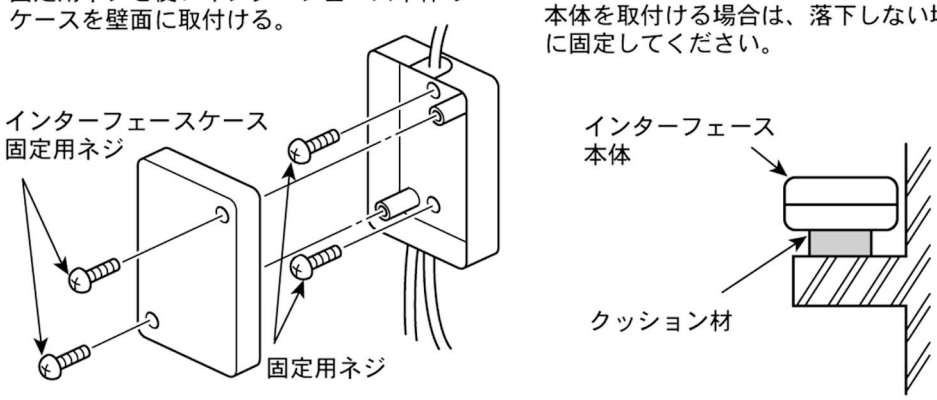
2.固定用ネジ2本を使い、柱・壁などに取付ける。

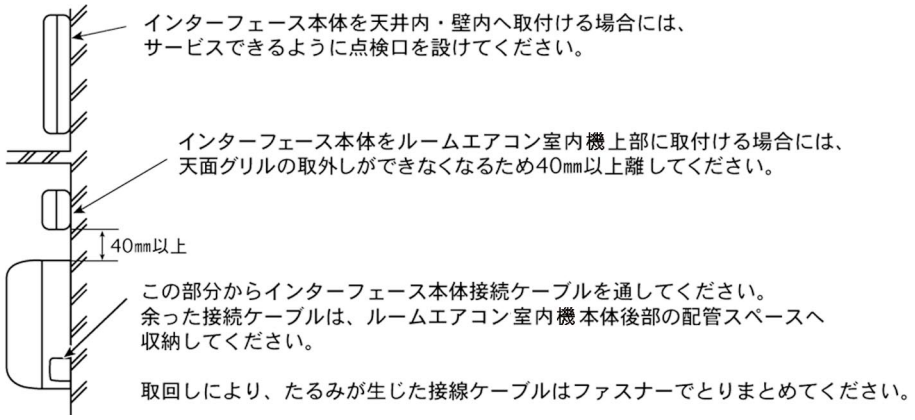


壁面に直接取付ける場合

固定用ネジを使いインターフェース本体のケースを壁面に取付ける。

※クッション材を使ってインターフェース本体を取付ける場合は、落下しない場所に固定してください。

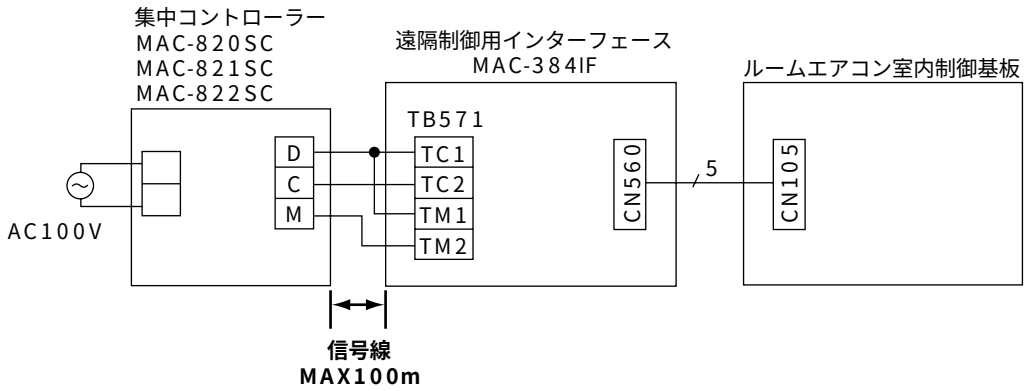




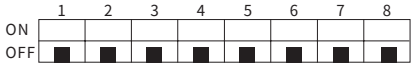
4.3.4 集中コントローラー接続

（1） 適用機種および接続要領一覧表

MAC-384IFを使用する場合



MAC-384IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。



操作要領	1)初期設定 お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください) 運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。 2)以後、記憶された運転内容で運転します。　設定変更後は変更された運転内容を記憶します
運転モード	●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 ●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。 ●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。 ●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。 ●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコン入力を禁止することはできません。)

※信号線の接続に注意してください。
誤って接続すると ” 動作しない ”、” 集中コントローラーの運転表示が消えない ” といった症状になります。

4.3.5 遠方コントロール

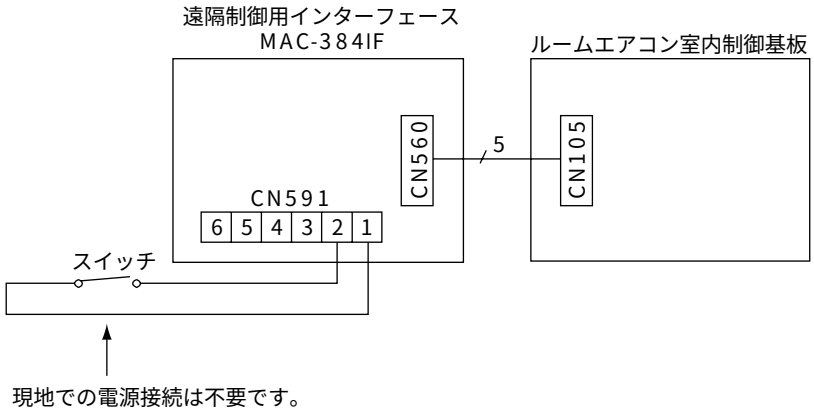
（1） 常時接点対応

電灯スイッチのような入・切の切換スイッチを用いて、エアコンの運転・停止を行うことができます。スイッチを含めた遠隔操作部は現地にて調達・配線してください。

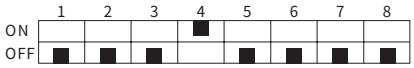
①無電圧常時接点(運転/停止)

無電圧常時接点(スイッチ, 警備会社の制御盤, 市販のタイマー等)による運転/停止が可能です。

MAC-384IFを使用する場合



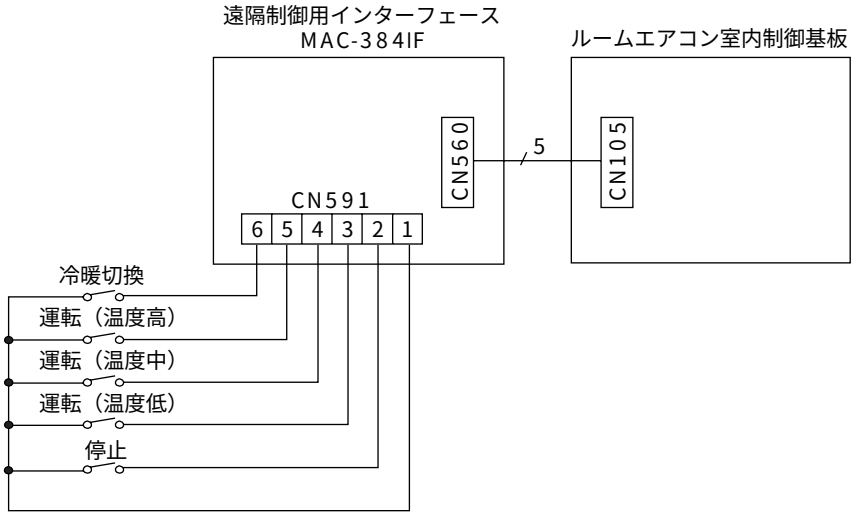
MAC-384IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。



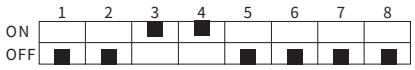
現地調達部品の仕様	スイッチ, 警備会社の制御盤, 市販のタイマー	片切スイッチ(a接点)(10mA位)
	信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 必要に応じて、コネクターのリード線に信号延長ケーブルを接続してください。
操作要領	1)初期設定 お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください) 運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。 2)以後、スイッチを短絡するとエアコンが記憶した運転内容で運転を始め、スイッチを開放するとエアコンが停止します。	
運転モード	●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 ●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。 ●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。 ●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。 ●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコン入力を禁止することはできません。)	

②無電圧常時接点(温度制御)
無電圧常時接点による運転／停止および温度制御が可能です。

MAC-384IFを使用する場合



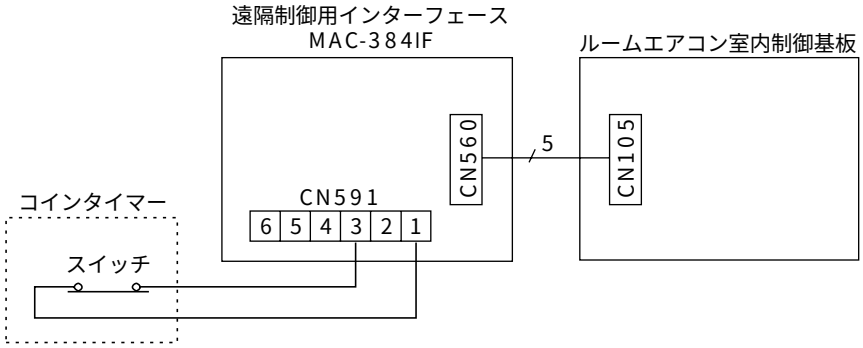
MAC-384IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。



現地調達部品の仕様	スイッチ	冷暖切換→片切スイッチ（10mA位） 温度切換→ロータリースイッチ等（同時に２つの接点がONするロータリースイッチは使用しないでください。）
	信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 必要に応じて、コネクターのリード線に信号延長ケーブルを接続してください。
操作要領	下記運転モードにより、スイッチを短絡または開放し、ご希望の運転状態にセットしてください。 ●スイッチを全て開放した場合は、開放する前の状態を維持します。	
運転モード	停止 運転（温度低）→20℃（冷房強／暖房弱） 運転（温度中）→24℃（冷房中／暖房中） 運転（温度高）→28℃（冷房弱／暖房強） 冷暖切換→開放：冷房、短絡：暖房 ※運転の３段階切換は温度切換です。たとえば運転を（温度低）に設定した場合、冷房時は強運転となりますが、暖房時では弱運転となります。 (冷房と暖房とで運転のしかたが逆転しますのでご注意ください。) ●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 ●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません)	

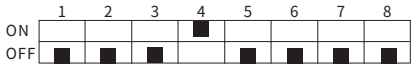
③無電圧常時接点(禁止/許可)
コインタイマーやカードキー等の無電圧常時接点による運転禁止制御が可能です。
ドレンアップメカからの異常信号でエアコンを停止することができます。

MAC-384IFを使用する場合



・スイッチ短絡で停止(手元操作禁止)
スイッチ開放で手元操作可能

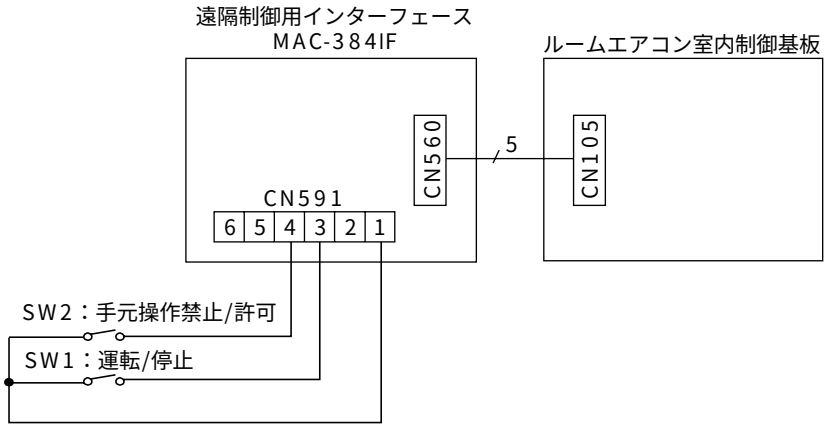
MAC-384IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。



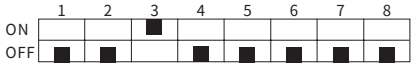
現地調達部品の仕様	スイッチ	片切スイッチ（b接点）(10mA位)
	信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 必要に応じて、コネクターのリード線に信号延長ケーブルを接続してください。
操作要領	1)スイッチを短絡すると、エアコンは停止し、手元リモコンからの運転操作が禁止されます。 2)スイッチを開放すると、手元リモコンからの操作が可能になります。	
運転モード	●スイッチを開放した時点で手元リモコンからの操作は可能となりますが、エアコンは停止のままです。 ●スイッチ開放と同時にエアコンを運転させたい場合は、コネクターCN591の1番,2番を短絡状態としてください。 前回と同じモードで運転を始めます。	

④無電圧常時接点(運転/停止、禁止/許可)
リモコンによる運転・停止操作を禁止し、遠方からの無電圧常時接点による運転・停止操作が可能です。

MAC-384IFを使用する場合



MAC-384IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。



現地調達部品の仕様	スイッチ	片切スイッチ（a接点）(10mA位)
	信号延長ケーブル	CN591に接続するコネクターが同梱されています。 必要に応じて、コネクターのリード線に信号延長ケーブルを接続してください。

操作要領

SW1：手元操作禁止時の運転／停止制御
SW2：手元操作禁止／許可

スイッチ2	スイッチ1	手元（リモコン）操作
ON（手元操作禁止）	ON（運転）	運転／停止操作無効
	OFF（停止）	
OFF（手元操作許可）	運転／停止操作無効	有効

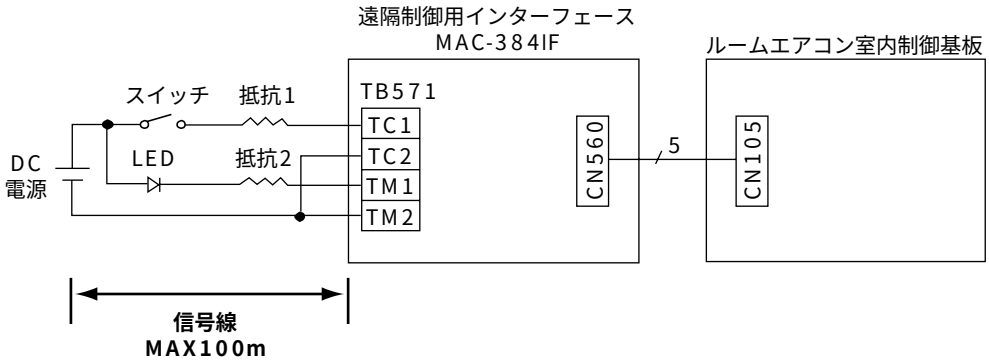
・手元操作禁止中にワイヤレスリモコン操作を行った場合、運転／停止の変更は受け付けませんが、受信音はします。
・SW2がOFFからONになった場合、SW1の状態の運転になります。

運転モード

●ワイヤレスリモコンの操作は、運転／停止のみ禁止となります。
●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。
●運転モードの切換は、ワイヤレスリモコンで切換えてください。
●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。

4.3.6 状態表示
（1）有電圧常時接点(配線長100m未満)
エアコンの運転・停止と運転状況のモニターができます。

MAC-384IFを使用する場合



MAC-384IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。

現地調達部品の仕様

DC電源	5V	12V	24V
抵抗1	390Ω 1/4W	1.2kΩ 1/4W	2.4kΩ 1/2W
抵抗2	300Ω 1/4W	1.2kΩ 1/4W	2.4kΩ 1/2W
スイッチ	片切スイッチ(A接点)(10mA位)		
LED (ﾓﾆﾀｰﾗﾝﾌﾟ)	発光ダイオード(10mA位で点灯するもの)		

・電源電圧の値により使用する抵抗値が変わりますのでご注意ください。
・DC電源は出力が2W以上のものをご使用ください。
〈DC電源具体例〉
TDK株式会社製
EAK05-3R0G(出力DC5V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
EAK12-1R3G(出力DC12V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
EAK24-0R7G(出力DC24V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
FMP05-R60(出力DC5V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
FMP12-R25(出力DC12V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
FMP24-R13(出力DC24V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
問い合わせ先
TDK株式会社　電源営業推進部　TEL　(03)-5201-7206

操作要領

1)初期設定
　お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください)
　運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。
2)以後、スイッチを短絡するとエアコンが記憶した運転内容で運転を始め、スイッチを開放するとエアコンが停止します。
3)LEDは運転の時に点灯、停止の時に消灯します。

運転モード

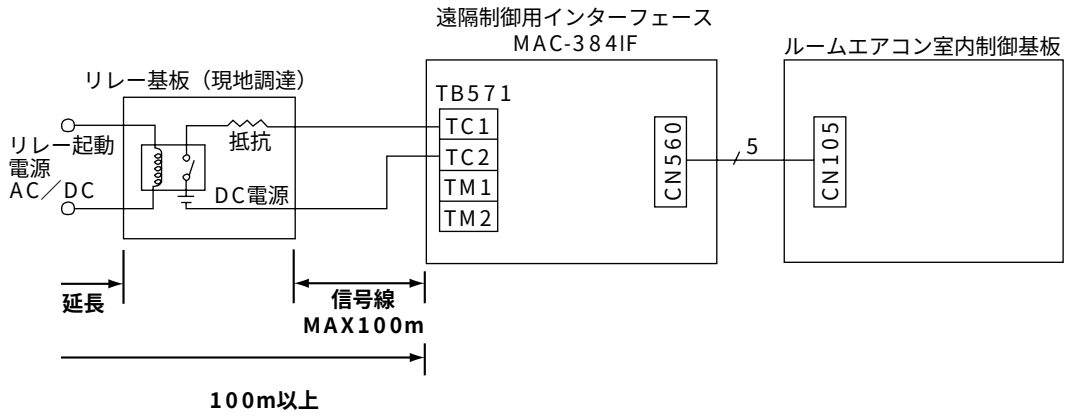
●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。
●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。
●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。
●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。
●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません)

ご注意

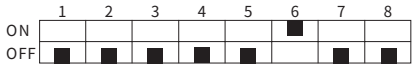
エアコンの運転／停止スイッチとアダプタの配線距離が100m以内でもビルの1Fから3Fなど強電界を信号線が通る場合には、リレーを用いてリレー電源のON/OFFによりエアコンの運転/停止を行ってください。この時リレー基板(現地調達)とアダプタとの配線距離はできるだけ短くしてください。

(2)有電圧常時接点(配線長100m以上)
外部信号による運転／停止および配線長さが100mを越える場合
制御部(TC1,TC2に接続)はリレー基板を追加することにより100m以上に延長することができますが、表示部(TM1,TM2に接続)は延長(100m以上)することができません。

MAC-384IFを使用する場合



MAC-384IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。



現地調達部品の仕様

DC電源	5V	12V	24V
抵抗	390Ω 1/4W	1.2kΩ 1/4W	2.4kΩ 1/2W
リレー	リレーの接点は接点定格電流が10mA位のものを使用してください。		

・電源電圧の値により使用する抵抗値が変わりますのでご注意ください。
・DC電源は出力が2W以上のものをご使用ください。
〈DC電源具体例〉
TDK株式会社製
EAK05-3R0G(出力DC5V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
EAK12-1R3G(出力DC12V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
EAK24-0R7G(出力DC24V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
FMP05-R60(出力DC5V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
FMP12-R25(出力DC12V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
FMP24-R13(出力DC24V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
問い合わせ先
TDK株式会社　電源営業推進部　TEL　(03)-5201-7206

操作要領

1)初期設定
　お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください)
　運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。
2)以後、リレー接点を短絡するとエアコンが記憶した運転内容で運転を始め、リレー接点を開放するとエアコンが停止します。

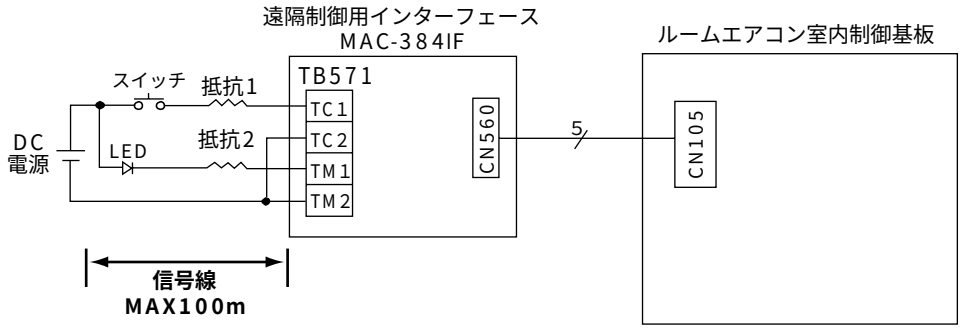
運転モード

●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。
●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。
●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。
●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。
●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません)

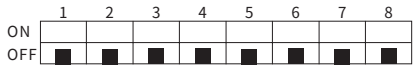
（3） 有電圧瞬時接点

タクトスイッチ（押すごとに運転・停止を繰り返す方式）を用いて、エアコンの運転・停止および表示を行うことができます。
タクトスイッチ含めた遠隔操作部は現地にて調達・配線してください。

MAC-384IFを使用する場合



MAC-384IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。



現地調達部品の仕様

DC電源	5V	12V	24V
抵抗1	390Ω 1/4W	1.2kΩ 1/4W	2.4kΩ 1/2W
抵抗2	300Ω 1/4W	1.2kΩ 1/4W	2.4kΩ 1/2W
タクトスイッチ	押した時だけ接点が閉じるスイッチ (容量10mA位)		
LED (ﾓﾆﾀｰﾗﾝﾌﾟ)	発光ダイオード (10mA位で点灯するもの)		

・電源電圧の値により使用する抵抗値が変わりますのでご注意ください。
・DC電源は出力が2W以上のものをご使用ください。
〈DC電源具体例〉
TDK株式会社製
EAK05-3R0G(出力DC5V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
EAK12-1R3G(出力DC12V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
EAK24-0R7G(出力DC24V･15W　接続端子ﾈｼﾞ式)
FMP05-R60(出力DC5V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
FMP12-R25(出力DC12V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
FMP24-R13(出力DC24V・3W　接続端子ﾌｧｽﾄﾝ端子式)
問い合わせ先
TDK株式会社　電源営業推進部　TEL　(03)-5201-7206

操作要領

1)初期設定
　お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください。)
　電源状態(ON/OFF)、運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。
2)以後、スイッチを押す毎にエアコンが記憶した運転内容で運転･停止を繰り返します。
3)スイッチはタクト式ですので、運転モニター用の表示(LED)は必ず接続してください。
　LEDは運転の時に点灯、停止の時に消灯します。
4)スイッチのON時間は100ms以上設けてください。

運転モード

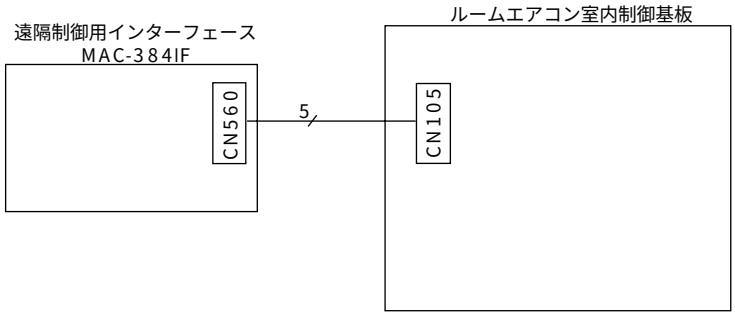
●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。
●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。
●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。
●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。
●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません)

4.3.7 元電源発停/停電自動復帰

（1）MAC-384IF基板上のSW500を元電源発停/停電自動復帰モードに設定します。(詳細は下図を参照ください)

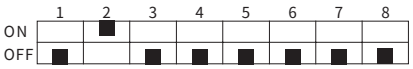
（2）エアコンの元電源ONでエアコンは運転開始または、元電源OFF前の状態になり、元電源OFFでエアコンが停止します。
元電源発停(元電源ONで必ず運転を開始するモード)と、停電源自動復帰(元電源OFF前の運転/停止状態となるモード)があります。

MAC-384IFを使用する場合



＜元電源発停＞

元電源ＯＮで必ず運転を開始するモード。



＜停電自動復帰＞

元電源ＯＦＦ前の運転/停止状態に戻すモード。

■運転モード
①初めてお使いになる時は、一度お手元のリモコンで、ご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上は運転してください)
この時にインターフェースが以下の運転状態を記憶します。
②以後エアコンの元電源ONで、記憶された運転状態で運転を始めます。
電源状態(ON/OFF)、運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。
③長期間ご使用していなかった時にはもう一度リモコンでご希望の運転状態にセットすることをおすすめします。

ご注意	元電源発停/停電自動復帰で、2台以上のエアコンを起動させる時には、同時起動とならないようなシステムとしてください。 （ラッシュ電流を避けるため、順次起動としてください。）

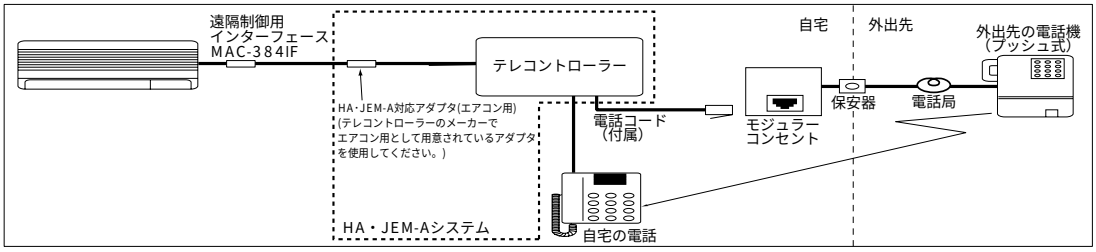
4.3.8 HA・JEM-Aシステム

(1)概要

遠隔制御用インターフェースの基板上にHA・JEM-A対応端子(CN504)が搭載されています。
この端子にHA・JEM-Aシステム(テレコントローラーなど)を接続することができます。
MAC-384IF適用機種が対象となります。

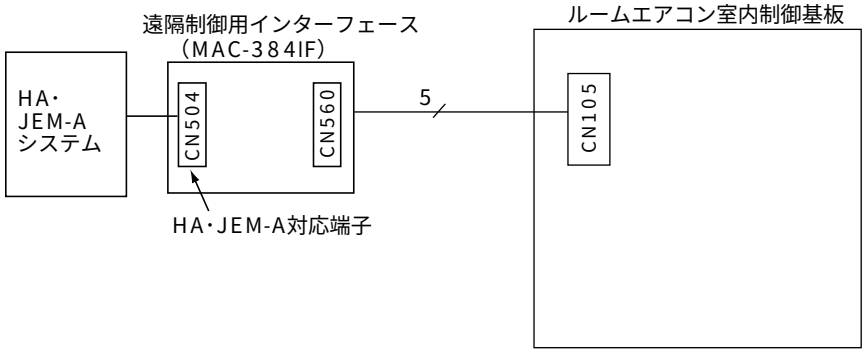
(2)システム例：テレコントロール

テレコントロールの制御につきましてはメーカーにより異なりますのでテレコントローラーの製造メーカーへお問い合わせください。また、テレコントローラーを接続するために、テレコントローラーのメーカーで用意されているエアコン用アダプタを使用してください。



(3)接続図

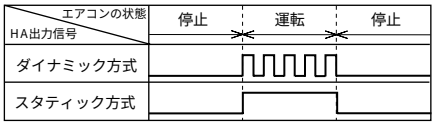
MAC-384IFを使用する場合



MAC-384IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。
(7番のスイッチの設定は接続するHA・JEM-Aシステムにより異なります。)
HA・JEM-Aシステム製造メーカーにお問い合わせください

	1	2	3	4	5	6	7	8
ON							ダイナミック	
OFF	■	■	■	■	■	■	スタティック	■

遠隔制御用インターフェースの出力方式について



操作要領	1)初期設定 お手元のリモコンでご希望の運転状態にセットしてください。(10秒以上運転を続けてください) 運転モード、設定温度、風向、風速を記憶します。 2)以後、記憶された運転内容で運転します。　設定変更後は変更された運転内容を記憶します
運転モード	●ルームエアコンに付属しているワイヤレスリモコンは使用可能です。 ●前回のエアコンの運転状態を記憶していますので、エアコンは前回と同じモードで運転を始めます。 ●運転モードの切換はワイヤレスリモコンで切り換えてください。 ●長期間使用していなかった場合には、再度リモコンでご希望の運転状態にセットしてからご使用されることをお勧めします。 ●本システムは後入力が有効になります。(ワイヤレスリモコンの入力を禁止することはできません)

5 ロスナイ連動

5.1 概要

エアコンの運転に連動してロスナイをON／OFFします。

5.2 対応機種

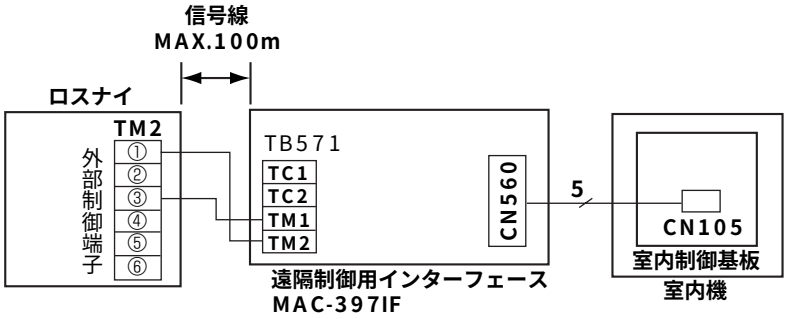
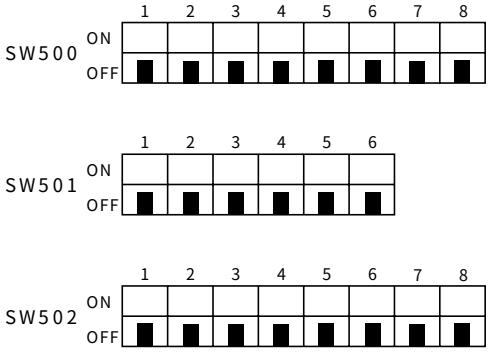
業務用ロスナイのマイコンタイプ・フリープランタイプ・マイコンタイプ<フリープラン対応形>
設備用ロスナイのマイコンタイプ、フリープランタイプ(LB-M2,F2とLPB)

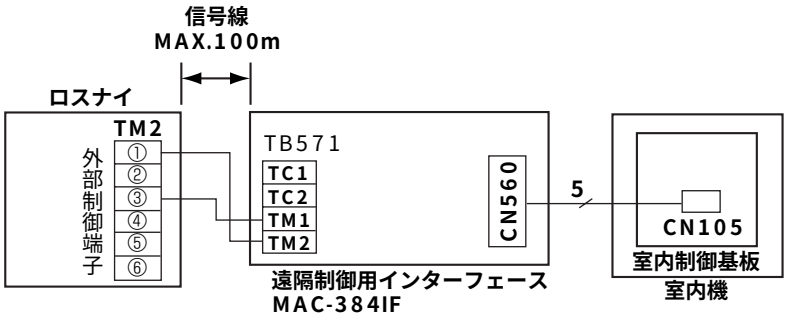
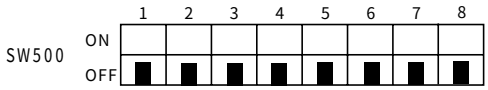
注：家庭用は接続できません。

●対応できる「業務用ロスナイ」の形名について

形名の末尾付近にM2(マイコン)または、F2,F3,F4(フリープラン)または、X2,X3,X4(マイコンタイプ<フリープラン対応形>）が表記されているロスナイであれば対応できます。
※機種選択時にはマイコン・フリープラン・マイコン<フリープラン対応形>であることをご確認ください。

5.3 接続方法

使用アダプタ	接続図
MAC-397IF	 MAC-397IFのディップスイッチSW500-502は 下図のようにしてください。  ※詳細についてはロスナイ技術資料でご確認ください。

使用アダプタ	接続図
MAC-384IF	 MAC-384IFのディップスイッチSW500は下図のようにしてください。  ※詳細についてはロスナイ技術資料でご確認ください。

<M-NET制御による連動>

M-NET制御によるロスナイとの連動は集中コントローラー(G-50)、システムリモコン(PAC-SF44SR)等のシステムコントローラーにより設定できます。

詳細は各システムコントローラーの取扱説明書または「三菱電機 ビル空調 フリープランシステム<直膨式マルチエアコンシステム>総合カタログ」を参照してください。

※M-NET制御インターフェースの単独設置によるM-NET制御でのロスナイ連動はできません。

※M-NET制御インターフェースを使用した場合、ロスナイのON/OFFはMEリモコンの表示・操作に関わらず、エアコンのON/OFFに連動します。

6 停電自動復帰（遠隔制御用インターフェースを使用しない方法）

6.1 ジャンパー線（JR07）のカットによる停電自動復帰

6.1.1 概要

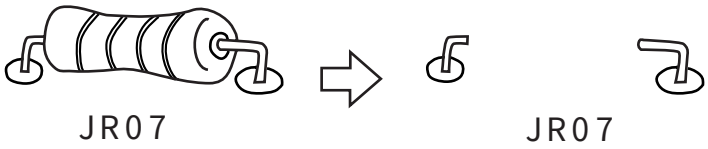
インターフェースを使用せずに室内機のジャンパー線JR07をカットするだけで停電自動復帰を行えます。

6.1.2 対応機種

"2 システムコントロール適用表" を参照してください。

6.1.3 方法

(1) 室内制御基板上のJR07(抵抗)をニッパーでカットしてください。



(2) 初めて元電源ONした時に、必ずリモコンで運転ONにし、ご希望の運転モードに設定してください。
(10秒以上は運転してください。)
・ご希望の運転モードは何回でも設定可能です。
・長期間ご使用していなかった時には、もう一度リモコンでご希望の運転状態にセットすることをお勧めします。

6.1.4 動作

電源発停用としてメモリできる機能は下記のみです。

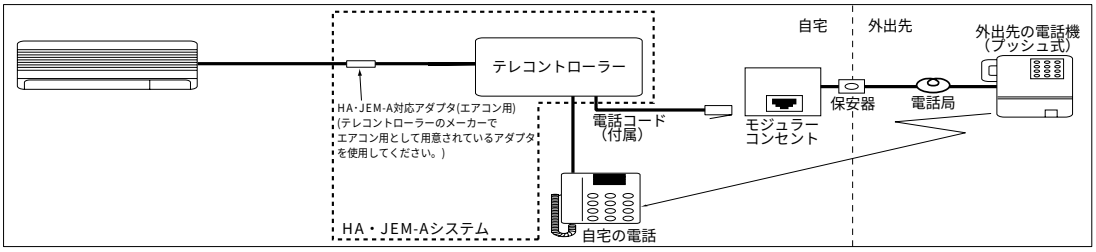
1.電源状態 (ON/OFF)	5.上下風向
2.運転モード (暖房・冷房・ドライ等)	6.左右風向
3.設定温度	7.設定湿度
4.設定風速	8.パワー制御(通常/パワーセーブ)

・タイマー運転はメモリできません。連続運転になります。

7 HA・JEM-Aシステム(遠隔制御用インターフェースを使用しない方法)

7.1 概要

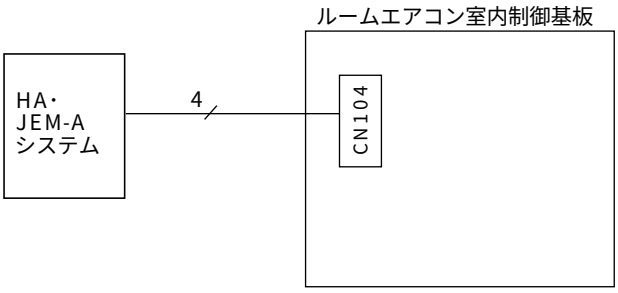
室内制御基板上にHA・JEM-A対応端子(CN104)が搭載されています。
この端子にHA・JEM-Aシステム(テレコントローラーなど)を接続することができます。
システム例：テレコントロール
※テレコントロールの制御につきましてはメーカーにより異なりますのでテレコントローラーの製造メーカーへお問い合わせください。また、テレコントローラーを接続するために、テレコントローラーのメーカーで用意されているエアコン用アダプタを使用してください。



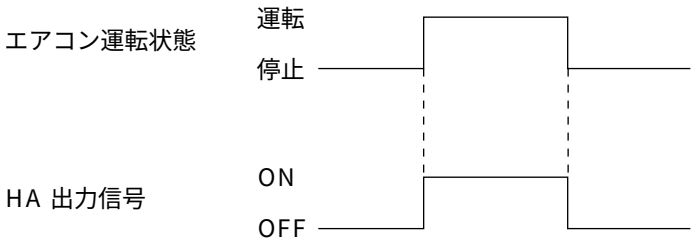
7.2 対応機種

"2 システムコントロール適用表" を参照してください。

7.3 接続方法



※HA出力信号はスタティック方式のみとなります。



8　06・07年度ワイヤレスリモコン機種の個別運転改造方法

下記形名のワイヤレスリモコンを4台まで同一の部屋に据付けた時、1つのリモコンで2台以上のエアコンが動くことを防ぐ為には、リモコン基板と室内制御基板の機番（発信コード）切り換えが必要です。
その改造内容を下記に示します。

8.1 適用形名一覧表

形名	リモコン基板の改造		室内制御基板の改造
	リモコン基板の改造パターン	リモコン基板の種類	
MSZ-J**7(S)	電池ブタを開けて確認。 ジャンパー線がある場合:パターン7/AIタイプ ジャンパー線がない場合:パターン3/ABタイプ		改造は不要ですが、8.3項の室内機指定(グループA)を実施してください。
MSZ-SV**7(S)	パターン7	AIタイプ	
MSZ-SJ**7(S) MSZ-AXV**7(S)	パターン7	AHタイプ	
MSZ-LW**7S MSZ-ZW**7(S) MSZ-SW**7(S) MSZ-LXV**7S MSZ-ZXV**7(S) MSZ-JXV**7(S)	パターン7	AFタイプ	
MSZ-J**T(S) MSZ-SV**T(S)(E) MSZ-DJ**T	電池ブタを開けて確認。 ジャンパー線がある場合:パターン7/AIタイプ ジャンパー線がない場合:パターン3/ABタイプ		
MSZ-SJ**T(S) MSZ-AXV**T(S)(E) MSZ-CS**T(S)	電池ブタを開けて確認。 ジャンパー線がある場合:パターン7/AHタイプ ジャンパー線がない場合:パターン3/AEタイプ		
MSZ-JXV**T(S)	パターン3	AEタイプ	
MSZ-ZW**T(S) MSZ-ZS**T(S) MSZ-ZXV**T(S) MSZ-RXV**T(S)(E)	パターン7	AFタイプ	
MLZ-RX**RAS MLZ-GX**RAS MLZ-W**RAS MLZ-**RAS MBZ-**RAS MTZ-**RAS MFZ-**RAS	パターン8	ACタイプ	1・2号機の改造は不要ですが、8.3項の室内機指定(グループC)を実施してください。3・4号機の設定をする場合はジャンパー線の切断が必要です。
MSZ-VX**AXAS MSZ-**RXAS	パターン7	AGタイプ	改造は不要ですが、8.3項の室内機指定(グループA)を実施してください。

8.2 リモコン基板の改造

電池をぬき、運転／停止ボタンを２、３回押してください。（目的は基板内に溜まっている電荷を放電させるためです。）
また、リセットボタンを設けてあるものは、リセットボタンを押してから改造を行ってください。
リモコン基板の改造パターンにより改造方法が異なります。形名に応じて次に示すパターンの要領で改造を行ってください。

《改造パターン3》

（1）リモコン基板上に、J1、J2のシルク印刷が施してあります。

（2）個別運転したい台数に応じJ1、J2をハンダで接続してください。

注1．必ず電池をぬき、運転／停止ボタンを2～3回押した後、実施してください。

注2．リセットボタンのあるものに関しては、電池装着後リセットボタンを必ず押してください。

（3）標準組合わせ表（リモコン基板）

号機＼台数	1台運転	2台運転	3台運転	4台運転
1号機	改造なし 出荷仕様	←	←	←
2号機		J 1接続	←	←
3号機			J 2接続	←
4号機				J 1接続・J 2接続

《改造パターン7》

（1）電池ブタを開けた所にジャンパー線が実装されており、またリモコン基板上にJ2のシルク印刷が施してあります。

（2）個別運転したい台数に応じてジャンパー線切断、J2を半田で接続してください。

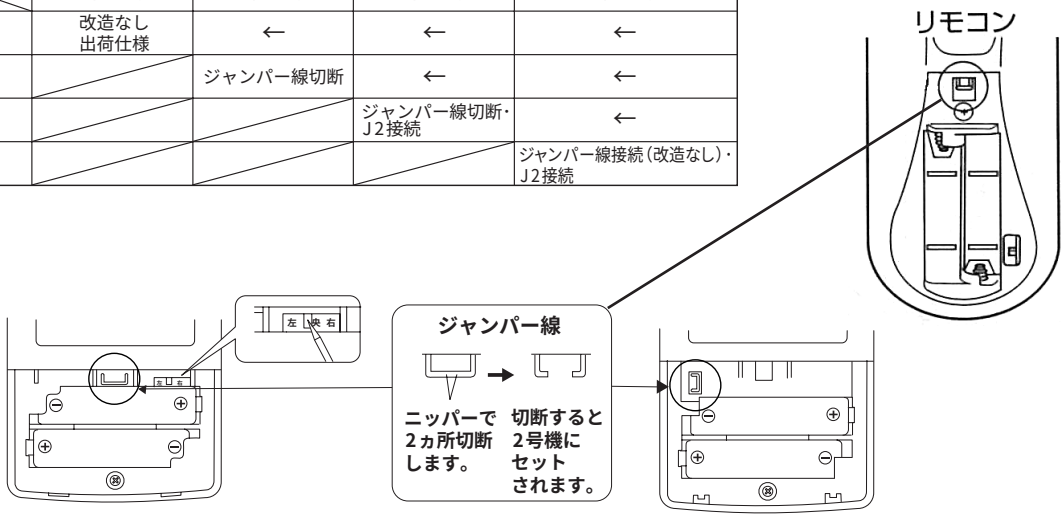
注1．必ず電池をぬき、運転／停止ボタンを2～3回押した後、実施してください。

注2．リセットボタンのあるものに関しては、電池装着後リセットボタンを必ず押してください。

（3）標準組合わせ表（リモコン基板）

号機＼台数	1台運転	2台運転	3台運転	4台運転
1号機	改造なし 出荷仕様	←	←	←
2号機		ジャンパー線切断	←	←
3号機			ジャンパー線切断・ J2接続	←
4号機				ジャンパー線接続（改造なし）・ J2接続

リモコンは電池フタを開けて、乾電池をセットする前にジャンパー線をニッパーで切断します。



《改造パターン8》

（1）リモコン基板に、J1、J2のシルク印刷が施してあります。

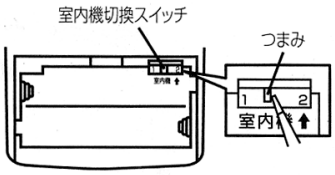
（2）個別運転したい台数に応じJ1、J2を半田で接続してください。

注1．必ず電池をぬき、運転／停止ボタンを2～3回押した後、実施してください。

注2．リセットボタンのあるものに関しては、電池装着後リセットボタンを必ず押してください。

（3）標準組合わせ表（リモコン基板）

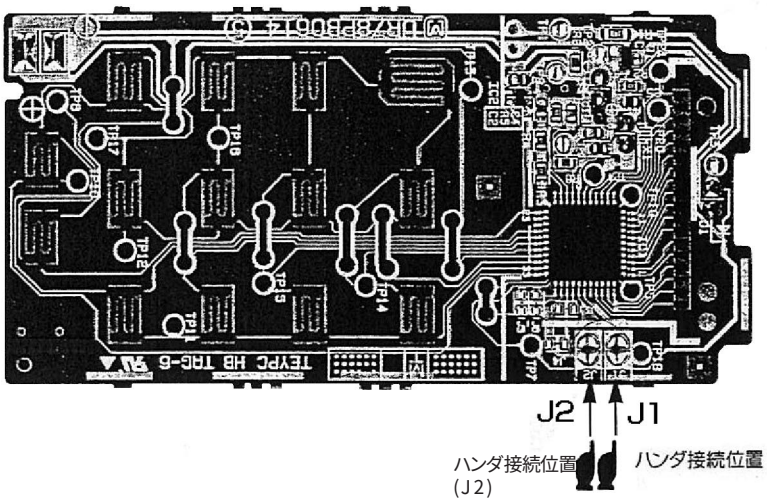
号機＼台数	1台運転	2台運転	3台運転	4台運転
1号機	改造なし 出荷仕様	←	←	←
2号機		注.リモコンスイッチで 設定改造の必要なし	←	←
3号機			J2接続	←
4号機				J1接続・J2接続



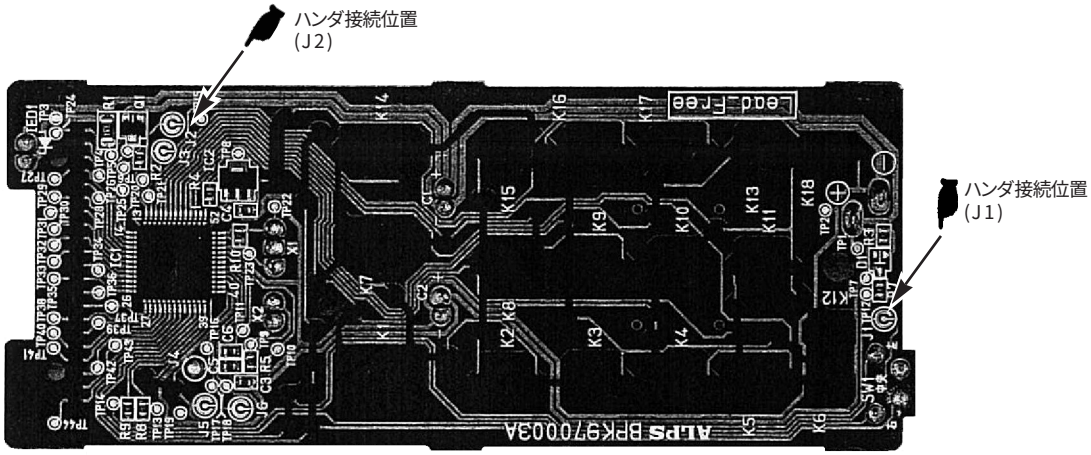
●室内機切換の仕方

室内機切換スイッチを細いドライバーの先などでつまみを切換えてください。

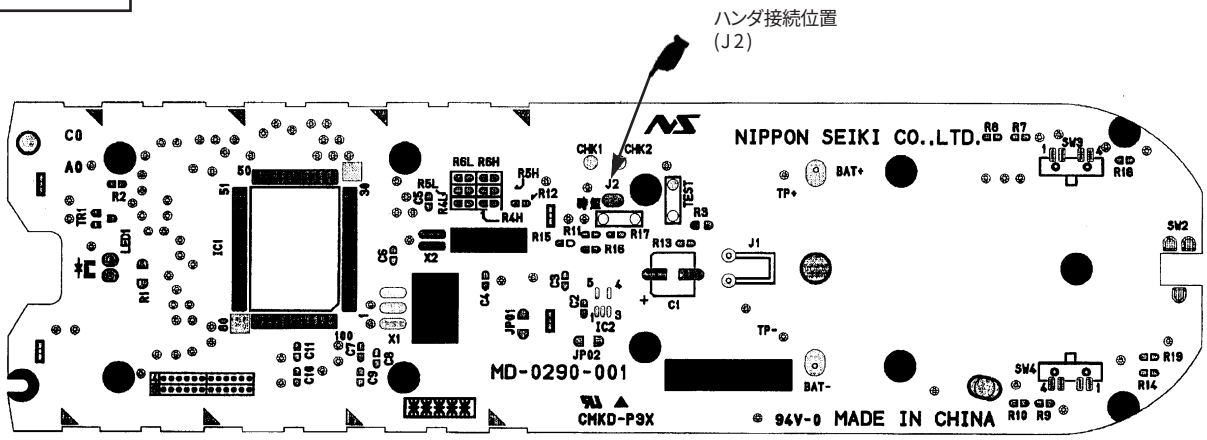
ABタイプ



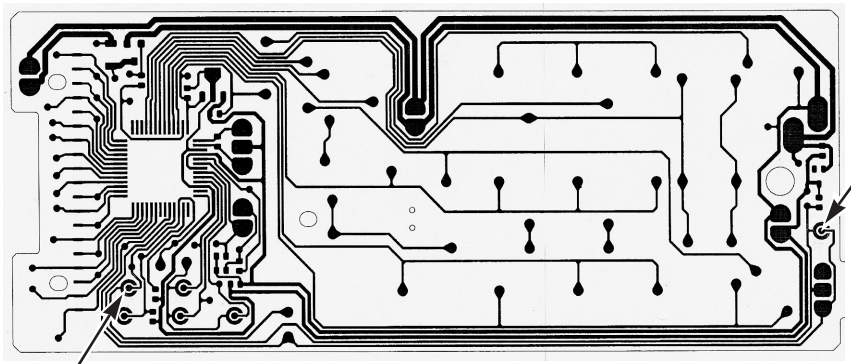
AEタイプ



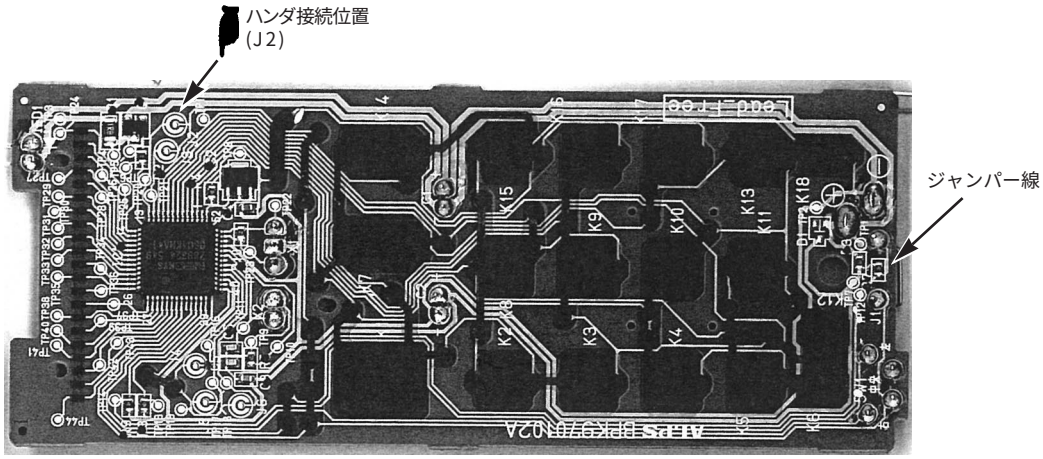
AFタイプ



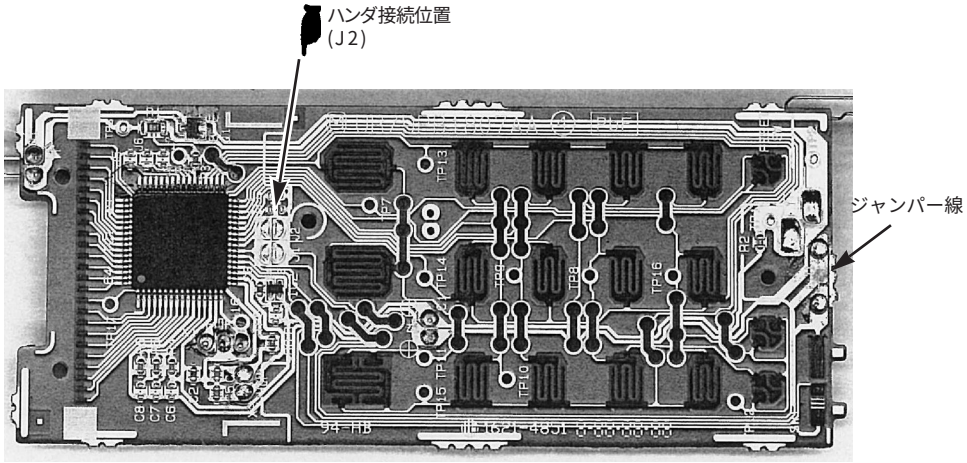
ACタイプ



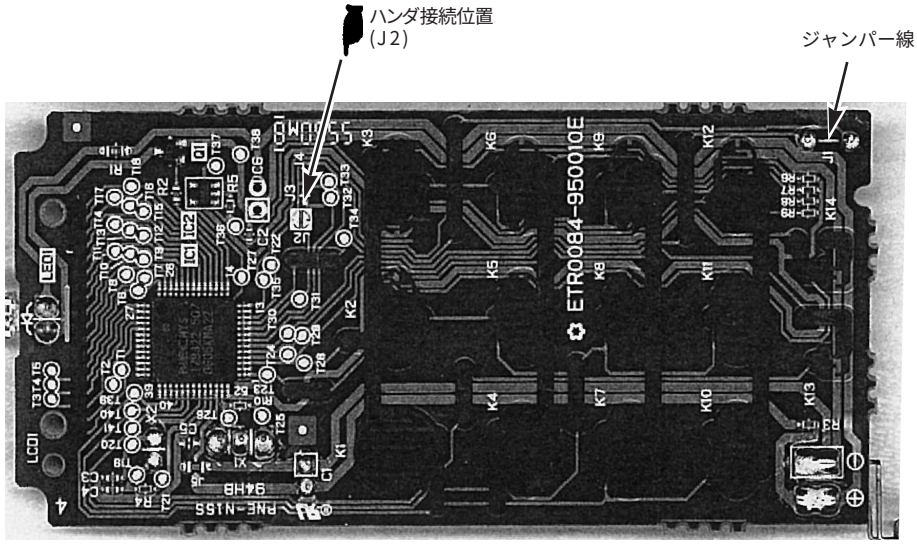
AGタイプ



AHタイプ



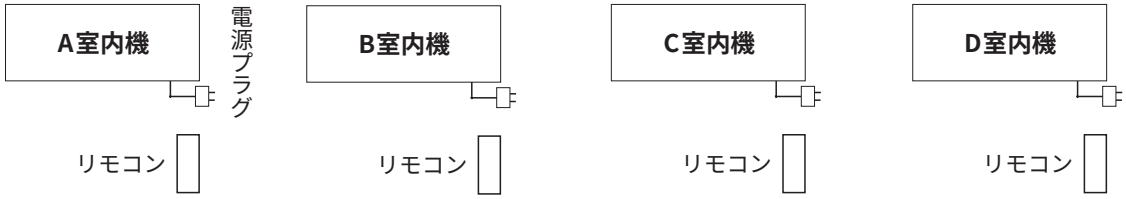
AIタイプ



8.3 室内機指定

グループAの場合

電源プラグをコンセントに差し込み、またはブレーカーを入としてから、1回目のリモコン受信が行われた時に、
そのリモコンで設定した室内機番号を、室内機の室内機番号とします。
2回目のリモコン受信からは1回目に受信した室内機番号のリモコンのみ受け付けます。
電源プラグをコンセントからはずすか、またはブレーカーを切にしますと設定が失われます。(停電等でも失われます。)
電源プラグをコンセントに差し込む、またはブレーカーを入にしたときは再度設定してください。
（電源プラグをコンセントに差し込んでから、１回目のリモコン受信はどの機番のリモコンでも受信出来ます。）
（一度電源プラグをコンセントからはずした場合、３０秒以上過ぎてから電源プラグをコンセントに差し込んでください。）
（例）４台各々個別運転する場合

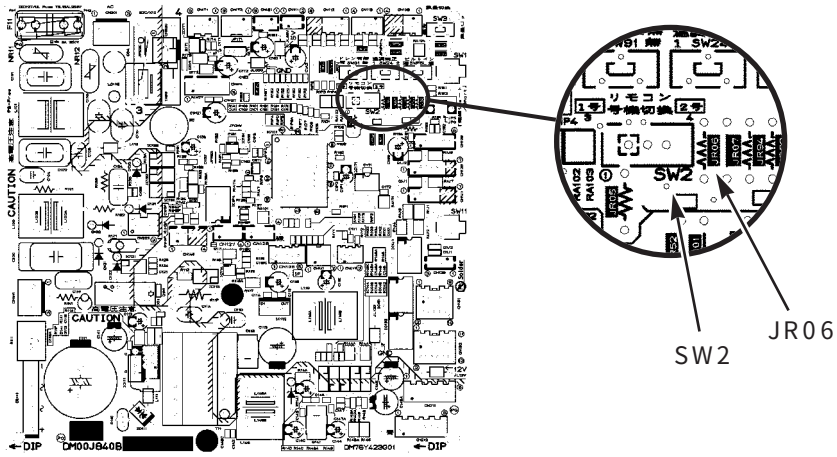


（1）**8.2 リモコン基板の改造**にしたがってリモコン基板の改造をします。
（2）4台とも電源プラグをはずします。
（3）A室内機の電源プラグをコンセントに接続します。
　　A室内機のリモコンで運転させます。
（4）B室内機の電源プラグをコンセントに接続します。
　　B室内機のリモコンで運転させます。
（5）C、D室内機についても上記（3）と同様に各々順番に行います。

以上で設定完了です。
（注意）設定を間違えた場合は電源プラグをコンセントからはずしてやり直してください。

グループCの場合

室内機とリモコンのそれぞれに切換スイッチがあります。
下記設定方法に従って双方の切換スイッチの番号を合わせてください。
工場出荷時は室内機1側にしてあります。
また、3・4号機を設定する場合はジャンパー線JR06を切断してください。



	SW2	JR06
1号機	1側	有り
2号機	2側	有り
3号機	1側	無し
4号機	2側	無し

（注）遠隔制御用インターフェース（MAC-397IF,384IF）使用時の個別運転

・MAC-397IF,384IFが接続されても、通常と設定方法は同じです。
・リモコン基板の改造、室内制御基板の改造を行ってください。(8.2項参照)
・MAC-397IF,384IFの改造は不要です。

（注）M-NET制御インターフェース（MAC-399IF,388IF）使用時の個別運転

・MAC-399IF,388IFが接続されても、通常と設定方法は同じです。
・リモコン基板の改造、室内制御基板の改造を行ってください。(8.2項参照)
・MAC-399IF,388IFの改造,ディップスイッチの設定は不要です。

9 MAスムースリモコンの操作方法
9.1 リモコンの機能選択のしかた

リモコンの機能選択モードでは下記リモコンの機能を設定変更できます。
以下からはMAスムースリモコン時の設定内容を記載しています。

大項目	中項目	小項目
1.言語切替（CHANGE LANGUAGE）	表示する言語の設定を行います。	・多言語表示ができます。
2.機能制限	（1）操作制限機能設定（操作ロック）	・操作制限（操作ロック）の範囲を設定します。
	（2）自動モード使用設定	・運転モードの「自動」使用有無を設定にします。
	（3）温度範囲制限設定	・温度調節範囲（上限・下限値）を設定します。
3.基本機能	（1）リモコン主／従設定	・主リモコン、従リモコンを切替えます。 ※1グループ2台接続時どちらか一方を『従』設定にします。
	（2）タイマー機能設定	・使用するタイマーの種類を設定します。
	（3）異常時の連絡先設定	・異常発生時に連絡先の電話番号を表示させることができます。 ・電話番号の設定をします。
4.表示切替	（1）温度表示℃／℉設定	・表示する温度単位（℃／℉）を設定します。
	（2）吸込み温度表示設定	・室内（吸込み）温度表示の有無を設定にします。
	（3）自動冷暖表示設定	・自動モード運転時の「冷房」「暖房」表示有無を設定します。

リモコンの機能選択の流れ

［1］空調機を停止状態にして、リモコンの機能選択モードに移行する ➡ ［2］大項目を選択する ➡ ［3］中項目を選択する ➡ ［4］小項目（内容を設定する） ➡ ［5］設定完了 ➡ ［6］通常画面に移行する（終了）

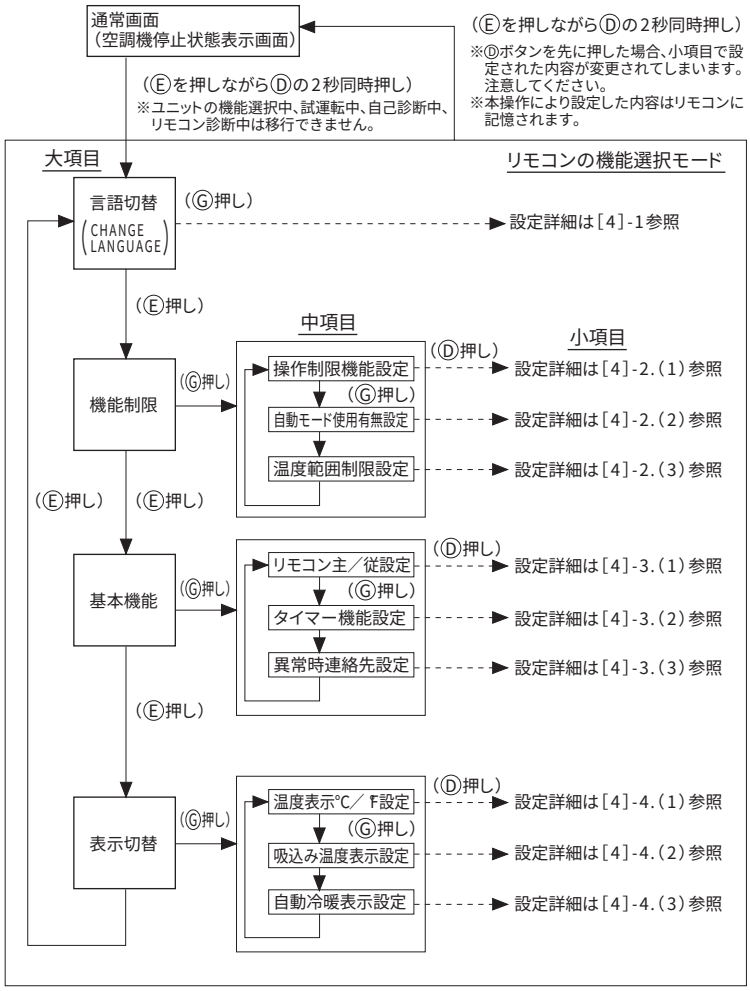


図1

お知らせ

リモコンの機能選択から通常画面に移行すると、タイマー運転は停止となります。

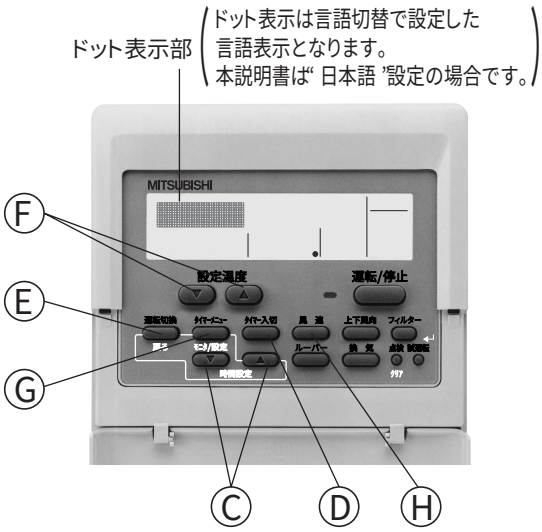


図2

設定詳細

[4]-1.言語切替設定

本設定により、ドット表示部に表示する言語を設定します。
・タイマーメニューボタンⒼを押して下記内容を切替えます。
①日本語（JP）、②英語（GB）、③ドイツ語（D）、
④スペイン語（E）、⑤ロシア語（RU）、⑥イタリア語（I）、
⑦中国語（CH）、⑧フランス語（F）

[4]-2.機能制限設定

（1）操作制限機能設定（操作ロック）

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①no1　:運転／停止ボタン以外操作ロック設定となります。
②no2　:全ボタン操作ロックとなります。
③OFF（初期設定値）:操作ロック設定なしとなります。

※通常画面にて操作ロックを実行するには、上記設定後に通常画面にて実行操作（フィルターボタンと運転／停止ボタン同時2秒押し）が必要です。

（2）自動モード使用設定

運転モード自動有りユニットに接続されている場合、下記内容の設定を行うことができます。
・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①ON（初期設定値）:運転モード操作時に自動モードを表示します。
②OFF　:運転モード操作時に自動モードを表示しません。

（3）温度範囲制限設定

設定内容変更後は、変更した範囲内で温度変更が可能となります。
・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①冷房モード　:冷房・ドライモードでの設定温度範囲を変更します。
②暖房モード　:暖房モードでの設定温度範囲を変更できます。
③自動モード　:自動モードでの設定温度範囲を変更できます。
④OFF（初期設定値）:温度範囲制限は実行されません。

※OFF以外が設定された場合、冷房、暖房、自動モードの温度制限設定が同時に実行されます。ただし、設定温度範囲が変更されていなければ制限は実行されません。

・設定温度▽ボタン、または設定温度△ボタンⒻを押す毎に設定値がアップ、ダウンします。
・風速ボタンⒽを押して上限値設定、下限値設定を選択を切替えます。選択された設定内容は点滅表示しており、この温度値を設定します。
・設定範囲

冷房・ドライモード	：	下限値	：	19℃～30℃
		上限値	：	30℃～19℃
暖房モード	：	下限値	：	17℃～28℃
		上限値	：	28℃～17℃
自動モード	：	下限値	：	19℃～28℃
		上限値	：	28℃～19℃

[4]-3.基本機能設定

（1）リモコン主／従設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①主：主設定となります。
②従：従設定となります。

（2）タイマー機能設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
（いずれか一つを選択）
①タイマーケシワスレ ボウシ ：消し忘れ防止タイマー使用可能となります。
②タイマーカンイ（初期設定値 MAスムースリモコン時）：簡易タイマー使用可能となります。
③タイマー無効　：タイマー未使用設定となります。

（3）異常時の連絡先設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①CALL・OFF　：異常中に設定した電話番号は表示されません。
②CALL・0120 ＊＊＊ ＊＊＊＊　：異常中に設定し電話番号を表示します。
③CALL・＿　：左記表示時、電話番号を設定します。

・電話番号設定方法
②設定時に下記設定操作により電話番号を設定します。
点滅しているカーソル（＿）を移動して、数字を設定してします。
設定温度△（▽）ボタンⒻを押してカーソルを右（左）に移動させます。
時間設定△ボタンまたは　時間設定▽ボタンⒸを押して、番号を設定します。
最大12桁の数字が入力できます。

[4]-4.表示切替設定

（1）温度表示℃／℉設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①℃：温度表示単位をセ氏表示にします。
②℉：温度表示単位を華氏表示にします。

（2）吸込み温度表示設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①ON　：吸込み温度を表示します。
②OFF：吸込み温度は表示されません。

（3）自動冷暖表示設定

・タイマー入切ボタンⒹを押して下記内容を切替えます。
①ON　：自動モード運転時、「自動冷暖」または「自動暖房」表示のどちらかが表示されます。
②OFF：自動モード運転時、「自動」のみが表示されます。

※ 必ずOFFに設定してください。

9.2 簡易タイマー運転のしかた (ワイヤードリモコンの場合)

■簡易タイマー運転には次の3つの方法があります。

- ● 入タイマー運転　運転開始時間のみをタイマーで行う。
- ● 切タイマー運転　運転終了時間のみをタイマーで行う。
- ● 入 ⇄ 切タイマー運転　運転開始／終了時間をタイマーで行う。

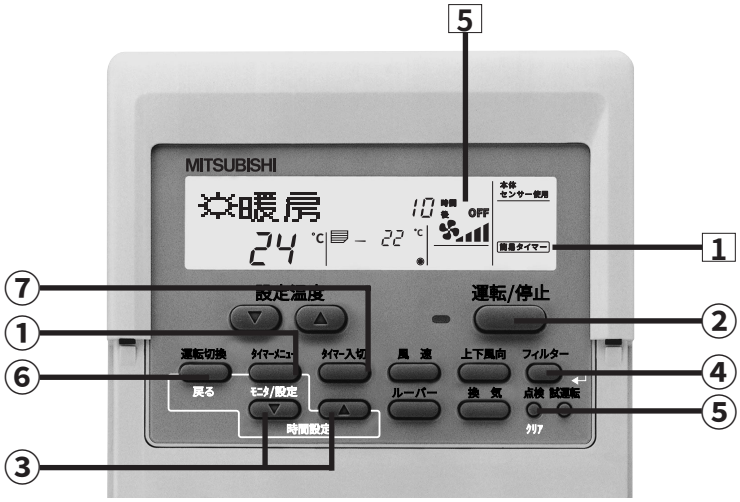
■簡易タイマー運転の設定は、72時間以内に入・切各1回以内です。

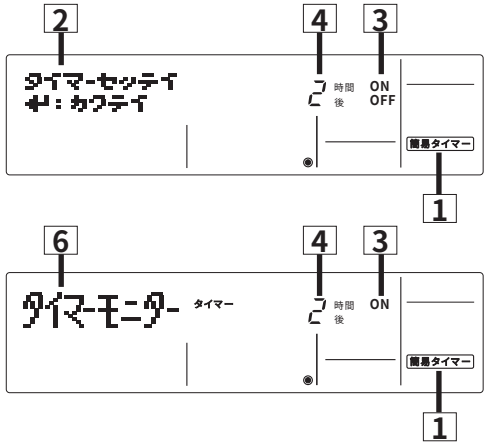
設定時間は、1時間単位です。

※1 簡易タイマー、消し忘れ防止タイマーの併用はできません。

※2 下記の場合、タイマー運転は実行されません。

タイマー停止中／異常中／試運転中／リモコン診断中／機能選択中／タイマー設定中／集中管理中（運転／停止操作禁止）





簡易タイマー設定のしかた

1 簡易タイマー が 1 に表示されていることを確認します。

2 タイマーメニューボタン①を押し、設定画面表示“ タイマーセッテイ ”2 を表示させます。

ボタン①を押す毎に、タイマーモニター”、“ タイマーセッテイ ”と表示が切換わります。

3 （運転／停止）ボタン②を押し、運転開始時間、運転終了時間の設定表示とします。

ボタン②を押す毎に、3 の表示が“ 時間後 ON ”、“ 時間後 OFF ”と切換わります。

●入タイマー（運転開始時間の設定表示）：“ 時間後 ON ”

●切タイマー（運転終了時間の設定表示）：“ 時間後 OFF ”

4 ▽ △（時間設定）ボタン③を押して、入タイマーまたは切タイマーを時間設定（4 表示）し、フィルター（ ↵ ）ボタン④を押して時間を確定させます。

設定範囲時間は、1～72時間です。

※1.入タイマーまたは切タイマーのどちらか一方のみを設定される場合は、使用しないタイマー設定の時間は、“ ー ー ”表示の状態としてください。

※2.設定した時間を取り消すときは、点検（クリア）ボタン⑤を押し、時間を“ ー ー ”と表示させた後、ボタン④を押し確定させてください。

5 入切タイマーを両方使用するときは、上記 3 4 で運転開始／運転終了時間の両方の設定を行ってください。

※入切タイマーを同時間に設定することはできません。

6 運転切換 **ボタンを押して、タイマー設定が完了します。**

7 タイマー入切 **ボタン⑦を押すと、簡易タイマー運転開始となり設定されたタイマー実行時間が 5 に表示されます。**

簡易タイマー設定を確認するとき

1 簡易タイマー **が 1 に表示されていることを確認します。**

2 タイマーメニュー **ボタン①を押し、モニター表示画面“ﾀｲﾏｰﾓﾆﾀｰ”6 を表示させます。**

3 4 に設定されている入タイマーまたは切タイマー時間が表示されます。
入切タイマーを両方設定されているときは、両方の設定を交互に表示します。

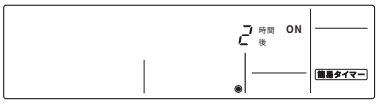
3 運転切換 **ボタン⑥を押すと、タイマーモニター表示が終了します。**

簡易タイマー運転を停止（解除）するとき

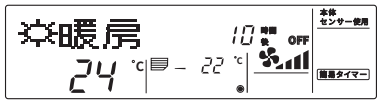
タイマー入切 **ボタン⑦を押し、タイマー実行時間表示 5 を消灯させます。**

簡易タイマー設定表示例

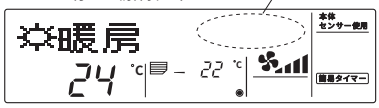
入タイマー運転：2時間後運転開始



切タイマー運転：10時間後停止



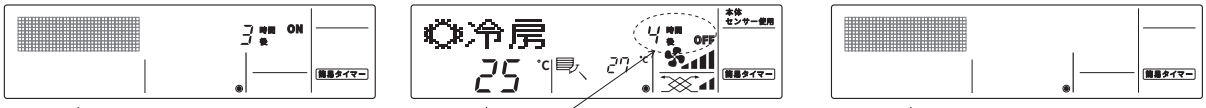
タイマー停止（解除）中　タイマー実行時間消灯



入タイマー、切タイマーの両方が設定されている場合の表示

例1：入タイマーから開始する場合
　入タイマー設定時間：3時間後ON
　切タイマー設定時間：7時間後OFF

7時間経過後移行は操作があるまで停止のままとなります。



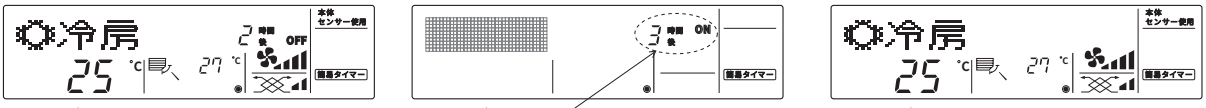
タイマー開始
入タイマー時間を表示

3時間後
切タイマー時間を表示
（表示される時間は、（切タイマー設定時間）－（入タイマー設定時間）です）

7時間後

例2：切タイマーから開始する場合
　入タイマー設定時間：5時間後ON
　切タイマー設定時間：2時間後OFF

5時間経過後移行は操作があるまで運転のままとなります。



タイマー開始
切タイマー時間を表示

2時間後
入タイマー時間を表示
（表示される時間は、（入タイマー設定時間）－（切タイマー設定時間）です）

5時間後

9.3 消し忘れ防止タイマー運転のしかた (ワイヤードリモコンの場合)

■消し忘れ防止タイマーは運転開始後、設定された時間が経過した時に自動的に空調機を停止させます。

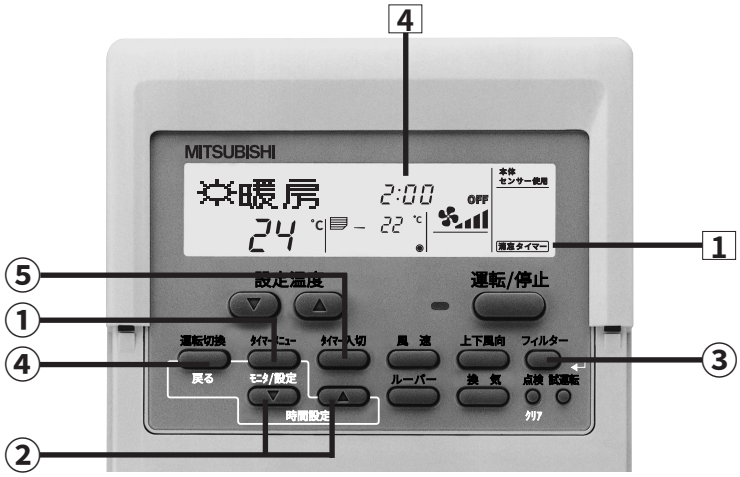
■消し忘れ防止タイマー運転の設定範囲は、30分～4時間です。設定時間は、30分単位です。

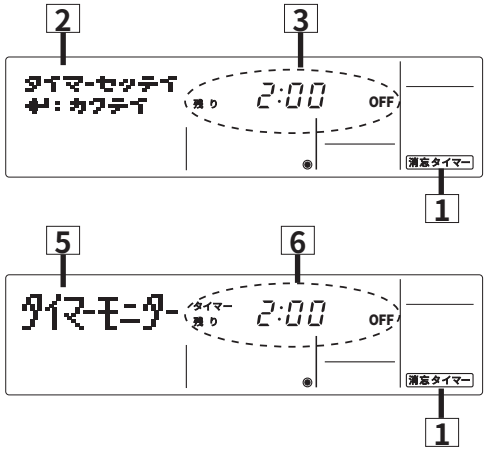
リモコンのタイマー機能設定は、簡易タイマーが標準設定（初期設定）となっています。消し忘れ防止タイマーをご使用になる場合は、リモコンの機能選択（19ページ参照）でタイマー機能設定を消し忘れ防止タイマーに変更を行ってください。

※1 消し忘れ防止タイマーを選択した場合、簡易タイマーは使用できません。（簡易タイマー、消し忘れ防止タイマーの併用はできません。）

※2 下記の場合、タイマー運転は実行されません。

タイマー停止中／異常中／試運転中／リモコン診断中／機能選択中／タイマー設定中／集中管理中（運転／停止操作禁止）





消し忘れ防止タイマーの設定のしかた

1 リモコンの機能選択（19ページ参照）で、タイマー機能設定を消し忘れ防止タイマーに設定をします。

消忘タイマー が 1 に表示されていることを確認します。

2 タイマーメニュー ボタン①を3秒押し、設定画面表示“ タイマーセッテイ ”2 を表示させます。

ボタン①を押す毎に、“ タイマーモニター ”、“ タイマーセッテイ ”と表示が切換わります。

3 ▽ △ （時間設定）ボタン②を押し、切タイマー（運転終了時間）3 を設定し、フィルター（ ↵ ）ボタン③を押して時間を確定させます。

設定範囲時間は、30分～4時間です。（30分単位）

※時間を確定させずに、下記 4 の操作を行ってしまった場合は設定した内容はキャンセルされます。

4 運転切換 ボタン④を押して、タイマー設定が完了します。

5 運転を開始すると、消し忘れ防止タイマー運転が開始となり、設定された時間が 4 に表示されます。

運転開始後、残り運転時間は1分毎に更新され表示します。

消し忘れ防止タイマー設定を確認するとき

1 消忘タイマー が 1 に表示されていることを確認します。

2 タイマーメニュー ボタン①を3秒押し、モニタ画面表示 “ タイマーモニター ”5 を表示させます。

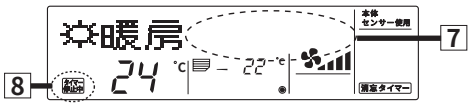
設定されている切タイマー時間が 6 に表示されます。

3 運転切換 ボタン④を押すと、タイマーモニター表示が終了します。

消し忘れ防止タイマーを停止（解除）するとき

タイマー入切 ボタン⑤を3秒押し、タイマー実行時間表示 7 を消灯させます。

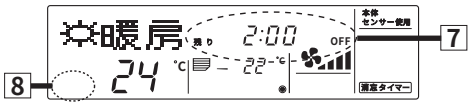
消し忘れ防止タイマーを停止（解除）中に運転を行っている時は、タイマー停止中 8 が表示されます。



消し忘れ防止タイマーを再度開始させるとき

タイマー停止中に タイマー入切 ボタン⑤を3秒押し、タイマー停止中 8 の表示を消灯、タイマー実行時間表示 7 を点灯させます。

タイマー実行時間は、前回の設定時間が表示されます。

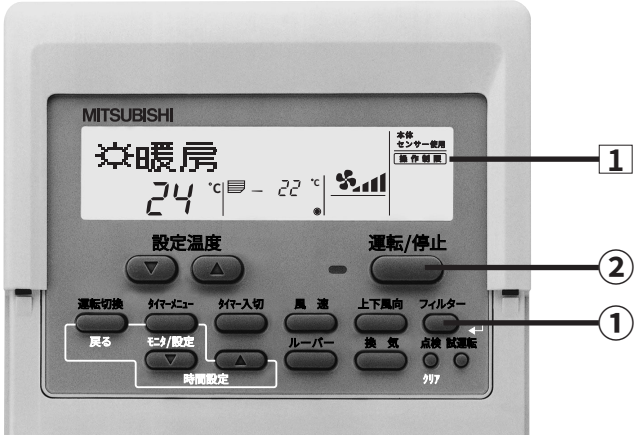


9.4 操作ロックのしかた (ワイヤードリモコンの場合)

■簡易的にリモコンのボタン操作をロックすることができます。
操作ロック機能には次の2つがあります。

①運転／停止ボタン以外ロック（no1）：運転／停止ボタン以外の操作をロックします。
②全ボタンロック（no2）　　：リモコンの全てのボタン操作をロックします。

操作ロックをご使用になる場合は、リモコンの選択機能（19ページ参照）で操作制限機能（操作ロック）の設定を行ってください。
リモコンの操作制限機能設定は、操作ロック設定なし（OFF）が標準設定（初期設定）となっています。



お知らせ
操作ロック設定されている場合は、操作制限が点灯表示します。

操作ロック設定のしかた

1 リモコンの機能選択で、操作制限機能設定（操作ロック）をno1またはno2に設定します。

no1：運転／停止ボタン以外の操作をロックします。
no2：リモコンの全てのボタン操作をロックします。

2 フィルターボタン①を押しながら、（運転／停止）ボタン②を2秒押します。

操作制限 1 が点灯し、リモコンの機能選択で設定した操作ロック設定が有効となります。
リモコンの機能選択で“操作ロック設定なし”が選択されている場合は、“無効ボタン”が点灯表示します。
※操作ロック中に、ロックされているボタンを操作したときは、操作制限 1 が点滅表示します。

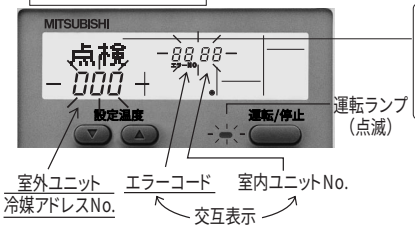
操作ロック設定を解除するとき

1 フィルターボタン①を押しながら、（運転／停止）ボタン②を2秒押します。

操作制限 1 が消灯し、操作ロック設定が解除されます。

9.5 その他の表示・点滅について

エラーコードの点滅



リモコンの機能選択で、“異常時の連絡先”が設定されている場合は、連絡先の電話番号が表示されます。

●「運転ランプ」と「エラーコード」の両方が点滅している場合は空調機に障害が発生し、運転を継続できずに停止しています。
ユニットNo.、エラーコードをご確認の上、空調機の電源を切り、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。

点検ボタン押し時の表示

●「エラーコード」のみが点滅している場合（運転ランプは点灯したまま）空調機は運転を継続していますが、障害が発生している可能性があります。
エラーコードをご確認の上、お買い上げの販売店、または工事店にサービスをお申しつけください。
※リモコンの機能選択で、“異常時の連絡先”が設定されている場合は、点検ボタンを1回押すと連絡先の電話番号が表示されます。

9.6 エラーコード一覧表

（1）E表示

リモコン表示	室内ユニット運転ランプ	エラー内容	検出ユニット	備考
E1	―	リモコン基板異常	リモコン	リモコン交換
E2	―	リモコン基板異常	リモコン	リモコン交換
E6	連続点滅	誤配線異常停止 シリアル信号異常停止	室内	室内ユニットが信号を受信できず
E7	連続点滅	シリアル信号異常停止	室内	室内ユニットが信号を送信できず
E8	連続点滅	シリアル信号異常停止	室内	室内, 室外ユニットが信号を受信できず
E9	連続点滅	シリアル信号異常停止	室外	室外ユニットが信号を送信できず
Ed	7回点滅	室外ユニット内基板間通信異常	室外	制御基盤とリードフレーム基板間の通信異常

（2） F・P表示

リモコン表示	運転ランプ表示	エラー内容	検出ユニット	備考
Fb	4回点滅	室内制御系異常停止	室内	室内制御基板交換
FC	7回点滅	室外制御系異常停止	室外	インバーター制御基板交換
Fd	13回点滅	異電源投入異常停止	室外	AC200V機種に、AC100Vを接続した場合
P1	2回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	室温サーミスター異常
P2	2回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	補助管温サーミスター異常
P4	9回点滅	ドレンセンサー異常停止	室内	ドレンセンサー水没 ドレンセンサーオープンまたはショート
P5	9回点滅	ドレン異常停止	室内	フロートセンサー水没、またはオープン ドレンポンプの異常
P9	2回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	主管温サーミスター1、2異常
PA	9回点滅	マルチ室外強制停止(ドレン異常)	室外	
	14回点滅	その他の室外異常	室外	ドレン漏水
Pb	3回点滅	室内ファンモーター異常停止	室内	
Pd	2回点滅	室内サーミスター系異常停止	室内	主管温サーミスター3、4異常
PE	15回点滅	ダンパー異常停止	室内	

（3）U表示

リモコン表示	室内ユニット運転ランプ	エラー内容	検出ユニット	点検箇所
U0	14回点滅	過電流遮断(欠相)	室外	
U1	14回点滅	高圧(HPS)圧力保護	室外	
U2	14回点滅	吐出温度過昇保護停止	室外	
U3	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	吐出温サーミスター異常
U4	6回点滅	室外サーミスター系異常停止	室外	霜取りサーミスター、外気温サーミスター、フィン温サーミスター、基板温サーミスター、中管温サーミスター(A室～D室)、ガス管温サーミスター異常
U5	14回点滅	フィン温過昇保護停止	室外	
U6	7回点滅	パワーモジュール異常	室外	
U7	14回点滅	吐出温低下保護	室外	
U8	14回点滅	室外ファン保護停止	室外	室外ファン起動失敗
U9	7回点滅	ゼロクロス異常、コンバータ異常 不足電圧保護停止	室外	
Ub	14回点滅	基板温過昇保護停止	室外	
Ud	14回点滅	高圧過昇保護停止	室外	
UF	14回点滅	過電流保護停止 脱調検出保護停止	室外	圧縮機ロック、起動以外
UH	14回点滅	圧縮機相電流保護停止	室外	
UJ	14回点滅	母線電圧検出保護停止	室外	
UP	5回点滅	室外パワー系異常停止	室外	過電流保護停止、起動失敗保護停止
UU	14回点滅	X64リレー(突入防止リレー)異常	室外	

'07システムコントロール
商品技術ガイドブック

本カタログ掲載商品の価格には、配送･設置調整費･パイプ･工事費、
使用済み商品の引き取り費等は含まれておりません。
エアコンを廃棄する場合は家電リサイクル法に基づく収集･運搬料金、
再商品化等料金(リサイクル料)が必要になります。

三菱電機株式会社　静岡製作所

2007年　2月改訂
2006年12月発行